

ヲ埋ムルニヒトシカリシトカヤ今ハ桃ノ木少ク以前ノヤウニアラ
ストイヘモ他郷ニハ同シカラヌ里氏口碑ニ昔シ弘法大師此里ニ一
ト夜ヤトリ玉ヒケルカ主へ桃ノ實ヲアタへ玉ヒケル是其縁トイヘ
リ

古城 村ノ上ニアリ寺林山トイフ一説寺跡トモイヘリ其山ノ後ニ馬
場ノ跡ト云傳ハタル處アリ然レハ初ハ寺地ニテ寺廢シテ後城柵ノ
説シタルニヤ分明ナラス

天神原村 天神土居 棚組 オノ原 故本

戸數 六十五軒 辻堂 本尊 觀音

天満宮

氏神 十二社 權現 在棚組

西ノ日天王 在曳田村

産物 鼻紙 上中下

曳田ノ奥ハ町北側ノ山下ニアリ下曳田ヨリ十一町トス當處天満宮

ノ下一町許リコ大塚ト号スル一丘アリ其地ヲ天曳田ノ寶沼ノ神社
ト云フヨリ八町ノ誌トイヘリ是ヨリ奥坂本ノ十二社權現宮ノ上ミ手ニ一
丘アリ當處ノ塚ヨリ八町トスト此ヨリ奥ニ至テ都合ハケ處ニアリ
故ニ八塚トイフ昔ハ石檀方三間許リ高サ四五尺各寶經印塔ヲ安置
セリ近年處々掘壞テ當處ノ二丘モ石檀ノミ殘レリ一説ニ經塚トモ
イフ

中井村

戸數 三十六軒 辻堂 三本尊 地藏 同 樂師

氏神 山王大明神

羽黒山妙玄寺之廢跡

土産 曳田村ニ同シ

天神原ヨリ奥へ十八町ニアリ枝谷小河内ノ口ノ指向フナリ
羽黒山妙玄寺之舊跡 村ノ後ノ山ニアリ此寺何世ノ草創ナルニヤ類
類ノ時代モ知ル人ナシ相傳へテ云昔シ出羽國羽黒三山ヲ移シテ國

中ノ修驗者登山シテ密法精修ノ道場タリシト山頂三葉ニワレテ其形三壺ノ竦ルカ如シ其谷隘ニ水ヲ泄ヘテ澤ノ如ク周回凡七八十間葭芦生茂リテ水鳥游泳ス其中ニ五倫ノ碑碣アリ是レチオホツガ池ト号ス山上ニ行場寺役所檣樓役ナト云ヘル宇アリ昭和年中當村ノ土人彼ノ寺跡ニテ塚ヲ發キテ法華經全部及南京ノ香爐燭台等ヲ掘セリ年號正治トアレハ今ニ及テ凡ソ六百年ニ近シ然レハ其比マテハ祭日セントミヘタリ經卷及ヒ白銅ノ器等別卷圖式ニアリ

牛ノ戸村 河崎

戸數 二十七軒 辻堂 本尊 阿彌陀

氏神 妙見大明神

大日堂 本尊 大日如來

大瀧 在不働鎮座

土産

中井ノ川向フ南ノ山際ニアリ其間三町許リ此村ノ下一町許リニ南

へ支谷アリ小河内神馬村ノ谷筋ナリ本谷ハ弓ノ河内へ十八町ナリ此里ニモ八塚アリ坂本ノ塚ヨリ八町ト云へリ今ハ廢シテ其跡モ不烟又不働ノ瀧ハ村ノ上ニアリ別卷圖式ニ委シ

湯谷村

戸數 二十軒 辻堂 本尊 地藏 阿彌陀

氏神 天日神

祭師堂 温泉鎮守 温泉

産物

牛ノ戸ノ向フ八町許リ北ノ山際ニアリ中井ト同シ側ニテ十二町與ナリ北へ山越スレハ高草ノ砂見谷へ通ス凡ソ三十町許リナリ此村ニモ大塚アリ其地ヲ大ツツト云フ大ツツ大明神鎮座アリ温泉村ノ後ノ支谷ニアリ其間二町許リ湯壺一ツアリ其中ニ障有テニツトス尤モ鹹湯ナリ然レモ冷湯ニテ日南多水ノ如シ瘴氣ニ功アリトテ湯治人アレハ居風呂ニ汲入テ之ヲ煖テアム近年民家ニ軒有テ湯治ノ人ノ寄宿ノ

設トス此温泉草創ノ時代知レヌ此里ヲ湯谷トイヒ近縣羽黒山ノ舊名アルヲ以テミレハ此湯池據テ羽黒ヲ勸誘シケルモノ歟鎮守兼師ノ佛像ヲ拜スルニ殊ニ勝レテ古佛ナレハ昔ハ靈湯ナリレナラン今ノ湯ハ五十年許リ寛政以前ノ再興ナリトイヘハ中古亂世久シク廢地トナリ湯脉スタレルニヤ惜ヘン

小畑村

戸數 三十三軒

辻堂二本尊阿彌陀 觀音

氏神 天日神 森湯谷村

古城 號磨山城

産物

湯谷ノ南八町ニアリ弓河内ノ下向フノ山際ナリ高草ノ妙見ヘ世五町坂道ナリ當處八塚アリ今石壇ノミ殘テ印ノ塔ナシ湯谷ノ塚ヨリ八町トイヘリ

弓ノ河内村 岡村 上村 北田 奥田

戸數 二十九軒 辻堂 本尊觀音

氏神 日月大明神 在北村

同 大宮大明神

土産 鼻紙 上品階田 椎茸 栗茸 黒車茸 防己

藤 杉角 葎板 獨活 蕨 ヒラメ 魚 タン

ホリ魚 雉 山鳥 猪 猿

小畑ヨリ奥四町ニアリ當村六郎左衛門ト云フ百姓久シキ家柄ニテ天正年中秀吉公當國御手遣ノ中ニテ一揆蜂起シテ御難儀ナサレケル其御加勢申上一揆ヲ追退ケ一夜御宿マヒラセケル其功ニ因テ永代國役ヲ許サレ宅地方七十間今ニ至テ免地タリ累代富農ノ間エアリシカ近年零落ス然レ秀吉公御手札並ニ龜井武藏守殿授番等持傳ヘタリ

北 村 松小屋 落ノ河内

戸數 百六軒 内十軒松小屋 同六軒落ノ河内

辻堂 二本尊觀音地蔵大日如来

八上郡之部

氏神 日月大明神

同 大宮大明神

高山権現宮

高山観音

月光山観音寺 其宮本寺鳥取寶壽院

不働瀧 横瀧 酒瀧 魚留ノ瀧

土産

弓河内ノ奥八町ニアリ但シ村ノ下氏神大宮大ノ森ノ下手ノ田ノ中
 二大塚アリ石壇方三間高サ五尺許小畑ノ塚ヨリ八町ノ誌ト云ヘリ是日
 八町ニ同大塚アリ其地ヲ田中ト云フ 村ヨリ小河内崎田場へ四十八町上ノ
 其ヨリ高権現社マラ八町トイヘリ 茶屋へ九十余町高草ノ岩坪村へ四十八町也此村コリ左ノ谷ヲ又村ノ
 奥ニ險山アリ高山トイフ是曳田ノ谷ノ域リナリ出村ニヶ所アリ高
 山ノ左ノ谷ニ在ルヲ袖小屋ト云ヒ右ノ谷ヲ落河内トイフ北村ヨリ
 各四十八町也落河内ノ誌リヲ五葉ノ谷トイフ其地一圓五葉ノ松生

茂リテ蒼翠タリ高山ト號スルハ三國カ山ノ北ニアル險山ナリ山嶺
 三角ニ峙聳テ北ハ高草南ハ智頭ノ境ニテ山ノ後ヲ大ボレノ谷トイ
 フ佐治谷ノ奥通リナリ氣多ノ岩ハ高山ト驚峰山ノ間ニ在テ其地ヲ
 菅ノ岨ト云フ岨ノ間凡ソ三里半但シ四里鹿坂ノ河内ニ至ル但シ北村ヨ
 坂河内ノ邊國ト云フ谷ニ下リテ其レヨ 尤モ人跡絶タル難所ニテ手引ナクテ
 リ常岨ヲ經テ死坂ノ奥寺河内ニイタル ハ容易通フヘキ地ニアラス

高山権現宮 北村ノ奥十五町許ニアリ勸修ノ時代明カナラス昔ハ袖
 小屋ノ奥百二十町許リニ鎮座アリテ北村ヨリ登山ス是ヲ禪定道ト
 云フ清峰喬ク錦溪水麓ニ遶レリ此瀧ノ左ニツフテ攀登リ横瀧ノ下
 流ヲワタリテ又不働瀧ノ源ヲ渉ル而シテ酒瀧ノ後ヲメクリテ社前
 ニ至レリ其巒崿峻険ナル云フハカリナレ之ニ依リ諸人行拜スルニ
 便ナク中比社地ヲ轉シテ今ノ處ニ遷ト云ヘリ
 不働之瀧 高山ノ右ノ腹ニアリ不動ノ鎮座アリ瀧ノ半ニ壺有テ二段
 ニ下ル上ノ瀧高五丈一曲シテ直ニクタル水簾二十丈トイヘリ

横瀧 高山ノ左ニ在リ是モ二段ニ下レリ上ノ水僅五丈壺ヨリ溢レク
 タル其高サ二十丈ト流下不動ノ瀧ト一ツニ合ス其所ヲ蛇淵トイフ
 壺ノ大サ竝數二百步深サ百尋ト云傳ヘタリ其流レ速ニ下テ杣小屋
 ノ後ニ至テ又飛泉トナル高サ十五丈三曲レテ下ル是ヲ魚留ノ瀧ト
 イフ皆壯觀スヘキト云ヘ凡又モノ凄キノミ
 酒瀧 高山ノ北ニアル數百丈ノ絶巖是ナリ雨ナケレハ瀧モナン故ニ
 酒瀧ト云フ

因幡誌八上郡終

因幡誌

郡 縣

八 東 郡

東西八里
南北一里半

一嘗郡ハ元ハ上郡ヲ分タル郡ノ名ナリ故ニ古書ニ載ル處因幡國七郡
 ノ内ハ東ト云フ郡ナシハ上ハ往昔國中ノ大郡ニテ十二郡ヲ統タリ
 然ルニ中古是ヲ割テ二郡トス倭名鈔所謂八上郡條下ニ若櫻丹比刑
 部日理日下部私郡土師大江散岐佐井石田曳田以上十是ナリ而シテ
 其東ノ方若櫻以下私郡以上ノ六郡ヲ八東郡トス云意ハ八上ノ東郡
 ト云フ義ナリトソ又西ノ方土師以下六郡ハ舊ノ名ハ上郡ト云ヘリ
 是何レノ世ノ制度ニテ是ヲ分ケ侍リシニヤ郡中ノ古刹新興寺ノ什
 物安元三年ノ筆記ニ八東川ト云フ文出タレハ其比既ニ二郡タリシ
 ト見ユ安元ハ 高倉院八十ノ年號ニテ今ニ至テ六百年餘ナリ按ス
 ルニ和名鈔所謂因幡ハ七郡ナリ此書ハ 村上天皇ノ御宇天曆年中

八東郡之部

三九七

源順是ヲ撰ス今既ニ九百年ニ近シ然レハ八束ト列レシモ八百年前
 後ノ事ナルヘシ又拾芥抄載ル處當國郡ノ名ヲ見ルニ八束ヲ除キテ
 八束ト記セリサレト當國ニ八束ト云フ郡ナシ是必ス八束ノ誤リニ
 ア東ノ字檢ノ一畫ヲ脱シタルナラム拾芥抄ハ正書ナレハ當國郡ノ
 數目名義亂脱謬妄等信スヘキ處ナシ事ハ首卷ノ末ニ委シケレハ此
 ニ畧ス去レハ寛文中江都ノ政事府ヨリ當國郡ノ名ヲ正サレハ東
 ナ改メ八束トスヘキ旨下知アリシカハ其比其通りヲ用ヒラケル
 トヲ想フニ八束ノ説ハ拾芥抄ヨリ出ケルナラン歟然ルニ年經テ後
 又ハ東ヲ改メテ八束トスヘキトノ下知ニ因テ是ヨリ以來又舊ノ八
 束ト云フナリ凡ソ諸國大郡ハ中古是ヲ割テ二郡トス其例少ナカラ
 ス掃磨國飾磨郡ヲ割テ飾東飾西ノ二郡トシ賀茂郡ヲ割テ賀東賀西
 二郡トス其他國々其例多シ此ニ密ス河内國丹南丹北二郡ハ丹比郡ヲ分ケタルナリ
 備前國上道郡ヲ分ケテ與上道口上道トス是皆時代々々ノ制度ニ因
 テ斯ノ如シ猶與ノ條ニ記ス

一當國民間ニ昔ヨリ傳ヘル一國八郡ノ郷庄保村ノ記アリハ東郡條下
 ニ曰廿一

- | | | | | |
|------|------|-----|------|-----|
| 若根郷 | 密久保 | 小幡郷 | 丹比郷 | 富松郷 |
| 密枝郷 | 日野田郷 | 徳丸保 | 草部郷 | 安井保 |
| 加陽保 | 下野 | 上野 | 見槻中村 | 日理保 |
| 西御門社 | 私都郷 | 峰寺保 | 油川府 | 津黒保 |
| 花原保 | 以上 | | | |

其他七郡別卷ニ記ス此記年号ナケレハ時代分明ナラスサレハ上古
 ノ制法ニアラス右所稱密松密久其地今知レス加陽ハ安井村田土ノ
 字ニ殘レリト云フ草部ハ日下部ノ事ナルヘシ西御門ノ社トハ昔當
 村ノ奥瀧山ト云フ處ニ伊弉諾尊伊弉冉尊ヲ祭レル神廟アリシヨシ
 然ルニ天正年中ノ兵火ニ燔滅レテ今ハナシ是ハ正慶年中 後醍醐
 天皇伯耆國ヨリ潛幸ノ時 勅願ニ依テ此地ニ創建アリシ神宮ナル
 事神主大川氏ノ遺書ニ分明ナリ然レハ其神領ノ地ナルヲ以テ村ニ

里正記サス社ト書シナルヘレ凡ソ郷村里ノ記録ニ寺社ノ名ヲ書交ヘタルモノ此記ノ内他郡ニモアリ是即チ社號ハ社領寺號ハ寺領ナリト云ヘリ是ハ中比鎌倉以降ノ制度ノ筆記ニ此類多シ又油列府ハ昔國府ノ一ノ宮宇倍神社ノ燈明神守附ノ地ナレハカク云ヒナウハシケルトツサルニ因テ神領未濟ノ時ハ一ノ宮社人灯籠ヲ持來リ村内ニ釣置テ年貢ヲハタリ取ケルト云傳ヘタリ其外若槻小幡今小幡作ル丹比私郡等ノ四名今モ郷トス密枝以下花原以上十四名ハ各村ト云フ是ミナ時代ノ制度ニ依テ變改新ノ如シ

一 今代郷庄保村之記ニ曰

八束郡 八十二個村

- | | | | | |
|---------|------|------|------|------|
| 若槻郷廿七ヶ村 | 若槻村 | 高野村 | 用呂村 | 三倉村 |
| | 赤松村 | 來見野村 | 諸鹿村 | 屋室羅村 |
| | 淺井村 | 大炊村 | 不香田村 | 長妙村 |
| | 湯野原村 | 淵見村 | 笠荷谷村 | 付米村 |

丹比郷九ヶ村

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 岸野村 | 赤白見村 | 須澄村 | 根安村 |
| 岩屋堂村 | 吉川村 | 中原村 | 大野村 |
| 小船村 | 落折村 | 日野田村 | |
| 南村 | 日土村 | 北山村 | 戸部田村 |
| 志谷村 | 細見中村 | 耕谷村 | 横地村 |

小畑郷十ヶ村

- | | | | |
|------|------|-----|-----|
| 衆鹿野村 | | | |
| 徳丸村 | 飯原村 | 東村 | 戈代村 |
| 岩淵村 | 兼治屋村 | 三浦村 | 柿原村 |

四分保十五ヶ村

- | | | | |
|------|------|-----|------|
| 佐崎村 | 清徳寺村 | | |
| 小別府村 | 新興寺村 | 安井村 | 大門村 |
| 西御門村 | 殿村 | 一谷村 | 高下村 |
| 水木中村 | 水木村 | 上野村 | 志子郎村 |
| 福井村 | 日下部村 | 茂田村 | |

私郡郷廿一ヶ村

- | | | | |
|------|------|------|-----|
| 下降寺村 | 上峯寺村 | 山野上村 | 篠波村 |
|------|------|------|-----|

- 市場村 梶王寺村 野町村 麻生村
- 福地村 山志谷村 明延村 落岩村
- 姫路村 上津黒村 下津黒村 花原村
- 別府村 道場村 大坪村 山路村
- 山田村

以上八拾二ヶ村

是ハ寛文中 官命ニ因テ當國八郡郷庄保村ノ條目ヲ改メ正サレケル其記ノ趣キナリ此外七郡ノ記ハ別卷ニ詳ナリ上古中今代制度變改斯ノ如シ右村名ノ内付米今ハ春米ト書リ戸部田ハ密枝ト書リ細見ハ細海ナルヘシ小別府ハ古別府ナルヘシ高下ハ郡家ノ殿敷水木今ハ見槻ト書リ寛文以降年々逐テ増村アリソレソレ與ノ條ニ記ス人國記ニハ上ハ風俗費ニシテ而モ勇アリテ約ヲ變セストアレハ當郡モ其様ナルヘシ

若 櫻 郷 二十七個村

高野村

戸数 五十九軒 屠兒村 二十五軒

氏神 若王子權現 祭日

諏訪大明神

妙見大明神

土産 新平柿 長岑

當村ハ若櫻ノ下ノ入口ニテ密枝ヨリ二十八町四十七間ト云ヘリ其間ニ川ニテ細海川小橋アリ日野田川船渡シナリ左右ニ屠兒村アリテ百姓ノ家居ハ一町許リ離レテ西ノ山下ニアリ穢多村ノ下手ニ柿ノ樹敷多アリ秋ノ比此菓ヲ取テ鳥取ヘ運送シテ交易ス是ヲ湯ニ浸シ熟シテ新平柿ト云フ國中町々ニテ製スレモ當所穢多村傍爾ヨリ出スモ又夥シ

若 櫻 郷

戸数 三百九軒 新町 上町 中町 下町 裏入町

氏神 松上大明神 祭日 四月朔日

社領一石三斗

同 八幡宮 祭日 八月十五日

同 熊野權現 祭日 九月九日

不遠山西方寺 淨土本寺京都東山禪林寺在木下簡中守位牌

寺領十石

萬祥山龍徳寺 曹洞禪本寺鹿女羅傳寺

寺領一石五斗

光明山壽覺院 淨土本寺京都智恵院

寺領二石八斗

白龍山蓮教寺 日蓮宗本寺鳥取芳心寺

寺領九斗三升三合三勺

無山競正榮寺 其宗本寺京都西本願寺

寺領九斗八升

修驗胎藏院 本山三寶院御門主

御制札場 在農人町ノ西 牢

御茶屋 在古竹町 御能士目附在番 驛馬四疋

古城 子鬼城 大松 在城山 狹岩 同上 名水 在根ヶ谷

産物 蕨若 滋地ノ呉器 三ツ枕 塗盆 塗鉢 和卓 檜杓

檜笠 檜回物 葦板 杉板 杉戸 莞筵 木履

長竿 御所柿 鱒 鮭 鮠 鮠 多年保利

石伏 雉 山鳥 小鳥類

高野ヨリ十七町異ノ方ニアリト土人曰但シ其間ニ三倉川ノ流レ道
ヲ要ル其深リニ板橋アリ若根ヲ以テ當郡ノ中央トス鳥取ヨリ七里
一町ナリ一筋町ニテ下ノ口ヲ農人町鳥取上ノ口ヲ新町ト云フ是日
リ分レ道アリテ直南へ通レハ嵐堂道ニテ橋作兩洲へ通ヌ左東ハ豹
ノ山道ニテ但馬へノ往還道ナリ町ノ東ニ大川アリ若根川ト云フ川
落折春米三谷ノ流レニテ米ハ八上 サシモ近世マテ數百年相續ノ城下ナレ
郡千谷川ニ落ル八東川是レナリ

ハ今ニ其遺風アリテ町並民家ノ造リモ他ノ在郷ニハ事異テ奇麗ナ
 リ小路一筋ナレモ兩側ニ小川通りテ兩側ノ水ヲ飲食ノ用トシ求メ
 方ヲ雜事ニ用ユ昔ハ東西十
五日交リ殊ニ産物多ク諸職人アリテ種々ノ品ヲ仕
 出シテ國中ニ交易ス郡中ノ大處ニテ人物又幽美ナリ所ノ觀ニ當所
 ヲ若櫻ト云フ事ハ 後醍醐天皇伯州ヨリ潜行ノ時此里ニテ若木ノ
 櫻ニ花咲ケルヲ厭覽アリテ初メテ若櫻ト 詔アリソレヨリ呼來ル
 名ナリ其櫻ノ樹近キ世マテ古侍町田土ノ中ニ有シカ今ハ枯テナン
 ト云ヘリ按ルニ若櫻ノ名ハ和名抄村上天皇天
曆年中ノ撰ニ是ヲ載ス然レハ 後
 醍醐天皇ヨリ凡ソ四百年以前ノ書ニ出タル地名ナリ妄説論スルニ
 タラス凡ソ諸國庄保鄉村ノ名ハ上世其地ヲ領シタル人ノ姓氏ヲ唱
 モノ少ナカラス姓氏錄ニ 履仲天皇船中ニテ遊宴シ玉フ是時櫻ノ
 花飛來リテ御盃ニ浮メリ 天皇是ヲ怪ミ玉ヒテ物部長具贈連ヲ遣
 シテ尋テ求メシム乃チ按上室山ニ浮得テ是ヲ獻ル 天皇歡玉ヒテ
 物部ヲ改メ姓ヲ若櫻部造ト賜フトアリ是日本若櫻氏ノ始メナリ此

外郡内邑里ノ名私郡丹比小治田日下部春木佐爲佐々貴等皆姓氏錄
 ニ是ヲ載ス上古故有テ賜ハリ人ノ苗字ナリ當所ヲ若櫻ト號スルモ
 ソノカミ領主ノ氏ヲ稱スル物ニヤ

鬼ヶ城 驛ノ西ノ方ニアリ當城ハ矢部若狹守ト云フ人ノ草創ト云ヘ
 リ同山城守ト云ヘルマテ相續十六代シタル名家ナリシト然ルニ永
 祿ノ比山城守卒去セラレ兄弟ノ子息遺跡ヲ事ヒ家中一和セリリシ
 所ニ天正三年ノ春尼子晴久山中鹿之介等押寄來リ忽ケ城ヲ攻破リ
 ケル間矢部一迹此時ニ斷絶セリ尼子勢入替テ籠城ス時ニ同年ノ秋
 吉川駿河守元春私郡ノ城ヲ攻落シ直ニ當城ニ押掛合戦ス晴久無勢
 ニシテ防戰叶ハス城ヲ去テ但馬ヘ退ク其跡ヘ元春人數ヲ入置テ搦
 洲ノ押ヘトセシナ同六年秀吉公搦磨ヨリ攻入至ヒ一番ニ此城ヲ攻
 取荒木平大夫後水卜備中ヲ籠置當國手遣ノ根城トシ玉フナリ同九年
 島取落城シ一國秀吉公ノ有ト成ケレハ當城ヲ居ナリニ荒木ヘ下サ
 レハ求知頭二郡二萬石ヲ拜領シ木下備中守ト改メ然ルニ慶長五年

關ヶ原ノ一亂ニ備中守上方一味タルニ因テ一迹滅亡ス在城二同年
 東照宮ヨリ山崎左馬允殿へ右二萬五千石在但馬ヲ賜ハリ子息甲斐
 守殿マテ二代在城アリシカ元和三年官命ニ因テ備中ノ成輪へ封テ
 移サル在城十ノ後光政君御領國タリシ時一國一城タルヘキトノ
 關泉御下知ニ就テ當城ヲ卸シ捨ラレタリ城ハ東ヲ表トス本丸ノ南
 ニ鬼山トテ上古鬼神住シト云フ處アリ鬼ヶ城ト号スルモ其故ナラ
 シ山下ハ家中ノ惣構ノ跡ニテ石垣モ其儘ニ殘レリ
 大松 城山ノ東表ニアリ株ノ周圍ニ丈八尺餘服覺敷大木ナリ近年此
 鄉ノ鶴匠肥松ヲ取ラントテ朽タル穴ヨリ這入中心ヲ削リケル程ニ
 次第ニ坑大ニナリテ寶曆八九年ノ比終ニ枯ケルナリ今其坑ニ人ハ
 入籠ラルト云ヘリ前主木下備中守植ラレシ松ナリト云フ觀アレ
 正胡亂ナリ昔ヨリ名高キ大木ノ由古キ記録ニ見ユ

猿岩

身投淵 衣掛松 新町ヨリ三四町川上ニアリ庄ノ瀨トテ岩石峙テタ

ル絶岸ノ下ノ深淵ナリ昔或宮仕ヘノ女形客ノ前ニ酌ヲトリケルカ
 立マハリニ下簀ノ音ノキヒト鳴ケルカ客折節笑フ色アリケレハ扱
 ハ今鳴タル音ヲ我下風ノ聲ト聞ナサレケルコソ耻カシキ事ナレト
 思ヒ取ケン其夜ヒソカニ紛レ出テ此淵ニ身ヲ沈メテ死ケルトナリ
 其時被キタル衣其傍ノ松ニ殘リケレハ其ハ云傳フルナリ何ノ世ノ
 事ニヤ老樹今ハ梢枯テ半ニ枝葉ヲナラフ或ハ山崎甲州ノ侍女ナリ
 シレ云ヘリ

權現河原 菅櫻川ノ邊ヲ云フ或ハ權現嶋ト號ス昔シ此處ニ權現ト稱
 スル神祠アリシ故ナリ土俗ニ云フ往古諸鹿村ノ山中ニ不々岐ト云
 フ鬼神住テ國中ヲ横行シ人氏ヲナヤマシケル時ニ日理村ノ古太刀
 神不々岐ヲ討亡シ玉ヒケルカ其靈魂若櫻ノ里ニ崇リヲナレケルユ
 へ祭テ權現ト崇ム今若櫻ノ里外レニ馬石或ハ馬脊トテニヶ所ニ切
 込ノ如キノ痕アル石アリ古太刀ノ神此處ニテ彼鬼神ヲ斬玉ヒシト
 キノ太刀ノ痕ナリトソ又諸鹿ニテハ是ヲ大人ト稱ス則チ廣留野ト

云フ所ニ大人屋敷ト云フアリコビ谷ト云フ所ノ瀑水ノ下ノ岩ノ上ニ大人ノ足跡ト云フモ即チ彼不々岐カ足形ナリト云ヘリ按ルニ大人トハ猿田彦ノ命ノ通稱也凡ソ諸國大人ノ足跡ト稱スルモノ所々ニアリ當國ニモ亦然リ是ハ猿田彦命ヲ齊ヒテ道祖神トスル故ナリ惚シテ深山幽谷ニ至テ通路知レカタキ所ニハ道祖神ヲ祭レリ或ハ石上大ナル足形ヲ彫刻ス是上世純朴ノ業ニテ道路ノ誌ト云ヘリ其猿田彦命ノ故事ト凶徒ノ事トヲ混雜シテ云傳ルナラン是ヲ以テ想フニ推現ト稱スルハ猿田彦命ヲ祭祀セルモノ歟今山下ニ變遷シテ熊野推現ト稱スル是ナリ

木下備中守之墓 西方寺本堂南ノ庭上ニアリ其外被官十九人ノ墓モアリ

山崎左馬允家盛之墓 龍徳寺ノ境内ニアリ

三倉村 大工 門前 西谷 西河内

戸數 六十九軒 辻堂ニ本基地儀 在門前 向 在西河内

氏神 虎后大明神 祭日 九月十六日 大工門前祭也

同 八幡宮 祭日 九月廿六日 西谷西河内祭之

辨天岩 在枝谷

土産 荻岩 鷹山

若櫻ヨリ西ノ谷隘ニアリ但三倉ハ此谷ノ惣名ニテ入口ヲ大工村ト云ヒ若櫻ノ下ノ入口ヨリ次ニ門前村三倉ヨリ次ニ西谷村門前ヨリ次ニ西河内村西谷ヨリ都テ三十町許リ此四ヶ村ヲ三倉村ト云フナリ今西河内ヲ本村トス是ヨリ奥ニ村落ナシ西ニ山路アリ小畑谷へ出ル奥野村へ四十町茂谷村へモ越ル三十三町許リ惣シテ是ヲ小畑越ト云フ高山ニテ峠へ至レハ加露浦湖山ノ湖水モ眼下見ユ當村荻岩ニ名ヲ得タリ荻岩ハ國中所々ニアリサレトモ當郡ヨリ出ル物ヲ上品トス郡中若櫻郷ニ産スルヲ以テ最上トス郷中又三倉ヲ以テ上々品トスルナリ按ルニ日本紀 推古天皇十五年每國置色倉云々 且原説釋引テ曰色倉トハ天子ノ御米ヲ收メ置倉ナリ今ニ國ニヨリ三宅ト云フ村アルハ其跡ナルヘシ是其國々ニ米倉ヲ置テ貢賦ノ賦死ヲ救ヒ玉ハル為ナルヘクシト有ク

キ設ケニコ 當國ニモ屯倉ノ址アルヘレサレモ其處明カナラズ今當村
ソトイヘリ 當國ニモ屯倉ノ址アルヘレサレモ其處明カナラズ今當村
ヲ三倉ト云フハ屯倉ヲミクヲト訓誤リ後世三倉ト轉書レケルナラ
ム歟

辨天岩 三倉ノ南枝谷ノ奥ニアリ石ノ島居ニアリヨリ一町ヤマニ石
地藏ヲ安置シテ道ノ訖トス十八町許リ奥谷ノ左ノ方ニ飛泉アリ其
石ノ方少シ偏卑ナル處ニ高サニ丈餘リ周四五六十間ノ孤岩アリ前
ニ榻ノ大木アリ後ニ三圍軒リノ櫻ノ老樹岩ノ上ニ打カサシタリ其
岩ノ正面ノ透間ニ赤黒ノ小蛇ニフ蝶ト蛙ト常ニスムト云傳ヘタリ
諸人は是ヲ辨財天ト稱シテ崇敬スル事甚シ毎歲九月巳ノ日ヲ祭テ諸
方ヨリ參詣ス或ハ雨ヲ祈リシ年ニハ七月巳ノ日雨乞躍トテ舞中ノ
男女此所ニ来リテ謠躍ヲナス何ノ世ニ如何ナル人ノ齊ヒソメケン
其云来ルモ久レキ事ナリトツ

越中次郎兵衛盛次屋舖 西ノ河内ヨリ二十五六町奥小畑越ノ道ノ左
南ノ山ヘ七八町奥ヘ入テ平地アリ其所ヲ額尾ト号ス昔ハ石垣モア
リシヨシ今ハナレ平家ノ侍越中次郎兵衛盛繼文治ノ亂ニ身ヲ遁レ
テ此處ニ竄居シト云傳フ盛繼ノ後兄弟三人有テ西河内ニ出テ慶長
ヲナス其子孫三家ニ列レテ本家ヲ仁右衛門別家ヲ太郎兵衛勘助ト
云フ今ニ相續セリ系圖モアリシカ天明ノ初メ失火ノタメ一村焼失
ス其時亡失セリト云ヘリ村ノ氏神ハ幡宮ハ先祖持傳ヘシ金佛ノ阿
彌陀如来ナリシカ往年大雪ノ時盜賊奪ヒ去リシトナリ按スルニ盛
繼墓ハ但洲城崎ノ邊ニアリ 武士の二心なきしるしには
今も小松の下にこそすめ 澤庵ノ歌アリ又
法英郡岡益村ニモ盛繼ガ子孫ト云フ者アレハ初メハ當國枝方此方
ニ住居シ後但馬ノ國ヘ走リタルナルヘレ

岸野村

戸數 二十軒 辻堂本尊樂師

氏神 三寶荒神 祭日 九月二十日

土産

若槻ヨリ二十二町十五間ト云ヘリ新町口ヨリ直南ヘ通ル捨磨道ナ

リ但シ民家ハ道ヨリ一町許リ西ヘスサリテ窟堂村ヘ一里一町四十
五間ト云フナリ

糸白見村

戸數 四十三軒 辻堂 本尊 石樂師 觀音 樂師

氏神 八幡宮 祭日 九月十五日

大將軍 祭日 九月十九日

土産 杉角 白箸 打木履 葎杉 岩骨 栗骨

岸野ヨリ南ヘ九町四十五間ト云フ播磨道ナリ村ノ西ニ谷アリ長サ
一里半ト云フ但シ五十町道ナリ其詰リノ高山ヲ沖山ト云フ大通小通トテ播
磨境ノ大山ナリ此里ヨリ越ルヲ道ナシ又谷ノ間ニ村落ナシ村ノ上
外レニ里堡アリ若櫻ヨリ一里ノ誌ナリ當所産物多シ今鳥取ニテ若
櫻木履ト呼モノ此村ヨリ仕出スナリ

二十日觀音 昔シ當村ニ一草庵アリ本尊觀音アリ靈佛ノ聞ヘアリシ
カハ御分知成徳院君壹岐守仲澄御信仰ニ因テ鳥取ヘフソサレ忍町御

別荘ヘ安置シ玉ヒケル今御別荘御庭内ニアル二十日觀音ト稱スル
是ナリ彼一庵モ其後破壊シケルヲ近年村民モ相繼シテ新クニ觀音
樂師ノ二尊ヲ再興シテ今辻堂ニ安置ス

根安村

戸數 二十軒 辻堂

氏神 八大荒神 祭日 九月十五日

一書ニ三寶荒神

土産

糸白見ヨリ六町許リ川東ニアリ橋磨通ハ糸白見ヨリ直ニ須澄村ヘ
通リテ當村ヘハヨラス

次澄村内見

戸數 二十三軒 辻堂 本尊 觀音

氏神 松上大明神 祭日 九月十九日

同 熊野權現 祭日 九月十二日

巨勢金岡不動

土産 檜 松 白箸 茂岩

根安ヨリ四町許リ川ノ西ニアリ播磨道ナリ糸白見ヨリ十一町五十
 八間トス村ノ西ニ枝谷アリ與ヘ二十四五町其語リノ山ノ尾ニ聳ヘ
 タル巉巖アリ岩頭光リテ火焰ノ如ク高サ十餘丈ナリ正面ニ不動明
 王ノ像ヲ彫刻ス畫工ハ巨勢金岡ノ筆ト云ヒ傳ヘタリサレモ其地山
 樹鬱蒼トシテ明ラカニ是ヲ見ル事難レ土俗ニ云フ曰ニ映スレハ光
 明アリ是眼申ニ黄金ヲ鑷ム故ナリト按スルニ金岡ハ 清和天皇ヨ
 リ 醍醐天皇マテ五代ノ朝ニ仕ヘテ名畫ノ譽レアリ後ニ官大納言
 ニ任ス如何ナル故ニテカ、ル邊地ニ至レルヤ不思儀ト謂フヘシ雪
 舟曰凡ソ名勝ノ地山川草木ノ絶景ハ皆俄師ナリト又狩野氏古法眼
 元信ハ諸國行脚ヲメクラシ山河ノ勝境ヲ尋テ臆膽ノ蘊ヲヒラカ
 シト欲シ自ラ藤匣ヲ負ヒ畫具ヲ納メテ深山幽谷ニ至リテ意ニ任セ
 テ筆跡ヲ殘セリト云フ是達人其道ニ苦シムノナラヒナレハ往昔金

岡ノ名ノ此邊地ニ傳ハルモ強テ疑フヘキニアラス或曰金岡ハ今傳
 聞ノミニテ其遺跡止ラサルヲ歎ス其畫スル處ハ佛像多ク止マルト
 古史ニ見ヘタリ予寛政四年壬ノ春此地ニ至リテ正見ス

蛇切淵附蜂葉淵 若櫻川ノ上當村ト糸白見トノ傍爾境ニアリ矢部山
 城守若櫻在城ノ時ノ事トカヤ此淵ニ大蛇スミテ折節ハ人ノ目ニモ
 アラハレケルト云アヘケレハ山城守ノ家來某ト云フ侍是ヲ切ラン
 ト心懸度々行テ闢ヒケレモ見ヘス或時川ノ邊ニ立テ此淵ニ大蛇ノ
 住ムヨシヲ聞テ度々來レモ危ニ見アハスサル事ノアランニハ今出
 ヲ姿ヲ見ント高聲ニ呼ハリケレハ聽テ小蛇一ツ水上ニ浮ミ出テ川
 岸近ク泳キ渡リケルヲ扱ハ是ナラント其マ、刀ヲ抜ヒテ胸ヲ切ル
 トヒトシク大蛇トナリ淵ノ中大ニ駭キ立綠水忽チ來トナリケルカ
 死骸ハ水上ニ浮ミ出タリ其ヨリ陸地ニ引上ケルニ長サ十四間アリ
 シ由サアソノ脊骨米脊白ホトナルカ年經テ後マテ道ノ傍ニ立テ有
 ケレハ與山家ヨリ出ケルモノ荷ヲ負ヒナカラ其骨ノ上ニ荷ヲ下シ

休ミケルトナリ其後文祿年中ノ高麗水ト云フ洪水ニ被骨流レ失テ
 今ハナント其ヨリ以降此所ヲ蛇切淵ト云フト云傳ヘタリ今ハ其處
 川脉變リ水淀ミテ行スサレヒ淵ノカタチハ殘リタリ又是ヨリ上ニ
 蜂巢淵ト云フ所アリ山下ノ敷後淵ニカサシカケタル其所ニ似我蜂
 巢ヲ窠ケレハ今ニ其ハ云フナリ蛇切淵ト一フ流レニテ昔ハ西側ニ
 川筋有シヨシイフシカ川瀨東ニ屬テ昔ノ跡ハ皆田土ニナリヌレヒ
 此ニフノ淵ハ水深フシテ今ニ名ノミニアラヌ

窟堂村 柿ヶ原

戸數 二十軒 辻堂本尊地藏

氏神 妙見社 祭日 九月十九日

妙見山神光寺之廢地 眞言 修驗常陸院持

境内有窟堂 寺領四石三斗

本尊不動明王 弘法大師之作

平經盛一族之墓 小教盛之墓

古城 號太平城

御番所

土産 杉材木 荻岩 白箸 杉板 葦板

次澄ノ南十六町或ハ十ニアリ此間ニ窟堂川古川谷ノ板橋アリ

民家ハ川ノ東西ニアリ東ノ方ヲ本村トス其ヨリ分レ道有テ左東ハ

落折村境ノ通ス右南ハ窟堂道ニテ與ハ吉川村へ至ル橋作兩州且ツ

ツノ両谷ノ流レ民家ノ下ニ落合テ若櫻ハ出ル尤モ急流ニテ水聲滔

々ト喧スシ皆所材木ノ商人多シ吉川村ヨリ數スル處ノ杉角杉丸太

杉ノ挽板等皆此所へ買取り筏ニ作り川ヲ下シテ島取へ廻シ是ヲ交

易スルナリ

窟堂 村ノ内吉川谷ノ口西側ノ山下ニアリ窟ハ東向キニテ高サ八間

横四間奥行十間其中ニ掛作りノ堂ヲ建タリ因テ窟堂ト号ス大同元

年ノ草創ニテ飛驒ノ木工カ作ル處ト云傳ヘタリ藏原抄大全曰木工飛大

國多大工參京師木工或ハ其後頼朝卿是ヲ再興ス今ノ堂宇ノ普請是ナリ

ト云フ本尊不動明王 長二尺火焰三尺余座像也 弘法大師三十三歳ノ彫刻ニテ是ヲ
 因幡ノ黒皮不動ト稱ス江戸ニ目黒目赤ノ兩不動アリ 本朝三不動
 ト稱スル是ナリトソ每歳正五九月廿八日ヲ會式トス 天祥院若此
 本尊ヲ御飯依ニ依テ衆飾剝落シケルヲ葺葺ヲ加ヘ玉ヒテ光明赫々
 トシテ新クナリ堂ノ作りハ方ニ間半尤モ掛作りニテ牀下ニ梯有テ
 上リ下リス星霜久シク昔ノマヽナリシカハ柱梁多クハ蠹蝕シ或ハ
 朽テ腐レタルヲ八年々修補ヲ加フト云ヘトモ當時ノ普請ノアリサ
 マ依然トシテ殊勝ナル事言語ヲ絶セリ堂ノ後窟ノ石壁ニ小サキ坑
 アリ土人口碑ニ同郡小治田村ノ窟へ通ルト云傳ヘタリ

神光寺之舊迹 妙見山ト号ス窟堂ノ本寺也昔ハ七堂作りノ大寺ニテ
 四方ニ大門アリシト也 東門橋詰ニアリ西門ハ山手ニアリ南門ハホイロニ寺
 アリ是ヲ不聞ノ門ト云フ北門ハ窟堂ノ外レニアリ
 領百五十石附ス十三村ノ鎗取アリ三百八十家ノ滅罪地ナリシトソ
 鎗取七ヶ村今中原村ノ神主安藤河内ニ依依ス六ヶ村ハ若槻ノ神
 職春名信濃ニモトツク三百八十家ハ若槻龍徳寺ノ權下トナルト然ルニ天正年中
 秀吉公ノ來伐ノ時兵火ニ係リテ一時ノ灰燼トナル其時窟堂ノミ殘

リテ僧侶ハ殘ラス退散シタリケレハ寺領モ没收セラレ無主ノ廢地
 タリシ事六年ナリ傳來ノ縁起ハ住僧持去テ作州吉野郡大茅村ノ權
 現社ニ納ケリ今ニ窟堂ノ側ニ鎮座アル住吉妙見ノ兩社ノ温鬱レニ
 ソ兵火ノ餘煙ノ迹ナリト云ヘリ斯ノ如キ赫々タル名跡今世ハ鳥取
 善祥院ノ同行常峰院ト云ヘル修驗者窟ノ傍ナル茅舎ニ在テ寂々寥
 々ト是ヲ護ル是妙見山神光寺ノ廢迹ナリ

小教廬之墓 窟堂ノ前ニアリ向ヘハ左ノ岩上ニ一基ノ五倫ヲ安ス是
 ナリ此墓モト山下麻畑ノ中ニアリシテ近キコロ其地ヲ發キテ碑碣
 ナ今ノ所ニツツセリトソ是ハ平家ノ大將無官太夫教廬ノ秘藏アリ
 シ馬ノ墓ト云傳ヘタリ今祭テ馬頭觀音ト崇ム按スルニ馬ノ墓ナ小
 教廬ノ墓ト稱スル事如何ナル謂レニヤイフカシ教廬ハ元暦ノ昔一
 ノ谷ノ合戦ニ熊谷次郎直實是ヲ討取其首ヲ父經廬脚ヘ送リシ事諸
 書ニ見ヘタリ又側經廬一族ノ墓ト云傳フルモアレハモシ其頭ヲ安
 指シタル迹ナルヲ以テ小教廬ノ墓ト土俗云フニヤ彼墓ヲ發キシ時

短刀ヲ掘出セリト云ヘハ馬ノ墓ニ心得カタシ想フニ馬頭觀音ト号スルヲ以テ馬ノ墓ト云フナラン歟

平經盛一族之墓 窟堂ノ境内南ノ山下ニアリ其地長サ三十三間許リ與ヘハ九間ニ石垣ヲ築キ其上ニ五倫ノ碑碣十一基並ヒ建リ是ヲ參藏平經盛卿一族ノ墓ト云傳ヘタリ此碑碣舊田土ノ中ニアリシカ耕農ノサハリナレハトテ小敦盛ノ墓ト同レク碑碣ヲ集テ此所ニ安置セリトナリ惣シテ當國ノ中平氏ノ貴族潜居ノ迹ト云傳フル處所々ニアリ想ニ當時平家ノ全盛ナル一族郎從其徒幾千萬ナラン皆戰没セルニヤ疑ヲクハ入水ニ迹ヲ踏メテ遺地ニ身ヲ遁レタルモ少ナカルマシ修驗常峰院口碑ニ安永元年秋八月二十一日武士主從二十九人掃磨路ヨリ千種越シテ此墓ヲ尋テ來リテ香花ヲ手向テ懺ニ祭祀ヲ成セリ院主其故ヲ問フ中ニ長タル人ニ士谷ヘテ我先祖參藏平經盛ノ古墳ナリト院主又其姓名ヲ問フニ二人ナカラ參藏氏一人ノ名ハ七郎右衛門今一人ハ答ヘナシ又其國ヲ問フニ畿内ノ若ト云テ國

ノ名ヲ言ス其日吉川越シテ飯ル其後天開四年春三月六日播州東河内御室山ノ鐵山ニ一夜止宿セント云テ武士六人又此墓ヲ拜シテ飯ル院主又其故ヲ尋テケレハ是モ同シク先祖平經盛一族ノ亡靈祭祀ノタメナリト答ヘケル其人品タル皆賤シカラスト語リケリ按スルニ巨濃郡相山村岩井湯ニ平經盛ノ墓ト云傳フル碑碣アリ又山上ニ經盛ハ幡宮ト齊レル小祠アリ山下ニ經盛田經盛屋敷ナト云フアリ何レカ正跡ナル事知レスト云ヘモ初メハ此地ニ身ヲカクシ後ニ巨濃郡ニ轉住アリレニヤ

大平城 村ノ下川東ニアル險山ナリ矢部山城守ノ長男三郎次郎播作兩洲ノ押ヘトシテ當城ニアリシカ若櫻落城ノ時一家皆但馬國ヘ落ケルトカヤサル故ニヤ數代ノ名家ナレモ殘レル一族ノ末ト云フモ聞ヘス用呂村ニ久シキ農家アリ代々矢部氏ト稱スト今市兵衛山城守ノ兄弟ノ家ナリトテ古キ法螺貝并長總ノ鎗二本所持セリ其外馬具系圖等モアリシ由系圖ハ高野山ヘ納メントナレハ其由緒明ラカナ

ラス

吉川村 江波

戸數 八十六軒 辻堂本尊庚申 祭師

氏神 稻大明神 祭日 九月九日

同 岡大明神 祭日 九月十日

遠谿山吉祥寺 曾洞澤本寺若櫻院總寺

御制札場 觀音

土産 杉角 杉丸太 楠木 杉柄木 室蓋 葎板 壺板

戸板 桶クレ 楊枝木 ヒルカハ舟ノ細 木地引

熊膽 猪膽

窟堂村ヨリ一里二十町南ノ谷與ニアリ御制札場ナリ馬驛ナリ谷ノ流レ一筋ナレモ東西ニ峰岐アリテ二度渡リス怪石嶺阿トシテ急流ナリ奇峰西ニ高ク聳ヘ山色蒼々タルヲ沖ノ山ト号ス其ヨリ山脉南ニ相連リタルヲ大通山小通山ト云フ橋作兩州コノ山ノ後ニ列ナル

村ヨリ道兩谷ニ分レテ東南へ越レハ掃磨へ通ス南西ハ美作道ナリ當所杉多ク松一本モナシ村民第一村木ヲ製スルヲ業トス或ハ挽板葎板木地引等有テ種々ノ器物ヲ仕出セリ其土地岩石崔嵬トシテ谷川ノ急流飛湍絶岸ニ激キル其所人ノモノ云フヲ聞セス天正ノ菅秀吉公掃磨ヨリ越玉ヒシ時此村ノ辻堂ニ一夜御陣ヲ据玉ヒケル時川音ノカシマシサニ枕ヲロ散玉ハス此音ヲ止ムル仕法ヤアルト宣ヒケレハ村長地下中ニ命シテ川ノ水上ニ蒲ヲ掩ヒケルトナリ其功ニ依テ御手札ヲ下サレ且川運上ヲ免サレケルトツ其時ノ庄屋ハ木地屋ニテ今若櫻ノ町塗師屋次郎右衛門ト云フ者ノ先祖ノ由ニテ今ニ彼御書ヲ持傳フ

掃磨越道行程

吉川村ヨリ辰巳大通峠 沖ノ山ヨリ一里余南ニ連ナル俗小通山ト云フ 國境マテ一里十一町 或ハ一里十四町 掃磨國穴栗郡千種東河内村へ出ル境ヨリ一里十四町三十八間是ヲ大通越ト云フ雪中牛馬通ラス是ヨリ南管山

マテ峯通り國境也古川ヨリ千程へ

同枝村江波ヨリ播磨國宍粟郡西河内村へ越ルチ小通越ト云フ脇道ナリ國境マテ凡ソ五十町境ヨリ西ノ河内へ百町ト云フ歩行道ナリ

英作越道行程

同川村ヨリ未申小通峠大通山ノ北尾續キ石ニ沖ノ山ヲ見ル俗小通國境マテ一里七町四十二間英作國吉野郡大茅村へ出テ境ヨリ三十二町四間是レチ小通越ト云フ雪中牛馬通ラス吉川村ヨリ智頭郡へ至ルモ此通ヨリニテ大茅村ヨリ板根ニ出テ駒蹄ヲ越テ入ルナリ此外ニ通ナシ

中原村 切原 中村 太平 勝村

戸數 七十六軒 辻堂在中原村 同在中村 同在勝村

氏神 クレ谷大明神 祭日 九月十五日

同 八幡宮 祭日 八月十五日

民談記ニ荒神

土産 本地引五軒在勝村 栗角 箸木

岩屋堂村ヨリ東ノ谷ノ南側ニアリ十五町五間ト云フ播磨國戸倉越ノ道筋ナリ下ノ入口ヲ初原ト云フ其ヨリ中村中原本村太平勝村ナト云フ五家十家ノ枝村アリ其敷地八九町ナリ勝村ハ南ノ枝谷三四町與ニアリ是ヨリ播磨國宍粟郡東河内村へ越ル山路アリ即チ吉川ノ大通峠へ出合フ馬道ニテ是チ中江越ト云フ國境マテ百町余境ヨリ東河内へ五十町ト云フ勝村俗カチリ枝村ナレバ舊シキ村落ト見ヘタリ今戸數二十五六軒ノ内本地引五家アリ何ノ世ノ亂逆ノ時ニヤ落武者一騎掃塵へ越ント本地屋ニ入テ勞レテ休メテ云フヤウ後ヨリ敵追來ラン必ス我行術ヲ告ゴフナトテ携ヘタル弓ト矢ヲ殘シテ落行ケル果シテ討手來リフ、シカシカノ事ヲ聞ケルニ筋ナキ下郎ノ淺マシサハ有ノマ、チゾ答ヘケル敵大通峠ニテ追付遂ニ彼武者ヲ討取ントナリ今ニ山上道ノ傍ニ其墓アリト云フ彼弓矢ヲ持傳ヘタル由サレバ道ナキ事トヤ思ヒケン深ク秘シテ人ニ見セス其事

チモ語ラス何レノ木地屋ナルニヤ其比ヨリ今ニ五家ニ相續スト
 ナリ又中原村ノ後ノ山下ニ焰硝倉ノ跡ナリトテ僅ナル畑アリ田土
 ノ中ニ米倉ノ跡ト云フモアリ昔中原某ト云フ人一萬石領知シ此郷
 ニ住ケル其時ノ境内ナリ其墓ハ十王堂今ノノ後ニ小キ五倫アル是
 ナリ是ハ鳥取袋川堀玉ヒケル時ノ普請奉行ナリシト云ヘリ然レハ
 光政君ノ家士ノ事ナラン歟東鑑ヲ按スルニ頼朝卿天下草創ノ時大
 江廣元ヲ因幡守トス其ヨリ以降中原姓ヲ以テ稱ス領知ノ地名ヲ呼
 テ姓氏トスルハ古今ノ例ナリ疑ラクハ當時大江廣元ノ陣屋ノ舊墟
 ナラン歟近世光政君御領國ノ時家中ノ輩領知セシ事ヲ混レテ云ヘ
 ルナルヘシ廣元ハ建保四年閏六月一日中原氏ヲ改メ大江姓ニ遷セ
 ラレシ勅裁ノ事東鑑ニ委シ時ニ陸奥守ト爲ルト以テ察スヘシ
 中原城 中原村ニアリ此邊ノ小山ニテサシタル構ニ非ス山下田圃ノ
 中ニ焰硝倉米倉ノ跡ト云所アリ城主ノ墓トテ十王堂此堂ノ後ニ小
 キ五輪ヲ安スサレレ其名知レス按ルニ是ヨリ少シ與ニ加地村ト号

スルアリ今勝村ト書ス 中原ノ支村也太平記神南合戰ノ時ニ因幡勢ノ内加地三郎ト
 云フ名見ヘタリ疑ラクハ其居城ノ跡ナラン歟中古以來其己カ領知
 スル地名ヲ呼テ氏トスルノ例シアレハナリ焰硝藏米倉ナト云ヘル
 ハ近世ノ普請ノ跡ナルヘシ

大野村 橋詰 本立 寺ノ前 朽本

戸數 二十五軒 辻堂 本尊 觀音 在橋詰

氏神 龍王大明神 祭日 九月九日 大野橋詰祭ニ

同 白山權現 祭日 九月八日 寺前本立朽本祭ニ

禪師堂 在寺前

土産

中原ヨリ六町二十一間トス播磨戸倉越ノ道ナリ此間ニ中原川トテ
 勝村ノ谷ヨリ出ル枝川アリ板橋カ、ル 村ノ下ニテ本谷ノ落折
 川ト一ツニナル當村小名多ク橋ノ北方ニアルヲ橋詰ト云ヒ大野コ
 レニツ、ク按ルニ古圖ニ大野ハ本谷ノ北側ニ見ユ今尙則ニアリ本村トス朽本其上ニアリ川落折ノ向フ

北側ニアルヲ寺前本立ト云フ皆五家三家ノ小村ナリ當所ヨリ播磨越ノ脇道アリト云フハ中原ノ中江越ニ同シ道ニテ此邊ハ四方深山幽谷ノ絶地ナリサレハ寛延ノ末寶曆ノ初ノ比橋詰ノ吉右衛門ト云フ土民山畑ヲ開カントテ邊ノ谷與ニ入り林藪ヲ結ンテ助舖トナシ居ケル時或夜何ヤラシク來タル音シテ物スコシ吉右衛門柴ノ戸ノ透ヨリ是ヲ覗ヒ見ルニ蟒蛇ノ來リテ走井ノ水筋ニ何トナク物喧ヲ躰ナリシカハ狡勇筋ヲカケ沁大虫哉假居ヲ知テ來レルカ知スンハ其所卻ケ卻ハシ目ニ物見セント旬リケレハ其筋ニヤ恐レケン首ヲカヘンテ邊去ケルガ明ル夜又來リテ前ノ夜ノ如シ吉右衛門袴箱ヲ携ヘ芝ノ尸越ニ突ケレハ程ヨク蛇ノ細首ヨリ突貫シテ松ノ切株ヘ縫ツケタリ蟒蛇ヒトシク尾ヲフリテ七縫ハ横ニクルヒケルカ次第ニ勢ヒツカレテ夜明ニ及ヒ死ケルトソ其長サ凡ソ二丈七尺許リ頭皮篋ノ如シトイヘリ此男ハカマツメノ吉右衛門トテ平日衣服ノ紋ニ鱧ト輪トナ付テ着シケル意ハ誰人ニテモカマハヌ負テハナラヌ

トイフ沐猴者ニテアリシトナリ

寺前樂師 此尊像ハ慶長年中藤原家ノ浪士山本四郎太夫トイフ者當所ノ寺跡ニテ掘出レケルトナリ正像ハ金佛ナリシヲ享保ノ末比若櫻隨德寺ノ溪水和尚ト云フ禪師佛工ニ命シ肚中ニ作りコメ堂ヲモ再興アリシトナリ當村ヲ寺前トイフモ昔山下ニ寺アリシ故ノ名トナレハ樂師モ其比ノ佛ナルヘン所ノ説ニ其比此邊ニカカントイフ病アリテ村民其家ニ到レハ忽テ傳悉ス然ルニ此樂師出現アリシヨリ以來今ニ至テ雖病ナシ今大野小舟ニカガミ屋舖トイフハ其因縁ナリト云傳フ

小舟村

戸數 五十一軒 辻堂 本尊 阿彌陀

氏神 聖大明神 祭日 九月十三日 九月八日

普明山觀音寺 曹洞禪本寺若櫻隨德寺 文祿元年建立開山祖山

土産 菘蓐

大野ヨリ川越落折川板八町許リ北側ノ山下ニアリ落折谷ノ下流ニ
 テ水淺シト云ヘル岩石詰阿トシテ忽チ深キ所多シ古記曰大野ヨリ
 四町三十六間トアリ按ルニ古圖ニ大野ハ北側ニ見ユ今ノ本立ト云
 フ所は大野ノ古地ナルヲ以テ其云フニヤ本立ヨリ小船ニテ四町余
 アラン今ハ板橋ヲ渡リ寺ノ前ヲ過テ小峰岐ヲ越テ當村ニ至ル橋磨
 道ニテ村中ヲ通ルナリ當所荳蔻ノ名物ニテ上品ナルハ三倉ニ劣ラ
 ス村ヨリ十四五町上ノ河邊ニ孤岩アリ其岩上拗カナル所ニ溜水ア
 リ土俗瘤落ト云フ此水ニ疣ヲ洗ヘハ落ル事奇妙ナリトテ解氏崇敬
 ス是石上ノ腐水ニテ此類所々ニアリ

落折村

戸數 八軒 辻堂本尊不動

氏神 織王權現 在常山宮ニ土俗スカノモ權現ト云

舟河原大明神 祭日 九月七日

土産 荳蔻 白箬 岩骨

小舟ヨリ二十六町四十八間トス小船ト同レク北側ニアレモ其間ニ
 難所ノ峯岐有テ通りカタケレハ落折川ヲ二度ワタリス 水淺
 シト云ヘル石荒フシテ流レ急ナレハ容易ク歩涉リナラス故ニ橋ヲ
 ニケ所ニ掛タリ當村ノ詰リノ大山ヲ管山ト號ス因播兩國ノ境ニテ
 此坂ヲ土倉峠土倉越トモ云フ播磨國宍粟郡戸倉村へ通レハナリ土
 地極メテ山中米麥生セス故ニ租貢ヲ免シ玉ヒ其餘ニ四石ノ收米ヲ
 成下サレ因播兩州通路ノ設ケトナシ玉フ忝ナキ制法ニコソサルニ
 因テ人家八軒昔ヨリ今ニ至テ増減ナシ所ノ貌ニ昔シ藤原兼氏ト云
 フ人ノ一族兵亂ヲ避テ此所ニ落來リ居住セシユヘ落居村ト稱ス今
 落折ト書ハ誤リ也ト云フ庄官ノ聚ニ古キ五倫アリ是元祖ノ古墳ト
 云傳フ田圃ノ宇ニ藤原ト云フモアレハ虚談トモ云カタシ昔左衛門
 ト云フ者築藤ノ弓ヲ持傳ヘシカ偶々疫病行ハル、折カラニ農家ニ
 武器アルハ凶シトテ安永ノ末比隣村小船ノ僧乞請テ其弓ニ断折テ
 竹籠トナシ一半ハ高野山ノ金剛藏院ミヤリシトフ無下ナル法師カ

心トヤ云ハン其外ニ鞆モ有シカ旅商人ノ爲ニ欺カレテ持サラレヌ
 按ルニ慶長年中近縣大野ノ枝村寺ノ前ノ藥師佛ヲ掘出セシモ藤原
 家ノ浪士山本某ナリ又長砂谷ノ淵見村ニ山本三郎左衛門ト云フ者
 ノ屋敷ノ跡アリ前字ヲ科殿是モ藤原氏ノ支族ニテ其ヨリ八代ノ後ナ
 山本久助ト云フ今中村ニ住ス是等モ枝藤原兼氏ノ同族ナラン歟何
 ノ世何國ヨリ來住セルニヤ或ハ是ミナ平家ノ落人ナリモ云ヘリサ
 ル事モアルニヤ當所ノ氏神船河原明神ハ平經盛ノ靈神ト云傳フレ
 ハ據ナキニモアラヌ

三ツ瀧 魚留 村ヨリ十町許リ奥ニアリ三段ニ下ル故ニ名付ルナリ
 中瀧二間餘アラン其流下村ヨリ十町餘下ニ至リテ大石アリテ溪流
 直下ス下ハ深潭ナリ鱒能ノ屬此所マテ來リテ上ニ上ル事能ハス因
 テ魚留ト云フ此ノ類所々谷筋ニ多クアリ或ハ鮎返リナト云フモ同
 シ

船河原大明神或ハ船尾 當村ノ氏神ナリ土俗ニ云フ平經盛ノ甲ヲ納

メテ神體トスト安永ノ末比池村ノ下モ小船村ノ畠中ニテ田ノ區懸
 ヲ掘出スミナ人彼男ノヨダレカケナラント云テ船河原ノ祠ニ納ム
 ト云ヘリ

スカノセ推現 菅山ノ麓ニ鎮座シ玉フ藏王權現是也スカノセハ菅山
 ノ畧語ナリ此神往古ハ山嶺但因兩國ノ境ニ座セリ堂宇モナク金佛
 ノ立像空ク林叢ノ中ニ立玉フ何ノ世コレヲ祭祀セルニヤ其地峻嶮
 ニシテ四方四十里ノ外眼下ニ直下ス高山ナレハ人跡絶テ知ル者ナ
 ラニ無カリシニ或日因幡ト但馬ノ木地屋此所ニテ行合ヒ神體ヲ拜
 シテ己ヤカ國ニ遷シ祭ラムト云テ是ヲ爭フサレモ何レノ國ノ草創
 タル事分明ナラス相論一決セリレハ一人ノ曰明日早ク來リテ是ヲ
 拜セン者其國ノ神トセント約シテ列レ又因幡ノ木地屋偽リテ途ニ
 伏シ但馬ノ者ノ飯ル所ヲ諷ヒスマジ聽テ又立歸リ來テ彼神像ヲ因
 幡ノ方ヘ持歸リ燒ニ是ヲ安置セリ明日黎明但馬ノ木地屋來リテ是
 ヲ見ルニ神既ニ去リヌト臍ヲ嚙テ歸リシトナリ

掃磨越行程

落折村ヨリ戸倉峠皆山ト云ス掃磨國土俗四ヶノ山ト云國境マテ二十九町三十五間境ヨリ掃磨國穴栗郡土倉村へ一里七町三間大雪ニ牛馬通ラム鳥取ヨリ國境ニ至テ十里三十四町四十八間ト云ヘリ

淺井村

戸數 八軒 辻堂

氏神 牛頭天王 祭日 九月九日

土産 荻岩

若櫻ヨリ四町川越東ニアリ大炊ト睿米川ヲ隔テ南北ニ相對ス

屋堂羅村 谷ノ口 中村 鉄智 小畑 大畑 カンカツ

戸數 八十軒

氏神 大炊宮 祭日 九月十八日

延喜式神名帳載之意非神社是也

觀音堂 本尊 千手觀音

無山號淨善寺 具宗本寺 但州豐岡水照寺

土産 材木 桑箱 櫻箱 藪 砥石 荻岩

淺井ヨリ六町北ノ谷隘ニアリ此谷ハ長砂赤松兩谷ノ間ニテ若櫻ヨリ七町川東ナリ谷ノ入口ノ村ヲ谷口ト云ヒ其ヨリ奥へ中村鉄智小畑大畑カンカツ以上六ヶ村ヲ矢堂羅村ト云フナリ谷ノ長サ五十町許リ其間溪ノ流直下スル所五段アリ名付テ一ノ瀧二ノ瀧三ノ瀧四ノ瀧兩瀧ト云フ詰リノ高山ヲザンバケノ山ト號ス因但ノ境ナレニ越ルニ道ナレ但シ谷ノ左右僅カニ山道アリテ睿米諸鹿兩谷へ通スサレニ難所也所ニ列タリニ容易ニ越カテ諸鹿ノ方ヲ山上四方半里許リノ平原ニテ是ヲ鎌カ野トイフ當所粟ノ木多シ第一材木ヲ作リ又藪ヲ製スルニ名ヲ得タリ荒砥アリ矢堂羅砥トテ鍛冶是ヲ專用ス

大炊宮

當村ノ氏神ナリ延喜式神名帳載ル所意非神社按スルニ神名帳載ル所意非ニ作ルハ

傳寫ノ假ナリ意ハ於ナリ音通意保止ノ命意當伊敷郡ノ命ノ顯ナリ意非ハ大炊ノ假名ノ略語ナリ土俗今老

宮ト稱スルハ大炊ノ訓ノ訛リナリ近縣大炊村アリ是又地名ヲ呼ノ
 神號疑ナキモノ歟社傳曰形代白羽矢ナリ里謠ニ當社當初隣邑長砂
 一宮谷ニアリ武内宿禰來伐ノ時其地ヨリ矢ヲ放テ曰此矢ノ落ル所
 ニ神殿ヲ遷スヘシト因テ其矢ノ著所ニ神祠ヲ建ル今謂矢落谷屋堂
 ノ北方枝屋堂羅ト淺井ト是ナリ其地隘陋ナルヲ以テ近世又此地兩村ノ間ニアリニ遷
 座セリト是上世純朴ノ一説此説ニ據テ考フルニ屋堂羅ハ即チ矢通
 リノ假名寄ナルヘシラリハ音通ニテウツリ易ク土人ノ鄙言ニ矢通
 リチリト云ハヌラト云フチ文字ニ受テ而モ與名ニテ屋堂羅ト書タ
 ルチ世々ニ訛リ傳ヘタルナルヘシ又一宮谷ハ武内宿禰ノ故事ニ因
 テ名付ルト云フ事按ルニ神名帳ニ載ル所ノ神社ハ何レノ邑里ニ鎮
 座アルモ其地ノ土俗ニテ皆一宮ト稱ス之ヲ想フニ長砂ノ一宮谷ト
 號スルハ舊大炊宮ノ鎮座アルヲ以テ斯ハ云フナラン今世一ノ宮ト
 稱スルハ法美郡今傳神社ヲサス祭神武内宿禰トアル故ニ後世武内
 ノ事ヲ混シテイフナラン歟

大炊村

カンシキ

戸數古記ニ二十軒

辻堂本尊

氏神 岡大明神 祭日

土産 蓑 蓑笠

若櫻川ト春米川ト出合ノ東ノ山下ニアリ淺井ヨリ 南春米川
 ナヘタテ、相對ス若櫻ヨリ川越十五町ト云ヘリ又村ヨリ十三四町
 東南ノ谷隘ニカンシキト云フ出村アリ按ルニ村ノ名大炊ハ人ノ氏
 ナリ其起ル所火明命四世ノ孫阿麻刀禰命ノ後チ大炊刑部造ト稱ス
 姓氏錄第十四左京神別 是大炊姓ノ始メニテ今ニ至テ二千年ニ餘レリ上
 右京神別ニ詳カナリ 是又大炊姓ノ始メニテ今ニ至テ二千年ニ餘レリ上
 古ノ地主ナルヲ以テ呼米ル邑名ナルニヤ和名鈔當郡ノ内刑部卿ア
 リ今分明ナラストイヘル此處ヲ大炊トイフナレハ大炊刑部ノ名殘
 ニテモアルニヤ近隣屋堂羅村ニ大炊ノ宮アリ往昔神名地名ヲ稱ス
 ル例少ナカラサレハ屋堂羅モ大炊ノ古地ナラン歟又當村久四郎ト
 イフ百姓アリ以前ハ若櫻ノ城主山崎氏ノ醫師山根泉庵トイフ者ノ

後ナリトテ今ニ持傳ヘタルモノ醫學提徑ト云フ者アリ外ニ矢鏃矢籠等アリ弓ハ折タルヨシ山崎氏ハ元和三年備中國成輪ニ轉封アリシニ何トシテ源一人此所ニ幾リ侍リシニヤ

不香田村

戸數 二十五軒 辻堂本尊地蔵

氏神 大將軍 祭日 九月廿三日

或説ニ岡大明神ト

土産 蓑 蓑

大炊ヨリ 春米谷ノ入口南側ニアリ淺井ヨリ川越春米十六町トス或記ニ不香田村ハ若櫻驛ノ上外レヨリ十一町許リ春米谷ノ口ニアリ其間ニ若櫻川アリ板橋カ、ル當村ヨリ具春米村マテ六ヶ村ヲ春米谷或ハ長砂谷ト云フ詰リノ高山ヲ豹ノ山ト号ス但馬國漆味郡へ越ス往還ナリ此谷筋蓑草多シ故ニ村毎ニ蓑ヲヒキル當村ノ下ニ一宮谷トイフ枝谷アリ谷口ノ石橋ニ馬ノ蹄ノ痕付タルアリ石上

掘カナル程粟ニ突出タリ石ノ長サ凡ソ三尺横ニ尺許リ厚七ハ寸ナリ此類ノ石國中所々ニアレト當所ノ石ハ他ニ異リテ格別ナリ土俗ニ昔武内宿禰當國征伐ノ時今ノ駒速ノ坂ヨリ攻入ントシ玉ヲ時激ツノ所ニ出迎ケレハ武内馬ヲ速シ此谷へ飛下リ玉ヲ其時ノ馬蹄ノ跡ニテ一宮谷トイフモ其故事ナリト云傳ヘタリ

長砂村

戸數 十四軒

氏神 牛頭天王 祭日 九月廿九日

同 タハラ大明神 祭日

不動山長福寺 真言宗大日堂是也

本尊大日如來 金剛經弘法作 胎藏界行基作

京都三寶院一派欲樂院護之 鳥取修驗善祥院同行

古城 長砂伊賀守同與五郎居城之地也

土産 蓑 蓑

不香田ヨリ三町許リ與同側ニアリ但馬道ハ川向フニアリ當村ニモ
 専ラヒ子リ裝ヲ敷ス村ノ中ニ大日堂アリ本尊大日如來ハ舊邑美郷
 圓護寺ノ本尊ナリシトカヤ中古ノ亂逆ニ彼寺頽廢セシ時本尊ヲハ
 當處ヘ遷ケルトナリ摩尼寺ノ縁起ヲ考フルニ圓護寺ハ頗フル古寺
 ニテ今ニ至テ千年餘遠ニ過タリ然レハ舊シキ靈佛ナルニカ、ル邊
 地ニ御座アリテ靈光零ヘ知ル人稀ナリ兩力士田弘法行基ノ作ナリ
 ト云傳ヘタリ

古城 村ノ ニアリ長砂伊賀守同與五郎父子二代此城ニアリ是
 ハ私郡ノ毛利豊元ノ被官ニテ本姓ハ中原氏ナリ武功ノ者ナリレ由
 ナルカ豊元落去ノ後ハ與五郎モ當城ヲ開キ徳丸村ニ墾居シ子孫ハ
 農人トナリ今ニ彼村ニ相續セリ天正年中山名豊國入道禪高藝州ノ
 毛利ヲ變心シ秀吉公ヘ内通セラレ其使北河監物西村孫右衛門ト云
 ヘル兩人ヲ上方ヘ上セラル時ニ豊元其事ヲ知テ潛カニ長砂與五郎
 姫路彌五郎等ニ命シテ法美郡十石村ノ坂中ニ待伏シテ之ヲ討シム

其時吉川元長并ニ豊元ノ感狀等今ニ持傳ヘタリ其文書ニ曰
 去十三日從禪高至羽柴所文被指上候處村大萱被及一戰西村孫右
 衛門被討輔候御粉骨誠無比類至藝州則申達候一應可有褒美於哉
 等も感狀無極候猶同名式部少輔可申候謹言

天正九

卯月廿日

元

長 兩

長砂與五郎殿

今度才於大萱の郷待伏差違候所高名之仕事誠粉骨無比類候彌向
 後の儀心掛可爲神妙者也如件

天正九

卯月十三日

豊

元 宛

長砂與五郎殿

右二通ハ徳丸村久兵衛所持セリ與五郎墓ハ當村ノ大日堂ノ後ニア
 ル大五倫是ナリ寛政元年百五十年ノ正忌ニ當レリトテ下徳丸ノ百

姓平兵衛コレヲ追福セリ然レハ寛永十七年ノ北マテ長壽ヲ保ケケ
ルト見ヘクリ伊賀守古墳ハ當村ト不香田トノ間ノ通ノ側ニ方三間
許リ石垣ヲ築テ其上ニ五倫一基ヲ安置ス是ナリト云傳フ

湯ノ原村 加羅尾

戸數 二十七軒 辻堂本尊 觀音

氏神 十二社 權現 祭日 九月廿九日

龍源山

土産 蓑 蓑

長砂ヨリ川越春米九町許リ北側ノ山下ニアリ但シ馬道ナリ村ノ奥
ニ里堡アリ若櫻ヨリ一里トス昔シ當所ニ温泉アリ湯ノ原ト號スル
モ其故ナリ其跡今ニ水ヌルン蓑州ニレニ浸スエヘ他村ノ製ニ異リ
テ蓑毛和ヲカニシテヨシトイヘリ又里藪ニ昔此所ノ温泉盛ナリレ
時長砂ノ城主云水上ニ温泉有テハ水清カラス殊ニ惡疾ノ病者來リ
テ浴ヲナスモ不淨ナリトテ湯池ヲ皆潰サレケレハ其後絶テ温泉出

ス然ルニ其比但州竹田ノ温泉涌出タリトイヘハ此地ノ湯脈攸地ニ
又ケタルナラムトイハリ

淵見村

戸數 三十軒 辻堂本尊 阿彌陀

氏神 若一王子 祭日 九月九日

土産 蓑 蓑 木地引物

湯ノ原ヨリ十三町許リ奥ニアリ當所モ蓑ヲヒキル湯原ノ製ニ劣ラ
ス

茗荷谷村

戸數 二十二軒 辻堂本尊 觀音

氏神 タハラ大明神 祭日 九月廿九日

民談記ニ三寶荒神

或記ニ荒神

土産 木地引物 蓑 蓑

淵見ヨリ三十町許リ與同シク北側ニアリ古國南側ニアリ但馬道ナリ當村
 傍爾ニ大清水トイフ所アリ村ヨリ川春米向南ノ枝谷一里許リ與
 ニ岩山アリソノ麓ニ大ナル坑アリテ冷水沸々ト漏出ツ主人清水ト
 イフ之ナリ其流レ清映ノ河トナリ當村ノ前ニテ春米川ニ落合ヒ其
 末ハ大炊ノ西ニテ若櫻川ト一條スルナリ

春米村

戸數 二十軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 藏王權現 祭日 九月二十七日

民談記クワラン宮トアリ

土産

茗荷谷ヨリ十五町成記ニ與因但ノ國境豹山ノ麓北側ニアリ右國川ノ南ニアリ
 此ヨリ與ニ村落ナシ村ヨリ横迄三十町余リナリ但州漆味郷ヘノ往
 還筋ニテ村ノ中ヲ通ル村ヨリ楠尾村ヘ二里ニ近シ土産ニ云 天照
 太神宮征西ノ時此ノ山ヲ通り玉フ其時林業朝日ニ映耀シケレハ日

枝ノ山ト宣ヒケル今ヒヨウノ山トイフハヒユ日ノ轉音豹ノ字ヲ用ユ
 ルハ誤リナリ今ニ及テ諸國ノ人民此山ヲ越ルチ伊勢詣ノ本道トス
 ルハ其因縁ト云傳フ又春米ト號スルハ舊人ノ苗字ナリ其起ル所神
 饒速日命ノ後ヲ春米宿禰ト稱ス姓氏是春米氏ノ始祖ナリ凡ソ諸國
 邑里ノ名多クハ上古ソノ地主ノ姓氏ヲ呼ボルアレハ此里モ其様ノ
 故アル名ナルニヤ扱又當村土民ハ皆平家殘黨ノ果ナルヨレ文治ノ
 昔シ水谷森岡兩氏ノ武士此里ニ遁世ス其レヨリ子孫相續シテ後代
 分家ヲ成ス故ニ一邑彼ニ姓ヲ稱ス太刀弓鐵系圖等持傳ヘシカレ正
 徳享保年間ノ失火ニ皆焼失シテ今ハナレトイヘリ

因幡堂 昔ハ豹ノ山ノ峠因但ノ國境ニアリシトカヤ今ハ峠ヨリ遙カ
 東ニ下リテ但馬領ニアリ本尊地藏日羅ノ作ト云傳ヘタリ何ノ世ノ
 事ナルニヤ但馬國福定村約山ノ東ノ土民本尊ヲ盜ミ去テ今ソ阿ニ
 安置セリ春米ノ村人堪ヘス舊ノ所ニ返サント議スレモ其地因但ノ
 境ニ在テ何レノ國ノ草創ナル事知ル者ナケレハ爭論一決セス時ニ

サル者有テ棟札ヲ取テ之ヲ見ルニ往古因幡國ノ創建タル事明ケン
 爰ニ於テ但馬ノ方負ヌサレト峰ノ堂破壊シテ佛ヲ安スヘキヤウナ
 ケレハ其儘ニアリシカ今ニ及テ但馬國ニ在ナカラ因幡堂トイフハ
 其故トイヘリ按ルニ日羅ハ遠率日羅ト稱ス肥後國葦北郡ノ産ニテ
 國造阿利新登ノ子 欽明天皇ノ朝ノ人ナリ 和漢三才圖會ニ
 肥後國其也ト 今ニ至テ
 凡ソ千二百三十年ナリ然レハ此堂創建ノ始メ近世ノ事ニアラスサ
 レハ寶曆年中再興ノ時睿米福定兩國ノ村民和談シテ其ヨリ爾後ハ
 因但ノ兩村ヨリシテ是ヲ修補ス今豹山ノ嶺ニ堂屋鋪トテ杉ノ大木
 三本アリ石垣ノ形ナセ殘レルコフ上古因幡堂ノ跡ナレトイヘリ

但馬越行程

睿米村ヨリ豹山峠國境マテ三十五町二十間 或ハ三十二町但シ福定村ト稱
 米村ト峠ヨリ道程凡ソ數分也
 境ヨリ但馬國漆美郡奈良尾村へ三十二町四十間之ヲ豹山越トイフ
 難所ニテ牛馬通ラス之ヨリ西ニ相對スル三國山マテ峰通り國境ナ
 リ北ノ方蒲生峠マテノ山ヲ、スハ國境知レス

用呂村 上用呂 中用呂 下用呂

戸數 六十軒

氏神 荒神 祭日 上用呂祭之

同 妙見社 祭日 中用呂祭之

同 大月大明神 祭日 下用呂祭之

瑞峰山祥雲寺 曹洞禪本寺無多那羅像寺

寺領三斗九升二合

猿岩 烏帽子岩

土産

當村ハ古海谷 或赤松谷ト云フ 細海谷トノ間ノ山際ニアリ若櫻驛ヨリ三
 十町許リ川下ニテ街道ヨリ川向フ東側ニ屬ス其渡リニ挽割ノ板橋
 ナ掛タリ但レ上中下三村ニ分ル密枝村ヨリ下用呂へ廿三町ナリ村
 外レノ繩手道ノ傍ニ名水アリ四社権現ノ御手洗ナリ池ノ廣サ四五
 疊深サ一尺許リ下流一條ノ小川トナル早魼ト云ヘル水濁ス清冷潔

淨イフ許リナシ此池中ニ昔ヨリ一目ノ猷一ツスムト云傳ヘタリ
 猿岩 用呂ノ川向フ山下ノ街道筋若根ノ方へ通レハ高野村ノ下右手
 ノ山上嶮シキ所ニ道ノ上ニカザシ懸レル如キノ嶮ノ名ナリ其色赤
 キ故土人赤岩トイヘリ里誌ニ八九十年以前ノ事トカヤ此嶮上ニ人
 ノ長程ナル大猿ノ毎年春ノ比時ヲ違ヘス五三日遊ヒ戯レテ歸リ去
 ル何國ヨリ來ルトイフ事知レサレハ土人不思議ノ事ナリ之ハ此所
 ノ神ナラムト云テ恐敬シケルトツ其ヨリ以來彼嶮ヲ猿岩ト呼ケル
 トナリ其後如何シタリケム彼猿ヲ犬喰殺シケレハ五七年ヨ來ヲサ
 リシカ又外ノ猿ニヤ其比毎年此嶮上ニ來リケルトカヤ
 烏帽子岩 之モ用呂村トハ若櫻川ヲ隔テ街道端川岸ヨリ突起シタル
 嶮ナリ其形ヲ烏帽子ニ似タレハ名付此邊ハ本村ト大川越ナレ用
 呂村旁爾ナレハ用呂ノ猿岩烏帽子岩トイフナリ
 赤松村 北谷 深尾 大杉 内町 東谷 岡 小水口 角谷 一斗代 中江 寺所 馬場
 戸數 百十六軒 辻堂 本尊 觀音 在馬場村 以上十

氏神 妙見社 祭日 九月二十九日 在內町北谷祭之

同 三寶荒神 祭日 九月二十九日 在赤松村北谷祭之

同 松尾大明神 祭日 九月二十日 在馬場村東谷祭之

古城 在內町之奥野男山城

土産 莨菪

用呂ヨリ三十町余東古海谷或ハ赤松谷又ニ深尾谷云フノ口ニアリ若櫻ヨリ本村へ
 川越二十二町良ニアタレリ谷ノ長サ凡ソ二里但州堺ニ至ル其間赤
 松來見野諸鹿ノ三村也赤松ハ東北兩谷ニ分レテ出村數多アリ北ノ
 谷口ニアルチ内町トイヒ若櫻ヨリ八町トス其レヨリ大杉赤松本村トス
 栗尾是古海ノ本谷ニテ但馬道ナリ東ハ枝谷ニテ入口ヲ馬場村トイ
 フ若櫻ヨリ七町トイヘリ其レヨリ與へ寺所中江一斗代角谷小水口
 岡ナント云フ枝村ミナ赤松ヲ惣名トス專ラ莨菪ヲ作ル尤モ上品ナ
 リ

男山城 内町ノ奥ニアリ昔レ此谷ノ領主古海某在城セリトイヘリ郷

民口碑ニ城主相撲ヲ好ムアル時安井ノ郷士青木六郎左衛門實俊北
 山ノ城主丹比氏ヲ誘引シ各戦手ノ力者ヲシテ角力ヲ取シテ勝負ヲ
 争ヒケルカ其事終ニ鏝楯ノ端ヲナシ青木丹比軍ヲ起シテ古海ヲ討
 亡シケルトナリ按ルニ青木實俊ハ貞和年中ノ人ト新興寺記録ニア
 レハ舊シキ事ト見ヘタリ城ノ麓ニ石垣ノ高キ一丘アリ城主常ニ住
 居ノ跡ト云ヘリ馬場村内町寺所光蓮寺ノ廢地ナトイヘルハ今皆赤松ノ枝
 村ニテ昔城下ノ構ヘノ内ト云ヘハ當分ノ城持ニハアラサルヘシ古
 海ハ此谷ノ本名ナリ是其領知スル所ノ地名ヲ呼テ氏トセルナラン
 今ニ古海角力トテ毎歲九月九日郡中ノ人此里ニ會シテ能スマヒノ
 勝負アルハ此城主ノ時ヨリ始レルトイヒ傳ヘタリ

米見野村

戸數 五十軒 辻堂

氏神 荒神 祭日 九月十三日

土産 菘苔 桐ノ木 漆

赤松本村ヨリ三十町許リ奥川東ノ山下ニアリ道祖神此上赤尾村ノヨ
 リ二十五町若櫻ヨリ一里但馬道也村ヨリ北へ山越スレハ細海谷ノ
 妻鹿野村へ出ル道アリ當所第一菘苔ヲ作ル最上ナルハ三倉ニ劣ラ
 ス菘苔ノ代ナシテ地稅ニ餘ルトイヘリ扱又安藤八幡宮ト稱スル小
 祠村ノ奥左ノ山ニアリ之ハ私郡津黒ノ城主安藤氏義光ノ靈ヲ齊
 ルト云フ天正年中津黒落城ノ時義光唯一騎但馬へ落ント此所ヲ通
 リ懸リケルカ餓テ行ク事アタハス民家ニ入テ一飯ヲ乞フ村政之ヲ
 憐ミ鹿食ヲ進ラセ且道ヲ導テ曰是ヨリ奥へ諸鹿村アリ其所ノ人々
 ル無道ナリ通り玉ハ、必ス密アラン之ヨリ十町餘リ過テ船返ノ瀧
 ノ北ノ方へ山道アリ是但州へノ本道ナリ其通ヨリ廣密野へカ、リ
 玉ハ、道速シト云ヘモ仔細候マシトイト懸ニコソ申シケレ義光ヨ
 ロコヒ財布ヨリ白銀ノ茶碗ヲ取出シ土氏ニアタへ厚ク懸志ヲ謝シ
 テ落行ケル折節諸鹿ノ土民其事ヲ聞付テ菘ル重器ヲ持程ナラハ外
 ニモ能物アラン黍ヒ取ラント大勢打フレシシヤウ坂へカ、リテ

先へ廻り廣富野ニ待伏ヲシテ終ニ義光ヲ殺レケリ其後其靈當村ノ
土民ニ訛シ此領分へ祭祀セヨトアリシユへハ幡ト崇メ祭ルト云傳
へタリ

鮎返ノ瀧 村ヨリ十町餘リ與ニアリ諸鹿河ノ流レナリ此町ニテ段々
ト断岸高ク河水飛泉ト成テ下ルアリ其サマ服冷シ年魚コレヨリ與
へノホリ得サレハ鮎返ト云フト云へリ昔ハ此所ヨリ北へ山越シテ
廣富野へカ、ルヲ本道トス當時若櫻ノ城主矢部山城ノ守但馬ノ内
ヲ領知アリシ時年貢ヲ運フ牛馬道ナリシ由今ハ道崩レテ往來ヲ絶
ス

諸鹿村 廣富

戸數 七十軒 辻堂 本尊

氏神 荒神 祭日 九月六日

安藤義光墓

土産 厚紙 荻藁 草苧 栗茸 山葵 炭 木地引

熊膽 猪膽 猿膽 人參 黄蓮 黄蘗 厚朴

桔梗 防己 其外餘種多シ 桐活 藤 藤粉 藤繩

ヒルカハ 船綱ノ

来見野ヨリ二十五町與ニアリ民家ハ川ヲ挾ンテ兩側ニアリ若櫻ヨ
リ七十五町ナリ當所民家多シト云へ凡極メテ山中ユへ米麥生セス
多ク菘蓴ヲ作り藥種ヲ掘リ炭ヲ焼テ業トス村ヨリ北ノ方ニ支谷ア
リ本谷ハ東ニ通リテ廿五六町其語リノ高山ヲゲンバチノ山ト云フ
約山ノ北 因但ノ境ニテ南北ハ八東郡東ノ後ハ但馬國漆味郡ナリ又
ニアリ 支谷ノ北ノ山ヲシシヤツ坂ト云フ 細海谷ト當村ヨリ十八町登レ
ハ山上平原其廣サ凡ソ五十町四方ナリ是ヲ廣富野ト号ス縱横ニ道
有テ東へ越レハ但馬ノ漆味郡秋岡へ通ス北ハ同國ニ方郡海上村へ
出フ西ハ細海谷ノ梨木坂へ下込テ婁鹿野へ至テ凡七十町ナリ寶曆
ノ末北此山上ニ新田ヲ開キケレモ水カ、リ宜シカラスシテ成ラス
トツ

安藤義光之墓 廣富野但馬ノ二方道ノ傍菅原ノ中ニアリ墓誌ニ松一本植タリ古木ハ枯テナシ私郡野津黒ノ城主安藤義光但馬へ越ント來見野ヲ出テ山越ノ時諸鹿ノ土民八人此所ニ待伏レテ精鎗ヲ擲ヘ立向フ安藤ハ頗フル手利ニテ術ノ限リ働キ七人マテ切留ケルカ太郎右衛門ト云フ於乎者左槍ノ上手ニ終ニ突留ラレケルトナリ安藤ハハ鐵炮ノ名人ニテ七人マテ打留ケルニ義光死セントスル時吾此鬱念惡疾火繩ノ火消テ術ツキタリトモ云ヘリト成テ永ク汝カ子孫ニ報ヒ哉名ノ一字ヲ殘サント云テ死ケルカ果シテ其靈ノ崇リニヤ一村癩疾絶ヘス州民コレヲ賤ンテ諸鹿癩ト云フ癩風ヲヨシト云フハ諸國方言ナリ今ニ於テ村氏義光ノ故事ヲハ秘レテ載名ノ一字ハ殺ト漏ト則同キ故歟

語ヲスモン問人アレハ赤面シテ答ヘサルハ其崇ヲ恐レテナリト郡中ノ人ノ口碑也一説ニ本田善光ノ墓廣富野ニアリト云フハ義光ト善光和則相同キヲ以テ本田善光ト配レルナルヘシ又或記ニ安藤善光トアリ

但馬越行程

諸鹿ヨリ求本谷道ナンハチノ山ノ麓マテ五十町其ヨリ但馬國漆味郡秋岡村へ百町都テ百五十町是ヲ秋岡越ト云フ難所ニテ牛馬道セ

ス

諸鹿ヨリ北ソシヤツ坂十八町登リテ廣富野ニ至ル北ハ同國二方郡海上村へ百五十町諸鹿ヨリ是ヲニ方越或ハ波太越トモ云フ求ハ秋岡道ニテザンバチノ山ノ麓ニテ諸鹿村ヨリノ本谷道ト一ツニ出合テ秋岡村へ出ル皆難所ニテ牛馬ノ通ヒナン

日野田村 中島野

戸數 九十五軒 辻堂 本所 盛空殿觀音

氏神 牛頭天王 祭日 九月十九日

諏訪大明神

古城 井比孫之熊出張之跡也

高野ノ下三十町野リ南側ノ山際ニアリ富枝ヨリ川越若櫻二十町許リ南ニアタレリ常村中古ノ記録ニハ日野田舞トアリ又或ハ日野田一保トテ別村ナリシモ云ヘリ今若櫻舞ニ屬スルハ寛文中ノ制度ナリトツ

古城 村ノ ニアリ北山ノ出城ト云ヘリ

丹 比 郷 九個村

按姓氏録大鷦鷯天皇御皇子瑞鸕列尊誕生波路宮之時以波路瑞井水奉渡御湯于時尋枝花日本紀作多能花而飛入御湯鹿中色鳴宿禰天神壽詞奉號曰多治比瑞鸕列命乃定多治比部諸國為皇子湯沐邑即以色鳴為宰令領丹比部尸因號丹比遂為姓其後庚午年依作新家加新家二字為母比新家連也云々大鷦鷯天皇者仁德天皇是也瑞鸕列尊者反正天皇是也色鳴宿禰者大明命三世三世孫天忍男命ノ後男成初赤命七世孫御也此文ニ就テ見レハ諸國郷郷ノ名ニ丹比ト號スルハ 仁德天皇ノ朝皇子誕生マシマセン時御產湯ノ故事ニ因テ定メ玉フ地名ナリ今ニ至テ凡ソ千四百五十年邇焉タル其事跡紛亂ナク文字モ變ラズ相傳フル事不思議ト云フヘン惣シテ郷郷邑里ノ名義其故實ノ傳フルハ稀ナリト云ヘモ各上世故アル事準知スヘシ

密枝村

戸數 三十七軒 辻堂本尊祭師

氏神 澤大明神 一名池ノ八幡 祭日 八月十五日

古城 二ヶ所

日野田ヨリ川越若櫻川ノ流下ナリ此所ニテハ日野田川ト云フ二十町研リ地ノ方ニアリ若櫻道ニテ高野村ヘ二十八町四十七間ト云ヘリ村家ハ細海川ヲ挾ンテ兩方ニアリ川ノ西ニアルナ古村トス細海川渡リニ獨梁アリ又其レヨリ上ニ日野田川アリ舟渡シナリ是ヲ山崎ノ渡シトイフ此津頭ノ上ニ破岩トイフ巨岩アリ其傍田ノ中ニ馬ノ蹄ノ痕フキタル大石アリ其片蹄ノ痕ハ日野田村ニアリト云ヘリ扱當村ハ中古ノ記録ニ密枝ノ郷トアリ又氏神ヲ澤大明神ト號シ池ハ幡宮ト稱フルヲ以テ考フルニ上世湖水ノ中ニ鎮座アリシ故ノ神號ナラム歟其地今ハ皆田土トナリテ昔ノ形更ニナシ惣シテ此邊ヲ地名山中ニハ思ヒ寄サル古海ト云ヒ或ハ細海等ノ名義モ故アル事ナルヘシ桑田碧海須叟ニ改ルノ譬ヘモアレハ深山幽谷トテモ土地ノ變易古ノ事今ヲ以テ推測スヘカラス

一ツ山城 當村ト北山村トノ間田土ノ中ニアル小山ナリ城ト云フヘ
 キ程ノヤツスニアラス丹比氏ノ砦トイヘリ
 三十人山ノ城 崔龜ト峙タル山アリ北山ノ丹比氏ノ出城ト云ヘリ或
 ハ北山ハ出城ニテ此山丹比ノ本城ト云フイフカレ按ルニ昔此里ニ
 當田治部ト云ヘル武士ノ有シヨシ古キ記録ニ見ユ又民談記ニモ此
 名出タリモレ此等ノ居城ナリシニヤ但シ丹比家ノ被官ニテ此城ヲ
 持タルモ知ヘカラス余程ノ構ナルニ三十人山ト号スル事其故ヲ知
 ラス

南 村

戸數 六十軒

辻堂二

南村本尊 祭所

南村本尊 祭所

穢多村 三十戸

氏神 牛頭天王

祭日 九月十九日

古城 平城也城主不知

當枝ヨリ四町許リ西ノ大川ノ傍ニアリ嶋ト云フ枝村ニケ所アリ下
 ノ方ヲ穢多村トス嶋村ハ舊日野田ノ郷内ナリシヨシ近代洪水ノ時

川脉變リ今當村ノ枝トナル因テ日野田ノ氏神ヲ祭ル

古城 村ヨリ四五町西北田圃ノ中ニアリ方一町許リノ構ナリ以前ハ
 周廻ニ大土手アリシト見ヘテ今モ東南ニ方高サ六七尺ノ土手ノ形
 殘レリ其外ノ田土ハ堀ノ迹トイフ東ノ入口ニ廢井アリ南ニ馬場田
 トイヘルアリ又西ヘ一町許リカキ上タル石垣ノアル所ヲ後藤屋鋪
 ト云フ又一町半許リ南ノ田圃ヲ御袋屋敷ト號スコ、ニモ崩レタル
 石垣アリ仔細知レスト云ヘレ此邊北山ノ城下ニ近ケレハ丹比ノ家
 人ノ構ノ迹ナルニヤ

北 山村

戸數 三十二軒

辻堂本尊

氏神 八幡宮 祭日

古城 城主丹比孫之麻

土産

當枝ヨリ四町三十五間下北ノ山下ニアリ若槻ヘノ往還筋ニテ是日

リ下ハ日理徳丸ヘツ、クナリ
 鷹山城 丹比孫之丞ト云ヘル武士代々居城セリト天正九年秀吉公入
 國ノ時孫之丞無勢ニ因テ籠城ナラス急難ヲ道レント但馬へ落ケル
 カニ方郷ニ於テ一揆ノ爲ニ討レテ當國ニ子孫ヲ留メス一迹断絶セ
 リ殘レル家人等島取ノ城ニ籠リケルカ落城ノ後ミナ行衛シレヌナ
 リヌト里民ノ口碑ナリ按ルニ本朝通紀後編第廿七卷毛利元就ノ事ニ曰初
 元就幼穉襲父廣元按スルニ弘之家督倣領因州多治比郷七十貫之地云
 ヲ又毛利氏系圖ヲ考フルニ元就ハ大江廣元ヨリ十二代治部少輔弘
 元ノ次男ニテ幼名松壽丸ト稱シ丹比ノ家ヲ繼ク十五歳ニテ元服シ
 丹比治部少輔次郎ト名乗テ藝州多治比猿掛ノ城ニ居住セリ其後舍
 兄正則興元ノ家ヲ相續シ毛利隆興守大江元就ト稱ス武勇智計衆ニ
 越へ終ニ山陰山陽十三州ノ武將タリト是ヲ想フニ大江廣元ノ末葉
 當國ニ十二代相續セリト云傳ヘタルハ元就ノ父治部少輔弘元マテ
 十二代ノ事ト見ヘタリ廣元ノ後世々當國ニ住居シ丹比郷ヲ領知セ

ルヲ以テ姓ヲ丹比ト稱セシナルヘシ本朝通紀ノ觀ト州民口碑トヲ
 合セ考フルニ丹比孫之丞ト云ヘルハ治部少輔弘元ノ後ニテ元就モ
 當家ヨリ出ラレタルナルヘシ數代ノ家柄ニテ城下モ繁昌セシニヤ
 今日理村ノ田圃ノ中ニ一町々々縱横ニ小路ノ形ノ殘レルハ昔ノ町
 屋ノ迹ト云傳ヘタリ

日理村

戸數 十一軒

氏神 太刀太刀大明神 祭日

延喜式神名帳載之布留多知神社是也

北山ノ下四町餘リニアリ本谷筋若櫻道ニテ民家ハ街道ヲ後ニナシ
 テ屋造セリ村ノ名日理ハ和名抄所謂郷ノ名ニテ日理ト訓リ此邊ヲ
 日理郷ト云フハ近縣殿村ノ祭神和多理神社ハ 神功皇后御時自筑
 前國大洗島遷神主于此ト日理郷ノ名哉此ニ起レリト然レハ上レル
 世故アル地名ナルニ今日理ト稱シムル事其故ヲ知ラズ猶殿村

和多理神社ノ條下ニ記シテ爰ニ畧ス

太刀太刀大明神 延喜式神名帳ニ載ルハ上郷布留多知神社是也今神
光乘ヘ田野ノ中叢社ニ座シ玉ヘリ土人相傳ヘテ曰上古諸鹿村ノ山
中廣富野ニ凶徒アリ下々岐ト稱ス州民是カクメニ昔ミケルヲ此神
不々岐ヲ斬テ國民ヲ安撫シ王フ因テ其功ヲ崇祭シ古刀ニ振ッ納テ
神跡トスト然レハ神號布留多知ハ古太刀ノ假名書ナラン按ルニ大
和國ニ石上布留神社アリ山邊其祭ル所十握劍也トイフモ石上ノ
神ヲ移シ祭レモ知ルヘカラス

志谷村

戸數 十九軒 辻堂本尊地藏

氏神 妙見社 祭日 九月十九日

同 山神 祭日 九月九日

修驗大善院 真言三寶院一區

北山ヨリ二十五町東細海谷ノ口ニアリ是ヨリ與妻鹿野マテ五ヶ村

ヲ細海谷ト云フ當村ヨリ北ヘ山越ノ道アリ私郡野山志谷村ヘ出ツ
三十五町ナリ

細海中村 小島

戸數 二十五軒

氏神 野々宮大明神 祭日 九月十九日

土産 數奇屋炭 菱苔

志谷ヨリ川越二町或記與西側ノ山下ニアリ或記ニ砂原山ト云フ古
城址アリト

練谷村

戸數 十九軒 辻堂

氏神 妙見社 祭日

同 山神 祭日

古城 子淺見山

土産

中村ヨリ川越六町余リ或記ニ與北側ノ山ノ内ニアリ隠里モ云ヘル如シ

淺見山城 當村ト横地村トノ間ノ山ナリ本丸二丸ノ跡依然トシテ石垣モ殘レリ井ニツアリ一ツハ一方ヲ切石ニテ築タリ全ク當分ノ耕トモ見ハス何人ノ持城ナリレニヤ仔細知レス

横地村 園マ、ヤマ

戸數 三十二軒 辻堂

氏神 八大荒神 祭日

同 山神 祭日 九月九日

古城

土産 芋 稗

稗谷ヨリ二十町許リ或記ニ中村へ十五町ホト與山ノ偏平ナル所ニアリ其土地澁岨ニシテ段々ニ切平シテ家造リス園マ、ヤマナト云フ枝村一段ハナレテ山上ニアリ去ニ因テ稗谷生スル地ナン第一

稗ヲ作ル又麻背ノ名物ナリ常ニ山澤ス其澤地ニ作レハ甚タ宜作ナ

古城 稗谷ノ城ト同谷ニアリ山ノ名ヲ前山ト云フ稗谷ノ岩ト云フサレト山ハ稗谷ノ城ヨリ高シ

妻鹿野村 柞原 澁谷

戸數 三十五軒 辻堂 本尊

氏神 荒神 祭日 九月九日

或ハ山神民談記ニハ八幡

土産 干炭 上芋 苳岩 木地引物 炭

横地ヨリ二十五町許リ或記ニ與河ヨリ南側ニアリ此與ニ柞原澁谷ト云フ出村アリ澁谷ニテ上品ノ乾炭ヲ出ス尤モ名産ナリ又名澁アリ高サ十二三丈澁谷ト號スルモ其故ナリ詰リハ高山但馬ノ國境ナリ山ノ名知レス越ルニ道ナレ但シ本村妻鹿野ヨリ東南梨木板三十八町登リテ諸鹿ノ境野宮野ニ至テ南へ通レハ但馬國漆味郡サホ

ウ秋岡へ出ル二百二十五町ト云へリニ方野海上村へ世通ス行保備
 下ニ廣密野ヨリシンヤウ坂ヲ下レハ諸鹿村へ至テ七十五町ナリ
 若櫻へ行ニハ妻鹿野ヨリ西南ノ山越シテ來見野へ出テ行ナリ

因幡誌

八束野

小畑郷十個村

今増上徳九三山口奥野茂谷以上四ヶ村凡テ十四ヶ村トス

按ルニ小畑ハ人ノ姓ナリ姓氏錄神別曰神鏡遠日命五世孫伊香色雄命之後小治田宿禰ト稱ス 欽明天皇御宇依磐間小田給田賜小治田大連皇孫曰其内五世孫總日宿禰之後稱小治田朝臣以上此兩姓何レノ小治田ナルニヤ上古此地ヲ領セシ人ノ姓ヲ呼モノナラシ歟新與寺貞和年中ノ記録ニ小治田八郎左衛門義範トイフ者アリ太平記神南合戰延文中小幡出羽守ニ作ル皆同郷束村ノ城主ナリ是上古ヨリ相續レタル領主ナル歟但シ中世此里ニ來住シテ地名ヲ以テ氏トセルニヤ

下徳丸軒

戸數 八十軒

氏神 白山権現 祭日

久保山寶相寺 淨土本寺島取真教寺

山伏快長院 三寶院一派

千貫清水

古別府ヨリ十九町余上ニアリ島取ヨリ若槻ヘノ往還筋ニテ上ハ上
徳丸日理ニフ、ケリ當所ハ舊徳丸保ナリ寛文以來小畑郷ニ屬タリ
村ノ下外レニ名水アリ千貫清水ト号ス昔旅人ノ夏日此處ヲ通りテ
此水ヲ結ヒ炎暑ノ苦シミヲシノミケルカ多クノ錢ヲ忘レ置ケレハ
夫ヨリ千貫清水ノ名ヲナシケルト也

上徳丸村

戸數 三十軒 辻堂本尊觀音

氏神 野フミ大明神 祭日

古城

下徳丸ト相去ル事五町許リ舊出村ナリシカ今稅數ヲ別々ニス若槻

道ニテ日理村ヘ五町餘リ下徳丸ヨリ日理村ヘ都テ十町四十七間ト
云ヘリ

古城 村 アリ仔細知レス

飯原村 中土居 西土居

戸數 四十八軒 辻堂本尊祭師

氏神 高良大明神 祭日

蓮華庵本尊 岩淵村長源寺持

徳丸ヨリハ川向ヒ南側ノ山下ニアリ上ハ日野田ヘ二十六町下ハ東
村ヘ十五町ナリ村ノ後ノ祭師此ト云フ小坂ヲ越レハ小治田谷ノ鍛
冶屋村ヘ出ルナリ

東 村 宮ノ前幸住

戸數 二十軒 厩兒村三十戸 在幸住 辻堂本尊祭師

氏神 寶取大明神 祭日 九月十五日

祭神 水花開耶姬等

古城 在實取社山小畑郷ト號スル是也

土産 大竹 菘苔

飯原ヨリ十五町下小畑谷ノ入口ニアリ

小畑城 小畑谷ノ口實取大明神鎮座ナリ山下ノ村ヲ宮ノ前ト云フ郷堂ニ相傳フ所太平記ニ出タル小畑出羽守ノ城トイヘリ代々出羽守ト通稱ス末ニ至テ兄弟同居ス弟ヲ久世兵庫ト稱セリ數代相傳ノ城主ナリシカ天正三年山中鹿之介入亂ノ時一族郎徒數多死シ出羽守ハ當村ニ於テ自害セリト其時ノ長臣ヲ後藤廣川或梶川新兵衛ト稱ス其子孫今モ當村ニアレモ記錄ナケレハ仔細シレス太平記建武以來文和延文ノ比ニ至テ因幡勢ノ中ニ此名度々出タレハ舊シキ國侍ト見ヘタリ新與寺什物貞和年中ノ記錄ニ小治田八郎左衛門義範トイフアリ是モ當家ノ先世ナラン中古當國ヲ守護職名和伯耆守長年ヨリ山名ノ時ニ至テ其墓下ニ屬セント見ハタリ城ノ東ヲ前トセリ本丸ハ小畑谷ノ上ニ在テニ丸ハ東村ノ方ニミニ惣レテ山下モ構廣ク而ノ御前屋鋪ト號スルハ令弟久世某ノ局曲輪ノ跡ト聞ヘタリ近縣岩淵村ノ山下ニ當家ノ家老屋敷トテ構ノ迹ニケ所アリ其一ケ所ヲ後藤宅地ト云傳ヘタリ

才代村 高田武石 今竹市ニ作ル根ナリ

戸數 六十三軒 穰多村四二十五軒

氏神 澤大明神 祭日 九月十九日

觀音堂

土産 菘苔 大竹 在武石村 杉角 栗柱 梶板 杉皮

炭 薪 鱒 鮭 比良女

東村ヨリ五町許リ下小治田谷ノ口ニアリ東村ト小畑川ヲ中ニシテ東西ニ相對ス北ハ大川ハ東ニテ船渡シアリ武石ノ渡シト云フ村ヨリ船場マテ五町十二間ト云ヘリ當所拱舟アリ小畑谷ヨリ出ル所ノ材木梶板炭薪等舟ニ積或ハ筏ニ作テ島取ヘ運送ス是ヨリ上ハ荒川ニテ舟ユカス下ハ堰切有テ猶通セス曰下部ト福井トノ間ノ枝川ヨ

リ八上ノ松岡ニ廻テ千代川へ出ルナリ武石ト云フ枝村川ヲ隔テ、
 兩方ニアリ南ハ穢多村ナリ百姓ハ川ヨリ北ノ山下ニアリ若櫻道ニ
 テ上ハ徳丸下ハ古別府ニ隣ル村ノ後ノ竹山ハ皆矢竹ナリ惣シテ此
 邊ノ風景奇勝ナリ南ハ河原怪石巨岩磊砢トシテ清麗ナリ北ノ岸ハ
 頗フル絶崖ニテ高サ數百尺新撰寺什物安元年中ノ筆記ニ曰武石ハ東河ノ小
 別府ノ深トアルハ此岩ノ亦ナリ今村ヲ竹市ト云
 フハ武石
 ノ既也直下九重ノ淵ニ臨ム鯨鮓ノ屬其所ニ集ル春ノ比村氏柳ノ
 虫ヲ餌トナシテ流下ニ至テ鯨ヲ釣ル事又得タリ山中ニ楓樹多シ秋
 ノ末爛熳ノ時ハ蜀錦ヲ耀スニ似タリ

岩淵村

戸數 三十軒 辻堂本尊大日如來

氏神 三浦大明神 祭日 九月十五日 在三浦村

或記ニ氏神荒神

龍雲山長源寺 寶篋經本寺取興禪寺

土産 材木 葎板 梶板 炭 薪 葎岩 牛房

才代ヨリハ町許リ與小畑谷ノ西側ニアリ此谷ハ入口一ツニテ與ハ
 二谷ニ別レタリ當村ハ其兩谷ノ口ニアリ東ノ詰リヲ與野村ト云フ
 西ハ佐崎村マテ九個村ノ間ヲ小畑谷トイフナリ每村ニ材木ヲ作ル
 梶板葎板炭薪等ヲ出ス葎岩ヨレ牛房ハ郡中ノ名物ナリ此谷ニ生ス
 ル松茸ハ上方ノ産ニ同シク香格別ニシテ國中ノ名産トス

三浦村

戸數 二十三軒 辻堂本尊十一面觀音

氏神 キヨトコ大明神 祭日 九月十五日

或ハ曰三浦大明神

土産 同上

岩淵ヨリ十町余與ニアリ但シ岩淵ヨリ二谷ニ別レタル其西側ノ谷
 隘ナリ之ヨリ與ノ柳ヶ原佐崎以上同シ谷ナリ當村ノ上ニ倉谷トイ
 フ谷隘有テ八上ノ大江谷ノ與初原村へ通ル是ヲ倉谷越ト云フ五十
 町ナリ

柿ヶ原村

尸數 三十軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 キヨトニ大明神在三浦村

樂師堂

窟堂 號岩屋山 千手院本尊千手觀音

寺領 四石三斗

古城 號婆ヶ城

土産 同上

三浦ヨリ二十許リ與ニアリ村ノ後ヲ西へ越レハ綾木迄トテ智頭ハ河谷村へ出ル七十五町昔シ若櫻城下ノ時三倉谷ヨリ小幡越トテ此谷へ打越其ヨリ綾木へカ、ルソノカミノ往還筋ニテ今ニ至テ牛馬ノ往來自由ナリサレハ深山ニハ雪中ニハ牛馬ノ足立ス

岩屋山千寺院 本尊千手觀音今寺領四石三斗寛文七年ノ免狀アリ土俗野胡小畑ノ窟堂是ナリ開基ノ時代知レス傳記モナシ昔ノ寺領ハ

一町三段三畝十五歩ト云傳ヘタリ

小畑婆ヶ城 當城ハ小畑兩谷ヲ分タル其間、高山地城ハ東表ニテ清徳村ノ方ヲ追手トス其地險岨ニシテ登ルニ容易カラス搦手ハ西方ニテ當村ノ向フナリ里民相傳フ小松ノ某代々ノ城地ニシテ若櫻ノ城ヨリ以前ノ草創ナリト其比本知ハ一萬三千石ナレハ小畑兩谷ハ勿論智頭郡ノ内北俣谷五ヶ村本谷ハ駒飯リヨリ小野見口ノ邊ニテ其領分ニテ數代ノ家柄ナリシカ小松勝吉ト云ケル時山中鹿之助カ爲ニ一迹断絶セリ其時ノ合戦ハ敵搦手ヨリ攻懸ケルヲ城ニハ大石ヲ集メ石垣ノ如ク作りナシ待催タレハ敵ヲ思フツホニ引付テ一度ニコレヲ落シ掛ケル間先手ノ人數壓石ニ打レ大半死傷シテ、在者ヒルム所ヲ突テ出透間モナク弓鐵絶テ放テテ謀立ケレハ奇手一タマリモナク一戦ニ追崩サレテ退ケル其後敵城ノ南ノ高山奥野兩村ニ取上リ城中ヲ見スカシ其レヨリ謀ヲ定メテ再ヒ攻ケル間城兵防キ戰フト云ヘテ多勢ニ無勢終ニ衝盡キ落城人今其山ヲ名付テ

二谷或ハ見下谷ト云フハ其故トツナカレ勝吉ハ其時半鐘谷ト云フ所ヨリ忍ヒ落テ代々ノ祈願所清徳寺ニ入テ一族ト共ニ自害シテ夫々今彼寺ニフル数多ノ五倫ハ小松家代々ノ墓ノ碑凡其時死セル人ノ墓誌凡云ヘリ又城ノ山下柿ヶ原ニ六十本河原ト云ヘルハ歎陣ヨリ鎗六十本抜ナラヘ城中ニ見セタル所ナリト鹿之助ハ夫ヨリ若櫻城ヲ攻ント浅谷ヨリ小畑越ノ路ヲ押立通リケル時其間ノ谷隘ニ大ナル炭竈ノ中ニ小松ノ家人十七人隠レ居ケルヲ皆探シ求之テ鎗付ケルトナン清徳寺村ノ農人小松ト稱スルアリ幸四是其正統ナリトテ勝吉ヨリ五代ノ間其實名ヲ呼名ニ用ヒテ勝吉ト云ケルトツ傳ハル物何ヒナン只一紙ノ書記アリ檢地奉行巡見ノ先觸ノ條目ニ見ヘテ其一條下ニ曰庄ヤ地主ヨリ外余ノ百姓帳付サホウコノウハヘ一切ヨルヘカヲサル事ト假名交リニ誌ス年號ハ慶九後八月宛所ハウシハカシロト書リ慶九ハ慶長九年ナルヘン按ルニ山崎氏若櫻在城ノ時ノ控書ナラン歟右文言ノ中帳付サホウコノウハヘ一切ヨルヘカ

ラストハ何タル事ニヤサレハ土俗ニ當城ヲ築ケ城ト號スルハ城主ハ老女ニテ智謀アリシ人ナリシ故ニサハ云フ凡云ヘハモシ小松家ノ後室ナトノ此城ニ殘リ居テ昔ノ家風ナト言テ僻シタル事凡アリシ故ノ文言ナルニヤ

佐崎村

戸數 二十五軒 辻堂本尊觀音

氏神 八幡宮 祭日 九月九日

土産 葦板

柿ヶ原ヨリ八町與ニアリ西ノ谷ノ詰リニテ之ヨリ東谷ノ詰リノ與野村ヘ山越十五町ナリ

鞆治屋村

戸數 二十一軒 辻堂二本尊觀音 阿彌陀

氏神 阿蘇大明神 祭日

土産 大竹

當村ハ岩淵ヨリ東清徳谷ノ筋ニテ乃左美谷ト云フ枝谷ノ口ニアリ
 東村ノ出村宮前ヨリ八町許リ與ナリ乃左美谷ハ東へ通りテ飯原村
 へニ山越十ナリサテ當所ヲ鍛冶屋村ト號スルハ昔因幡小鍛冶景長カ
 住居セシ故ノ村名ナリ今モ村ノ中ニ鍛冶屋々數トテ鐵屑數多山ル
 所是其跡ト云傳フ此所ニテ鍛タル寺坂打ト云ヘリ景長ハ同鍛三
 代アリ昔名鍛冶ナリ初メハ法美郡宇倍ノ山ニ住居ス又高草郡竹生
 村又湖山村ニモ其跡トイフ所アレハ三代ノ間此所被所ト轉住セ
 ト見ヘタリ寛政四年ノ初夏予此地ニ至テ其舊跡ヲ見ルニ村ノ中程
 東側今ハ助右衛門與右衛門ト云フ百姓ノ居宅トナレリ其二軒ノ數
 地ヲ鍛冶屋々舖ト云石垣モ昔ノマヽニテ高ク築上境内餘程ノ構ナ
 リ其兩家ノ境ノ溝筋ニテ鐵屑ノ今モ出レハ疑フヘクモアラス

三山口村

戸數 十二軒 辻堂

氏神 阿蘇大明神 在鍛冶屋村

土産

鍛冶屋村ヨリ六町許リ與ニアリ當村ニ昔ヨリ傳ハリシ地蔵屋舖ト
 イヘル地アリ仔細シレヌ村ヨリ三浦村へ十二町許リナリ

清徳寺村

戸數 八軒

氏神 地藏權現 祭日 六月九月二十四日

金剛山清徳寺 眞言本寺同所新興寺

三山口ヨリ十五町與ニアリ當村ノ與又二谷ニ分レテ東ハ茂谷村西
 ハ與野村ナリ村ノ向フニ見ユル古城ハ柿ヶ原ノ婆ヶ城ナリ此方ハ
 搦手トイヘリ嶮岨ニシテ容易ニ登リカタレサレハ明和五年ノ夏ト
 カヤ才代村源四郎トイフ土民生野ハ當村ノ者ナリシカ五月ノ比桑
 ノ葉ヲ取ント此山ニ入テ桑ヲ取ニ上リケルトヒトシク何トモ知レ
 ス長サ二間許リ圍三尺余トオホシキ大蛇ノ如キモノ纏卷タル捕ヨ
 リスリ下源四郎カ右ノ腕ヲユスリテ飛去ケルカ肌着ノ袖破レ時肌

忽々焦爛タル如クナリテ暫ク憫ミ煩ヒケル蟒蛇ニアラス長ヨリ不
恰好ニ嗣太カリシトカヤ山鯨ト云フモノニヤ但シ穿山甲ノ類ニヤ
又令木蛇ト云フモノ歟ト人皆不察シアヘリトソ

清徳寺 金剛山ト號ス其言ナリ同郡新興寺ノ末山ナリ本尊三昧ノ阿
彌陀行基ノ作ト云傳ヘタリ此寺中絶ノ比什物記録等村長預リ置レ
ヨシ燒失シテ開基ノ年號知レス土俗云フ昔婆ヶ城全盛ノ時ノ祈願
所ニテ堂ハ三間四面但シ七尺一間トス飛驒ノ木匠造ルトミナ正目ノ丸柱ナ
リ天井ノ組入蛇腹格子ニテ工匠手ヲ盡シタルサマ今世ノ作ニ異ナ
リ初メハ檜膚フキナリシトカヤ中比堂頗キ屋根崩レ地ニ倒レテ後
ハ管茅ニテ葺ヌ彼崩レタル檜膚ノ上ニ自然ト櫻ノ木生出テ見事ナ
ル花咲ケレハ檜膚櫻ト呼ケルトソ花先キ銀色不方色ナリ然ルニ天明八年二月
中比ノ大風ニ吹倒レテ今ハ切株ノミニテ若芽生出テ堂前ニ殘レリ
若水ノ櫻樹廻又寺ノ入口右手ニ古キ五倫ノ碑碣三十四五基アリ是ハ婆
ヶ城ノ主小松正勝代々ノ古墳トイヘリ扱村名ハ其儘寺號ヲ呼セノ

ナリ

奥野村

戸數 二十三軒 辻堂 本尊地藏

氏神 妙見社

十二社權現 祭日 六月十八日

或記ニ氏神 荒神 山神 大將軍

松尾大明神 杉守大明神

山本山千福寺 修驗持

土産

清徳寺村ヨリ右ニ入ル谷奥十五町許リニアリ是ヨリ奥ニ村落ナシ
村ヨリ西ヘ越レハ西谷ノマリアマリ佐崎村ヘ十五町東ハ三倉谷ヘ通り
テ四十町ナリ若櫻ヨリ小畑越ト云フ此道ナリ當村舊清徳寺村ノ御
圖帳ナリ近世稅數ヲ列テ別村トナル當所山本山千福寺ト號スル修
驗持ノ古寺アリ本尊地藏ハ中納言在原行平ノ彫刻ニテ昔智頭郡ノ

入奥野ノ部

四八三

山上八束ト郡境ニ安置セシテ皆村へ取飯ヲシト云傳ヘタリ
茂谷村

戸數 十五軒

氏神 在奥野村

清徳寺村ヨリ左へ入ル谷ニアリ是ト清徳寺ノ出村ナリ近世税數
ヲ別ニス奥野ヨリ八町ナリ谷奥ヲ東へ通レハ小畑越ノ道ニ出テ三
倉村ニ至テ三十三町也奥野茂谷兩村共ニ小畑ノ東谷ノ詰リトス

四分 保十五箇村 今増見概東西高兩村又該地一村凡テ十七ヶ村也

古別府村

戸數 六十軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 日高大明神 祭日 九月九日

土産 朝倉山椒 鮎

武石ノ本谷筋ニテ渡場ノ下六町五十二間ニアリ其間小坂アリ鳥取
ヨリ若櫻へ通ル街道筋ニテ才代ヨリ川越十二町四間北ニアタレリ

古別府トイフハ上古 王政ノ時因幡介官住ノ地ノ名ナリ事ハ首卷
ニ詳ナレハ爰ニ略ス

新興寺村

戸數 五十五軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 十二社推現 祭日 九月九日

波羅密山新興寺 真言本尊今鳥取波羅院

本尊觀音因幡順禮九番札所

土産 竹 ヲラ竹 若竹 朝倉山椒 荻若

安井ヨリ十町七間上ニアリ若櫻道ニテ古別府へ五町四十一間トス
新興寺トイフ古寺街道ヨリ三町許リ山手ニアリ其寺號ヲ呼テ村ノ
名トス

波羅密山新興寺 元明天皇和銅年中ノ草創ニテ往古公家武家崇敬ノ
古刹タル事舊記ニ分明ナリ或ハ行基ノ開基ニテ本尊延命觀音千手
觀音ノ二尊トモニ行基ノ作ト云傳ヘタリ千手ノ像ハ中古此寺願成

ノ時鳥取湯所金剛院ニ移シテ今ニ彼寺ノ本尊トスル是ナリ末山ニ
 ケ寺金剛山清徳寺在九山今久保山トナリ當寺
 波羅密山ト号スルヲ以テ見レハ金剛般若波羅密ノ秘經一部ノ首願
 ナニフニ分クル山號ナルヘレ安元年中高倉院御宇ノ年号今ニ至テ凡ソ六百二十年ニ四至傍爾
 ノ記録ニ曰限京金峰山金剛寺峰得丸私称今佛コソカキト云フ寺ヨリ凡ソ五十町與鐘樓礎今ニ在
 限西大谷山鼻嶺道峰山井ノ口上町ノ今大門村田土ノ中峰ノ鐘樓礎今ニ在
 限南武石今竹中ニ作ル波ナリ才代村波ノ下ニアル處ノ境隈是ナリ其ノ高サ數百尺
 シカハ以下ノ村邑皆崩落シテ武石ノ名義ノ據テ起ル處ト見ヘタリ其處ニ在ル村落
 ナルヲ以テ武石村ト云フナリ土氏轉々ケイチト云フヲ後人其實ヲ知ラス文字ニ竹
 市ト書タルナリ此類所々ニ在
 津黒塚津黒ハ私都谷ナリ今其處ヲ平水與屋敷ト云フ郡テ東西七十五町南北
 凡ソ四十町ナリ近縣大門村ト號スルハ當寺山門ノ跡ナルヲ以テ里
 ノ名トス花村ハ花園ノ地トイヘリ 金峯山金剛寺 山大寶寺ト號
 スルハ昔ノ塔頭ノ廢地ニテ幽谷ノ寺ニ殘レリ是皆寺領ノ境内ニテ
 堂塔僧房モ大ナル構ナリシトナリ然ルニ中古亂世ノ時イフトナク

寺領モ無ナリ次第ニ衰廢シテ僧侶モ退散スサレモ佛宇僧舍恙ナク
 一人ノ住僧具言ノ餘流ヲ汲瑜伽三密ノ法水ニ心ヲ濟シ居ケルカ慶
 長ノ末比死去シテ法流相承ノ門弟モ無リケレハ八上郡長谷寺長湖
 山中ニアリ佛徒山トノ住持法友ノ因ミ有テ佛具什物等彼寺ニ送リケ
 號ス今廢地トナルノ其後三十年許リノ間來住ノ僧モナカリケレハ堂塔佛厨破レ朽テ
 狐狼ノ拙トナリハテケル時ニ正保ノ比ニヤ京都ノ沙門盛範トカヤ
 云フ僧行脚シテ此所ヲ通り此寺ノ由來ヲ尋テ尋子聞佛像堂中ニ顛倒シ
 玉ノ有サマヲ嘆キ怒テ誓願ヲ發レ留足シテ諸人ヲ勸メ庵宇ヲ修造
 ス傳フル處ノ記録等ハ村長預リ置シテ取出シテ當寺校尉ノ秘寶ト
 シテ寺中ニコレヲ納ム是ヨリ具言ノ法流又相續シテ今ニ至レリ其
 筆記ト云フハ葛氏郷手筆ノ御教書其文ニ曰
 新興寺四宣

因幡國新興寺ハ國司祈所也甲乙人等亂入狼藉殺生以下一向可令
 停止之寺内分領ハ住先規可其沙汰之狀如件

建武二年四月廿五日



左兵衛督直義朝臣ノ判物

禁制新興寺并寺領

武士并甲乙人等不可致亂入狼籍事

右當守爲御祈禱所異他所也於違犯之輩ハ可被處罪科之狀如件

觀應二年正月廿四日

源 四

今川前駿河守頼貞注進狀

因悔國新興寺別當權律師幸舜當國凶徒蜂起之處自最前致忠節候
仍祈公事自安代如斯候謹進上之候若軍忠之段偽申ハ可相蒙
八
惟大菩薩御祈候以此旨可有御披露候恐惶謹言

觀應元年九月廿一日

前駿河守頼貞

進上武藏守殿

山名伊豆守時氏裁許狀

因悔國安井保内新興寺別當幸舜申當所二分方地頭青木六郎左衛
門實俊伐取山木致符楓以下報籍申事重申狀如此申任御下知旨符
止實俊監妨可全寺領之由可被相觸之所依仰執達如件

貞和二年十月十八日

伊豆守



上總左馬助殿

此外 勅宣ノ寫寺領寄附ノ證文等數通アリト云ヘ凡今之ヲ略ス國
中古寺多シト云ヘ凡斯ノ如ク舊記ヲ傳フル當寺ノ如キハ未タ是ヲ
聞ス赫々タル靈場今島取最勝院ノ末山タリ星移リ物變ルノ謂レ一
人ノ貧僧落月ニ燈火ヲ燃クルアリサマ寂ナリ或ハ此寺天正年中秀
吉公來伐ノ時兵火ノタメニ灰燼ス凡云ヘリ

安井村

戸數 百四十七軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 淺崎大明神 祭日 九月九日

御制札場 驛馬 三疋

土産 苳苔 御座

新興寺村ノ下十町七間ト云ヘリ若櫻街道ノ馬驛ナリ安井ト云フハ
故アル地名ニヤ他國ニモ數多アリ舊記ニハ安井ノ保トアリ又此邊
ニ加陽保ト云フモアリ今田土ノ字ニ殘レリ當所苳苔ヲ作ル安井新
田ト云テ上品ナリ

淺崎大明神 延喜式神名帳載ル所ハ上郡伊蘇乃佐只神社ニトアルハ

是ナリト云傳フ是ハ八上ハ東舊一郡ナリシカ中古分裂シテ二郡ト

ナル故ニ神名帳ニ載ル所ハ上郡十九座ノ内今ハ東郡ニ在モノ又多

シ神號淺崎ハ此神上古此地ノ淺崎今爲田土字土人ノ瀨ヨリ現シ玉フ

故ノ名也ト云ヘリ按ルニ伊蘇乃佐又ハ磯之崎也淺崎ト義同シ上世

神名ヲ呼モノ疑ナシ只ハ根ノ畧字ナリ神名帳脇取字只トアルハ後

人ノ作誤リナリ文德寶錄仁壽元年冬十月戊申因幡國大志保瀨郡波

奈廣伊蘇佐佐都波只等五神靈授從五位下云々按ルニ大志保瀨ハ大

江塩野ニ社ナルヘシ大ノ下ニ江ノ字脱スル歟下ノ五神ノ文ニ據テ
見ルヘシ都波奈廣ノ廣ノ字ハ彌ノ字ノ誤リナラン都波只ハ只ノ下
ニ知ノ字ヲ脱ス以上五神ナリ

大門村 花

戸數 五十二軒 辻堂二本尊 本村地儀 今地儀堂
花村地儀 石像

氏神 天王山王相殿 祭日

同 諏訪大明神 祭日 九月九日 花村祭之

古城 在山上 日下部城主波多野氏御出張ノ迹

土産 桑 紙子 真綿 木綿 漆 苳苔

安井ノ下十一町余ニアリ或ハ十五町七間ト云ヘリ若櫻街道ニテ是
ヨリ一町餘下ニ花ト云フ支村アリ昔此邊マテモ新興寺ノ境内ニテ
當所ニハ山門アリ故ノ村名ナリトソ 或記ニ橋ノ古ホアリ其下ノ花
ル所ニ昔山門アリシトモ云フ
村ハ其比ノ花田ノ跡ト云傳ヘタリ

古城 村ノ 山上ニアリ古キ記録ニ波多野民部少輔ト記セリ

然レハ日下部ノ出城歟

殿村

戸數 五十軒 辻堂本尊

氏神 和多理ノ神社 祭日 九月十九日

土産 漆 真綿 木綿 桑 紙子 菘菜 有鶴飼取船

大門ヨリ七町五十六間或ハ七町四十間下ニアリ若櫻ヘノ往來筋ナリ村ノ

後ノ高山ヲ猫山トイフ其東ノ谷隘ヲ東ヘ越レハ私郡ノ津黒村ヘ出

テ七十五町ナリ是ヲ平木越ト云フ大門花村ヨリ越ルモ此道ナリサ

テ殿村トイフ里國中ニ數多アリ是ハ中古戰國ノ時國侍所々ニ城ヲ

築キ居ケル中ニ名アル武士城下ニ町ヲ立テ一府ヲナス其所ヲ呼

テ殿村ト云ト云ヘリ近傍日下部村ニ古城アリ波多野民部ノ城地ニ

テ數代ノ名家ナリ是等ノ館舍合肆ノ迹ナルニヤ

和多理ノ神社一座 延喜式神名帳載ル所ハ上郡和多理神社是也ハ上

一書也社傳曰祭猿田彦命 神功皇后自筑前國大湊嶋遷神主テ此ノ因

稱國和多理ノ神云云土俗今大多羅大明神ト呼モノハ大和多理ノ部

謬ナラフ歟和漢三才圖會曰和多理明神在八上郡社領三十五石祭神

猿田彦命 故行天皇ノ朝祭之云云按スルニ 景行天皇ノ御宇始メ

テ筑前國一齊リテ 神功皇后ノ御世當國ニ遷座アリレニヤ時代少

シ異ナリト云ハ凡今ニ至テ凡ソ二千歳其舊趾紛亂ナレ崇ノヘン古

社ハ天正ノ兵火ニ燔滅シテ神寶社記等ミナ灰燼トナル神木松樹ナ

リ圍一丈八尺餘長凡ソ十四丈空枝焦爛ス其比ノ餘煙ノ跡トイヘリ

ニ俟竹近年枯テナシ木石アリ和多理ノ長壽石ト號ス天明年中此ノ石

ス圍五寸厚サ四步許リ裏鶴又按ルニ和名鈔當郡ノ下ニ日理郷出タリ今

近縣ニヒツテト云フ村アリ文字ニハ日理ト書リ是此地也上世日理郷

ト見ヘタリ今日理ト訓ス後世文字ニ據ノ誤ナラフ然レハ神号和多

理ハ日理ノ假名書ナリ國中ノ神社地名ヲ呼フ神號最多シ今此社觀

ニ據テ見ルニ此地ノ名ハ當社ノ名ヲ稱スルナラフ又當社ニ諸冊神

社ノ標札アリ左ニ記ス

竪三尺三寸

正慶二年五月廿五日

神主五位上

大川左近大輔重宗

奉造 譽

伊非册尊

萬民快樂

尊治皇依勢願奉創

奉

竹内彌七郎宗勝

是ハ 後醍醐天皇伯耆國ヨリ潜幸ノ時近隣西ノ御門ノ山中瀧山ノ
 圓入寺ニ一夜 皇居ナリテソノ地ニ諸冊ノ二神ヲ勸講シ玉ヒ神廟
 創建ノ時ノ楨札ナリ尊治皇ハ即チ 天皇ノ御諱ナリ然ルニ天正中
 秀吉公被神祠ヲ焼拂ハル時ニ社務大川某其楨札ヲ取テ當社ニ納ム
 今ニ傳ヘテ四百五十年餘 正慶ヨリ寛政ニ至ル 殊勝ト謂フヘシ大川ハ本姓千日
 氏元祖ヲ民部ト稱ス延喜年中ヨリ相續シテ今ニ至ルト云ヘリ大川
 カ遺書アリ

一 谷村 塚中村 土居

戸數 四十八軒

辻堂本尊

氏神 和多理神社 在殿村 祭日

土産 蒲中次 燈心草 桑 楮 真綿 木綿 漆 芫苔

殿村ノ下ニアリ其間七町十二間或ハ六町三十間云フ若櫻街道ナ
 リ村ヨリ北へ山越スレハ私郡ノ花原村へ出ル

西ノ御門村 本名小嶋村也 支村山根土居 或ハ茶屋土居云フ

戸數 六十軒

辻堂本尊

氏神 山影大明神 祭日 七月九日

古城 二

土産 燈心草 蒲 桑 真綿 紙子 木綿 芫苔 漆

一ノ谷ノ下ニアリ其間七町二十九間 或ハ六町十五間也 但レ往還ニ出茶屋ア
 リ茶屋ノ土居ト云フ本村ハ二町餘大川ノ方ヘアリ川向フ牟那家 今
 房那家ニハ町許リ舟渡シアリ八上ノ船岡へ二十五町北ハ鳥取道ニ
 庄郡家村へ二十四町三十五間 或ハ二十一町五十六間トモ云フ 郡取マテ九町三十二
 間鳥取ヨリ三里十二町十九間ト云ヘリ當村舊ノ名小嶋村ナリ中古

舞村ノ記録ニハ西ノ御門社ト記セリ又或記ニ曰此社滅却レテ今ハ
 ナシ絶ヌル事久シキ事ニ非ス村ヨリ遠山與ニ社地アリ其社ノ二王
 近キ比マテ幾リテ上野村ノ邊ノ中ニ拾遺タリシカ其後ハ見ヘス上
 古何レヤラン 王位此處ニ住王ヒ其レヲ神ニ祀ヒケルニヘ西ノ御
 門ト云フト云ヘリ以下今按ルニ西ノ御門ト号スルハ 後醍醐天皇
 伯耆國ヨリ潜行成テ此地ヘ歸冊ニ神ヲ勸請シ玉フ其時瀧山圓入寺
茶屋土居ヨリ二十四五町北山林ノ中ニ寺跡アリニ神ノ社地モアリ共ニ天正ノ兵火ニ燬スヘ入御マシマス時ノ人西ノ國
 ヨリ来リ玉フ帝ナレハ西御門ト稱シ奉ル其土俗危ニ邑里ノ名ト成
 リヌトイフ和多理ノ社町大川氏カ遺書ニ今ヨリ後此地ヲ西ノ御門ト改ムヘシト惣シテ邑里ノ名ニ東
 西上下ノ差別アルハ必ス傍同名アルヘシ當所西ノ御門有テ東御門
 ナキハ其故ナルヘシ郷士竹内彌七郎定勝トイフ者ノ家ニ一夜御座
 ケル時蕎麥ノ羹ヲ奉ル 主上厭感有テ其名ヲ尋テサセ玉フニ定勝
 蕎麥子リト申上ケルサヲハ歌ヨメト 詔有ケレハ定勝畏テ
 ほふく眉にうす化粧をばからみればみかど也けり トナムヨ

ミケルトツ 或記ニ上五文字ハ村史志レテ傳ヘストナリ 按ルニ 後醍醐天皇當國
 行幸ノ事諸史ニ載ストイヘ和和多理袖社ニ傳フル棟札ヲ以テ明證
 トスヘシ太平記曰元弘三年棟札所開正殿二年五月二十三日伯耆卷十八
 伯耆國船ノ上ヲ御立有テ腰輿ヲ山陰ノ東ニツ催サレケルト云々是
 播磨ノ舊寫山ヘ行幸ノ折節ナリ其間ノ清路分明ナラスト云ヘ山
 陰ノ東トアレハ當國ヲ通り至ハテ播磨ヘ送給フヘキヤウナシ伯耆
 卷ニ船上ヲ出玉フハ五月十八日トアレハ當所若御ハ二十一日比ニ
 ハ過サルヘシ參考太平記ニ舊寫山ノ記録ヲ載テ曰五月廿六日主上
 自伯耆國今著當國千本宿ト是ヲ以テ考フルニ當所ニ 仙駕ヲ休メ
 給フハ二三日ノ間ナルヘシ大川中勢カ遺書ニ名和長年載許トシテ
 小島ノ郷士竹内彌七郎ヘ神祠修造ノ事ヲ命ストアレハ御旅行中ノ
 御發願ニテ是ヨリ若櫻ヲ經テ赤磨國ヘ越玉ヒケルトツ
 二王堂 茶屋土居ヨリ半町許リ北ノ山下ニアリ前ニ記ス西ノ御門ノ
 社ノ二王近キ比マテ下野村ノ邊ノ中ニ拾遺タリシカ其後見ヘスト

イフハ是ナリ但シ社ノ二王トイフハ間違ナリ是ハ龍山圓入寺ノ山
 門ニ在シニ王ニテ今觀音ト一所ニ安ス觀音モ彼寺ノ佛トイフ寛永
 年中此北ニ遷遷セリ圓入寺ハ舊シキ寺ニテ 後醍醐天皇此地ニ詣
 冊ノ神社ヲ勸請シ玉フ時此寺ニ少回 皇居アリシ舊跡ナリ然ルニ
 天正年中秀吉公入伐ノ時神祠モ寺モ燒失シテ跡形ナシ其時一應ト
 イフ荒法師彼ニ王ヲ脊負テ僻邑ニ火ヲサケタリ本尊ハ住持ノ僧ヨ
 レヲ守護シテ船岡ノ西橋寺ヘ移ス今ノ本尊阿彌陀如來是ナリ其地
 西橋寺ハ小地ノ草庵ナリシヨレ圓入寺滅却以來本尊彼地ヘ御座ス
 レハ圓入寺ノ檀越此邊ノ村々私郡谷ノ民家マテ皆西橋寺ヘモトフ
 キケレハ俄ニ繁昌ノ寺トナリシトソ圓入寺ノ廢地ハ此所ヨリ二十
 五町許リ與ニ在リ佛閣僧舍鐘樓ノ跡礎等ニ至ルマテ依然トシテ幾
 レリ東西ニ經塚アリ故アル靈場ナルヘケレトモ傳記ナケレハ仔細
 知レヌ此與ニ龍アレハ龍山ト號ス瀑布ノ本ニ山神鎮座ノ深林アリ
 北ハ私郡ニ通シテ花原山田ニ近シ

諸冊ノ神社 前ニ記ス 後醍醐天皇勅願ニ依テ正慶二年五月二十五
 日草創タル事棟札分明ナリ初メ龍山谷ニ鎮座アリシカ天正以來當
 村ノ氏神山影大明神ノ社地ニ遷座ス今大木ノ杉二本アリ是即ナニ
 神ヲ祭レル神木ナリ山影明神ハ和多理神社ノ末社ノ神ナリキ
 疱瘡神 二王堂ノ前ニ七圓許リノ銀杏樹ノ大木アル是ナリ十二月三
 十日ノ夜此木ニ疱瘡神ヤトルト云傳ヘテ諸人是ヲ崇敬ス其銀杏ノ
 葉ヲ包請ケ襪袋ニ収メテ咒咀トス
 嫁泣田 通り谷トイフ所ノ谷隘道ヨリ北ノ田ノ中ニアリ誌ニ小松一
 本植タリ昔此里ノ百姓ノ嫁娶ノ初メ早苗ヲツエケル時茲シキ姑ア
 リテ嫁ニ云ケルヤウ我若カリシ時ハ此谷ノ田ヲ一日ニ植盡シタリ
 サナクハ家ニ飯ヲス嫁女モ左コソアラント云ヘリ嫁後ヲフリカヘ
 リ見ケレハ日既ニ西ニ傾フキタリ此庭谷セマケレモアチヘコチヘ
 ト田ノクホ多クマク一日二日ノ業ニ植盡スヘキナラチト姑ノクリ
 コト恐ロシクテ心悶ヘ哭泣シテ終ニ死ケレハ其マ、死骸ヲ其所ニ

葬ムリケルトツ其ヨリ嫁泣田嫁コロシ田共云傳ヘタリ

ヨシガ城 庄郡家ヨリ當村へ通ル谷隘ヲ通り谷ト云其所ニアル松林

鬱茂タル山ナリ今禁山トス城ノ後ハ八束川ノ流レニテ而モ山勢高

峻ナリ其所ヲ瀨カ淵トイフ 下野村ノ後ナリ久能寺村ヨリ西御門へ通ル小徑アリ川岸高ク數丈ノ絶壁ナリ寶曆年中之ヲ作ル

郷民口碑ニ昔當城主癩疾ニ染ミ其病苦ヲ憤リ或時馬上ナカラ城上

ヨリ後ノ淵ニ飛入身ヲ投テ死セリ其ヨリ呼テヨシカ淵トイヒ城ヲ

モヨシカ城ト號スルトソ 風ヲヨシト云フ 國ノ方育ナリト 城主ハ波多野氏ト云フ時

按ルニ近縣日下部高平ノ城主ヲ波多野氏部ト稱ス當時數代ノ名家

ナレハ其一族ノ居城ノ迹ナルニヤ委シキ事知レス又當村百姓高木

傳右衛門ト云者アリ日下部波多野氏家老ノ後トイヘリ村民其家柄

ヲ稱シテ御部屋ト呼フサレト何ノ記録モ無レハ仔細分明ナラス

此山城 村ノ後ニアリ何人ノ居城ノ迹ナルニヤ事蹟知レス尤モ舊墟

ト見ユ 蛇山ト云フ 亦前ニ注ス

花房郡家村 本名其郡家也

戸數 二十八軒 辻堂 本尊 藤原 觀音

氏神 年二十五社大明神 祭日 九月廿五日

無山號光福寺 真宗本寺京東本願寺

要害之舊迹

土産 藤

西御門ヨリ川越八町 八束川 堀從アリ但シ 南見 槻谷ノ口ニアリ當所 緋船 貨取一人ニ錢ツ、

有テ谷與ヨリ出ル藤ヲ積テ鳥取へ運送シテ交易ス又此里本名牟村

ナラム此地牟明神ノ鎮座アリ按ルニ牟神社京都ニモアリ延喜式神

名帳載之其ト此ト同神歟分明ナラスト云ヘト故アル神號ナラム凡

ソ神號ハ其地ノ名ヲ呼モノ多シ又神名ヲ呼テ里ノ名トスル例モ少

ナカラスミナ是故實ナリ想フニ今此村ヲ花房郡家ト云フ花房ノ棟

ヲ知ラス恐クハ此牟ノ訛誤ナラム歟ヤナハ被道ノ詞ニテ移リ易

ク主人ハナフツト云フヲ文字ニ受テ花房ト書米リシナルヘシ又郡

家トハ昔 皇政ノ時郡司此里ニ官住シテ當郡ノ租稅ヲ勘定シ諸公

事ヲ取捌ク奉行所ノ字ナリ譬ヘハ今世ノ代官所ト云フニ同レ大郡ニハ郡家ヲ二三ヶ所モ置ナリ小郡ハ二郡三郡ヲ合セテ郡家ヲ一ヶ所ニモ置トソコレ本朝ノ古制ニテ何國ニモ郡家ト云フ郷村ノ名多キハ其故ナリ前ニ記ス如ク八上ハ東ハ舊一郡ニテ國中ノ大郡ナルヲ以テ郡家兩村アリ庄郡家八上郡ニ屬ス加茂庄内ニ在ルヲ以テ庄郡家ト号ス當村牟郡家ト號スル地名ヲ以テ分別シタルナリ首卷ニ委シク記シタレハ爰ニ畧ス村ヨリ八上ノ船岡御制札場マテ十七町三十七間トイヘリ

茶筌樺 村ノ中ニ五園餘ノ樺アリ樹下ニ荒神ノ禿倉ヲ安ス村民口碑ニ上古此所樺アリ高サ數百間山ノ如シ海上數十里ニシテ是ヲ見ル其形茶筌ノ如シ是ヲ因幡ノ茶筌樹ト名付テ船ヲ乗ル者トス其木枯テ今ノ樺ハ其若芽ナリトイヘリ

要害 村ノ中程北側ニアリ横一町許リ興行三十間餘表ノ方ハ三方ニ土手ヲツキ其外ニ堀ヲホリテ日下部ノ硯川ヲ掘入タリ裡一方ハ二間余ノ切涯ナリ裾井村ノ古城山天神ニ作り道ノ跡タエタエニ殘レリ

日下部ノ城主波多野氏ノ長臣松田某出發ノ址ト云ヘリ日下部落城ノ後子孫ハ農人トナリ世々相續シテ今ニ此要害ノ内ニ住リ村民是ヲ興ノ屋ト呼リ天和年中清兵衛ト云ケルカ鳥取家中深尾角馬カ爲ニ父子三人手討ニ遭リ其比マテハ隠レナキ歳長ナリシヨシ近年零落シテ構モ半ハ他人ノ有トナリケレハ下一方ハ土手ヲ崩レ堀ヲ埋テ平地トス以前ハ土手高ク堀深フシテ鯉鮒數多遊躍シケルトソ今ハ土手ヲハ引平シテ並木ヲ植テ形ノミ殘リ堀ハ年々淺クナリ埋地トナリケレハ今ハ魚モスマスナリヌ

上野村

戸數 七十軒 辻堂本尊

氏神 野々宮大明神 祭日

土産 蓆

牟那家ヨリ六町許リ西ニアリ産物御座ヲ打上野蓆トテ尺足ヲス下品ナリ當村舊ノ名野村ナルヘシ祭神野宮ノ神號ヲ呼テ村名トスル

歟但シ村名ヲ呼テ神號トスルニヤ分明ナラスト云ヘル兩義共ニ古
 キ例ナリ然ルニ今此里ヲ上野村ト云ヒ八上ノ野村ヲ下野村ト云フ
 ハ是モ昔八上八東二郡ナリシ時同名兩村有テ分別シカタキニ東
 ノ一村ヲ上トシ西ノ一村ヲ下野村ト云タルナリ今ノ如ク二郡ナラ
 ハ八上ノ野村八東ノ野村ニテ能聞ヘタレトモ今上野下野ト云フハ
 昔一郡ノ時ノナラハシノ幾レルナルヘシ又氏神野々宮大明神ハ山
 城國小倉山ノ辰巳ニモ有リ悠記主基ノ兩宮アリテ神明ヲ祭レリ按
 ルニ續日本記 孝謙天皇天平勝賢元年十一月乙卯於西條園新宮大
 嘗以因幡爲由櫛國美濃爲須岐國又 光仁天皇寶龜二年十一月癸卯
 御大政官院行大嘗ノ事於河國爲由櫛國幡國爲須岐云々大嘗會ハ
 天武天皇ノ御宇ニ始マリテ 帝王御一代ニ一度行ハル、大禮也ト
 ソウ天神曰悠記尊地祇曰須岐ト悠記主基ノ二國ハ國郡ヲト定シテ
 其年ノ稻ヲ貢リ風俗歌舞ヲ奏シ物ヲ獻ス郡司役夫至賜物有差ト是
 ナリテ芳ルニ昔時嘗國何レノ郡何レノ里ヨリ稻ヲ貢リテ事分國ナ

ヲカリシカ今此里ノ氏神ヲ野ノ宮ト號スルハ此地ノ稻ヲ貢リシナ
 ヲム其時悠記主基兩宮ヲ遷シ神明ヲ勸請シケルナルハ野々宮ノ
 神號後ノ野宮ハ助守ニテ野宮ナレハ里ノ名野村モ神號ヲ呼ヒ習フ
 モシニヤ撰又村ノ中南ノ萬人坑ハ五輪ノ高サ五尺許リノ碑碣三四
 基アリ故アル古墳ナルヘンサレト行細シレヌ

見槻中村

戸數 四十二軒 辻堂本尊 觀音 普賢

氏神 韋大明神 那家村同神

土産 桑 紙子 真綿 木綿

俣野家ヨリ六町許リ見槻谷ニアリ當村ヨリ與東西兩谷ニ分ル志子
 部村マテ四ヶ村ヲ見槻谷ト號ス但シ兩谷ニ見槻村アルヲ以テ當所
 ナ中村ト云フ也

見槻西谷村 カシヤツ谷 井手ノ口 中土居 邑

戸數 三十五軒 辻堂本尊

氏神 荒神 祭日 九月九日
土産 桑 紙子 薪 菅茅

中村ヨリ十四町西ノ谷隘ニアリ口ノ村チカシヤウ谷ト云フ其ヨリ
奥へ井手口中土居詰リテ岡村ト號ス此惣名ヲ西谷村ト云フナリ此
谷ノ西ハ八上ノ大江谷ニテ西側ノ山ノ峰通テ郡界トス中村ヨリ大
江谷ノ水口村へ越ル山道アリ十七町許リ其内坂ノ長サ十四町也是
チハ東塚越ト云フ此ハ東塚ニ作ル橋ナリ此ハ郡界ノ跡ナリ此邊ノ村々ヨリ大江谷へ
越ルハ此坂ヲ通ルナリ丸瀬山ノ西ノ此ヲ越ルニハ丸瀬越ト云フ
或説ニ水木谷ニ古城ニケ所アリ城主知レスト記セリ按ルニ見槻ハ
東西兩谷ニ分ル東谷ハ日下部ノ後ニテ下ハ福井ニツ、ケリ古城ア
レト見槻ノ城ニアラス當谷ハ八上郡ノ境ニテ大江ノ郷ニ隣レリソ
ノ境ニ至テ連綿ト城跡アリ奥チ鉢伏ノ城ト號ス所ヲ城谷ト云フ次ニ半棚
城次ニ丸瀬城等ナリ是ハ大江ノ郷士伊田下野守ノ本城並ニ紫ノ跡
ニテ各大江ノ方チ表トス但シ半棚丸瀬ノ二城ハ當谷ノ上ニ顯然ト

見ヘタリ故ニ里氏モ是ヲ見槻ノ城トイヘリ然レトモ此ニフノ城ハ
氏談記ニモ大江ノ城ト註セリレカレハ列ニ水木ノ城ト號スルアリ
ヤイフカシ疑ラクハ半棚丸瀬ノ表裏ヲ正サス只郷民ノ口説ニ據テ
書載タルナラン此外此兩谷ノ中ニ古城アル事未タ知ス故ニ今是ヲ
除ク當村ニ岸田源四郎トイフ百姓アリ半棚ノ城主ノ末葉トイフ其
由緒ヲ尋ヌルニ木下備中守滅亡ノ時内室姪媛レテ此里ニ流浪シ男
子チ生リ木下番守ハ令憚アリトテ成長ノ後岸田與兵衛ト稱ス岸田ハ即チ木下ノ通意ナルヲ以テ稱スト云フ其有事モアリシニヤ其子孫木下家ノ定紋丸ノ内ニ
ニツ引テ用ユ然レハ半棚ノ城主ニアラス當時若櫻ノ城主木下備中
守ノ流裔ト見ヘタリ木下ハ關ヶ原一亂ニ滅亡ス定メテ其時ノ事ナ
ルヘシ轉々流落シテ先祖ノ舊跡ヲ日晉サルナリ其他山根治部尾崎
某田中氏ノ百姓原各半棚ノ城主ノ後ナリト晉ルモノアリ皆木ノ下
被官ノ末ナルヘシ

見槻谷東村 チヨウシナ 關屋 久子 谷木

戸数 二十七軒 辻堂 今高腰池

氏神 妙見社 祭日 九月二十九日

高玉山本弘寺 眞書今京都三寶院一派山伏 明光院持

庵一本原石地蔵廿八辻堂也

土産 桑 眞綿 紙子 萩

中村ヨリ十九町與東谷ニアリ西谷ヨリ
ナト云フ其與へ五家三家ノ小村アリ棚屋又子谷本以上四ヶ村是ヲ
見槻村ト號ス東谷ノ村ナレハ見槻東谷村トイフナリ村ノ下外レヨ
リ日下部村へ出ル山道アリ下尾越ト云フ十町余ナリ當所ニ高玉山
本弘寺ト號スル修驗持ノ古寺アリ古へ郡中神主ノ滅罪地ナリシト
ナ

志子部村 鳥居ヶ平

戸数 二十九軒 辻堂 本尊觀音

氏神 妙見社 祭日 九月廿九日

土産 萩 眞綿 漆 李 炭

東谷村ヨリ二十三町與ニアリ又三町軒リ與ニ鳥居ヶ平トイフ枝村
アリテ其レヨリ與ニ村落ナシ當所第一萩ヲ蒸ル志子部萩トテ小石
山ニ生ル故木ノ性堅ク名物ナリ次ニ桑山有テ蠶ヲ飼テ眞綿ヲ製ス
村ノ上ヨリ才代へ山越凡三十町村ノ下ヨリ上日下部へ越ルサ大坂
越ト云フ二十三町ナリ其山越ノ道所々ニアリ是ヲ略ス按スルニ志
子部ハ色鳴ノ轉語ナラム前ニ記ス如ク 仁徳天皇ノ御宇色鳴宿禰
ヲ以テ丹比ノ郷ノ宰トス近隣丹比ノ郷アリモシ當所色鳴宿禰住居
ノ迹ナルヲ以テ其姓ヲ吟モノナラム歟

妙見社 村ヨリ二町余與即テ妙見山ト號スル高山ノ絶頂ニ鎮座アリ
山下ノ鳥居ヨリ本社へ三十町余ナリ往古ハ魏々タル大社ニテ見槻
谷四ヶ村安井ノ保ニ至ルマテ當社ノ氏子クリシトナン今鳥居ヶ平
ト號スルモ當時大花表ヲ建タル趾トイヘリ然ルニ中古亂世兵燹ニ
係リテ灰燼トナル元祿年中當所ノ土民此山ニ暮藺ヲ掘ル時ニ本社

ノ廢地石櫃ノ下ニテ異形ノ神鏡四角六角八角鏡三面金幣三本取出セリ是即
ノ神跡ナラント今ノ社内ニ之ヲ納ム金幣二本四角六角ノ鏡二面ハ神子持云ルト云ヘリ

福井村 勘村
戸數 三十四軒 居兒村 三十軒 在島村

氏神 牟大明神 在牟郡家村 辻堂 本郷

古城 在天神山

牟郡家ヨリ七町許リ南天神山ノ麓ニアリ東ハ八束川南西ニ枝川巡
テ船岡ノ大江川ニ通ス是ヲ船川トイフ日下部ト當村トノ間ニ至テ
大川ニ堰切有テ船通セス故ニ堰切り上ヨリ此小川ニ供テ廻シテ流
下千谷川へ出ルナリ堰ノ中ニ硯石トイフ石アリ堅一文餘横七八尺
石上クホミテ形テ硯ニ似タリ因テ硯石ト名ツ々此邊ノ土俗ニハ東
川ヲ硯川ト云フモ其故ナリ

天神山城 村ノ南西ニアル山ナリ東西ニ管鑿ヲ祭ル山上城趾ナリ嘗
時日下部高平ノ城主波多野家ノ出城ノ跡ト云傳フ

日下部村 上日下部 津木

戸數 六十五軒 辻堂

氏神 八幡宮 祭日 八月十五日 下日下部祭之

同 九日大明神 祭日 九月九日 上日下部祭之

修驗地福院 在上日部村 三寶院一派

古城 號高平ノ城 千人塚

青木賢俊屋敷 在上日下部村

土産 笠蓑

福井ヨリ十一町二十三間上ニアリトイヘリ四シ下日下部マテナリ八束川ヲ取テ
安井大門ニ相對ス但シ上下兩村アリ下日下部ヲ本村トス船岡ヨリ
下野上野牟郡家若櫻街道ナリ村ノ後リ西へ越レハ見槻谷ニ出ル志子
福井トツキキテ 東谷村へ下尾越ナリ又日下部ハ舊人ノ姓ナリ其先々神
部へ火越越ニ東谷村へ十町余
別皇孫ヨリ出テ各其姓多シ皇孫所稱 開化天皇ノ皇子彦座命之後
日下部宿禰同連同首ト稱スル人々姓氏錄ニ見ヘタリ按舊事記稻葉

ノ國造 成務天皇ノ御世彦座皇兒彦多都彦命定賜國造トアレハ昔時彦多都命ヨリ相續シタル所ノ日下部氏ノ領地タルヲ以テ其氏ヲ村名ニ呼來ルニヤ 成務天皇ノ御世ヨリ今ニ至テ凡ソ千六百年文字モ變ラヌ傳フル事殊勝ト謂フヘシ

古城 本村ニアリ高平ノ城ト號ス國侍波多野氏即太輔數代相續シ城趾ト云傳ヘタリ隆平城ト號スル事民談記ニ波多野隆平ノ墓日下部城ノ山下ニアリト注セリ是ヲ想フニ隆平ノ云フ人ノ草創ナルヲ以テ其ハ呼來ルナラン何ノ世ノ草創ナルニヤ太平記建武二年諸國朝敵蜂起ノ條下ニ伯耆ニ波多野因幡ニ矢部小畑トアリ其後文和延文ノ比ニ至テ因幡ニ矢部波多野ト出タレハ其比伯耆ヨリ來住セルモ知ルヘカヲス里民口碑ニ永祿二年四月四日波多野氏部太輔ト云ケルカ近縣北山村ノ城主丹比孫之丞川根ニ軍守テ民部太輔ヲ方便出シテ日下部村ト横田村トノ間ナル小徑ニ人衆ヲ伏置キ其處ヲヤリスコシテ前後ヨリ鉦鼓ヲ鳴シ關ノ所ヲ作テ切掛タリ波多野思ヒ寄

サル事ナカク取合セテ暫レカ程ハ關ヒシカ獵出立ノ小勢ナレハ防カシニモ力竭キ引返サントスレハ伏兵道ヲ遮タリ終ニ綱代ノ魚ノ如クナリテ討レケル民部太輔ハ横田村ニ驅入り自害シテ矢ヌ日下部城内ニハ此由ヲ聞テ大ニ周章シ人衆ヲ盡シテ切テ出ケルカ丹比勢ハヤ山下ニ推來リ此所ニテ又合戦シ敵味方入亂レ散ヤニ討果シケル程ニ死傷スル者數ヲ知ラス暫時ノ間ニ戦ヒ止ケレハ丹比氏ハ存分ニ打勝忽チ城ニ火ヲ掛テ焼拂ケルトツ下日下部山下ノ千人孫ト號スルハ此時討死シケル敵味方ノ死骸ヲ瘞ミタル誌トイヘリ又二三町上ノ森ノ中ニ一基ノ五輪而サ四アリ尺餘按スルニ此誌記ニ所謂隆平ニヤ是ハ波多野ノ一族布施歲ハノ其他所ヨリ聞付馳來リシカ城郭既ニ焦土トナリ主人モ空シクナリシト聞ヘシカハ其所ニテ腹切テ尖ヒケル其人ノ塚ト云ヘリ寶永年中祭テ新ハ幡ト號ス大將民部太輔ノ死骸ハ其マ、横田村ニ葬リ一株ノ樺ヲ植テ其誌トセリ今四圍ニ餘ノ老樹ノ本ニ小祠ヲ安シ若宮ハ幡ト崇ムル是ナリ亂世ノ興廢

歎息スルニ堪タリ波多野家當城ニ主タル事此時ニ當テ二百年ニ余
 レルトカヤ歎世相傳ノ名家ナリレモ一朝ニ滅亡シテ榛莽ノ廢丘ト
 ナレリ城ハ巽ヲ表トナシ下部ノ殿遊道トイフ所大寺口ノ宇ト
 云ヘリ本丸ニ丸三丸ト段々ニ切平シ乾堀等幾然タリ山下ニ殿宅地
 トイフ所城主常ニ住居ノ迹トイヘリ城ノ後山ノ尾崎ニ長サニ町余
 ノ平地ヲ隆平ノ馬場ト云傳ヘタリ當村百姓木原氏ト稱スルハ家老
 木原圓心トイヒシ者ノ末ナリト云ヘレ傳ハル記録ナケレハ仔細知
 レス猶又當村ヲ曰下部ト號スルヲ以テ考フルニ中古國侍田公氏ト
 稱スルアリ其家世々守護代タル名家ナリ所々神社ノ榎札等其姓名
 ヲ記ス本姓曰下部氏ニテ代々高ノ宇ヲ以テ諱ニ約ス時高頼為高勝是
 高家高治等也
 ナリテ想フニ高平ト稱スルハ田公氏ノ人ナラン曰下部トイフ里ノ
 名前ニ謂フ如ク上古國司彦多都彦命ヨリ相續ノ苗字ナレハ其子孫
 當國ニ留マリ後世田公ヲ以テ氏トセシト見ヘタリ田公所右附門其子新
 助高家魚多御宮古村
ニ在城ス時ニ天正年中
 古川元泰ノ為ニ滅亡ス疑ラクハ當城ハ田公氏草創ニテ彼ニ波多野家在

城レケルナラン歎

青木實俊屋鋪 上曰下部村ノ山下ニアリ城トイフニハアラス今其所
 ナトノガイナト云ヘリ長サニ町余横一町許リノ構ニテ平地ヨリ一
 段高ク堀切等今ニ顯然タリ昔青木六郎左衛門實俊ト云フ武士ノ宅
 地ノ迹ト云ハリ上ノ方農家六七軒有ル所ヲ青木土居ト云フ近キ比
 マテ實俊物好シタル植木ノ有ケレハ植木土居云ヘリ境内ニ馬場
 アリ其外カマ場瓦場トテ古キ瓦ノ數多出ル處ヲ倉アリシ跡ト云ヘ
 リ按スルニ新興寺ニ殘レル記録ニ青木實俊ハ中古安井ノ保二分ニ
 ノ地頭タリ貞和年中新興寺ノ境内ニテ楓ヲ成シ或ハ山林ヲ伐取シ
 事此時ノ公方家へ祈ヘシ事見ヘタレハ舊シキ國侍ナリサレレ前後
 其事蹟委數知レス

横田村

戸數 十八軒

氏神 八大荒神 祭日 九月二十九日

若宮八幡 波多野氏部太輔殿神也

下日下部ヨリ十二町研り上ニアリ當村舊茂田村ノ御圖帳ナリ近世
稅數ヲ列ニス村ノ中ニ四圍餘ノ樺樹アリ波多野氏部太輔ノ墓誌ナ
リト永祿年中日下部落城ノ時此所ニテ自害ス其後村民是ヲ齊テ若
宮八幡ト稱シテ崇敬ス

茂田村

戸數 三十軒 辻堂本尊

氏神 牛頭天王 祭日

同 八大荒神 祭日

觀音堂

土産 大竹 苺岩

横田ヨリ十町二十間上ナリト云ヘリ是ヨリ隣村才代へ七町三十六
間ナリト當村ニ觀音堂アリ源左衛門ト云フ百姓其本尊ヲ信仰シテ
幣ニ堂前ニ立テ合掌シケルカ踏石ニ兩足ノ痕付タリト云傳ヘ其石

今ハ己カ墓前ニアリ

私 郡 躰 二十一箇村 土俗私郡谷ト云フ是ナリ

此谷ハ南ハ若櫻ノ本谷筋北ハ法美郡大草谷ニ隣ル谷ノ口ハ八上郡
ノ境ニテ下峰寺村ヨリ興ハ姫路村ニ至テ二十一箇村是ヲ私郡躰ト
云フ西北ヨリ東北ニ通リテ其間三里餘ノ谷隘也或説ニキサイチト
云フハ昔 安徳天皇此地ニ潛居マシマス惣シテ 天子ノ御座所ヲ
郡ト云フ此 天皇世ヲ忍ヒ玉フ故私ノ郡ト云フ義ニテ私郡ト名付
ト妄説論スルニ足ラス私郡ノ文字ハ和名抄ニ是ヲ載ス上古ヨリノ
地名ナリ部ト郡ト字形相似タルヲ以テ誤リニ附會ノ説ヲ全ス爾恭
ト謂フヘシ和名抄ハ 村上天皇天曆年中ノ書コレテ今ニ至テ凡ソ
九百年ナリ惣テ和名抄載ル所諸國郡躰ノ名ノ其文字ハ皆平城ノ御
代和銅神龜ノ比 詔命ニ因テ定マレル儘トナレハイト舊キ事ニテ
今ニ於テ千年余ナリ 安徳天皇當國潛行ハ文治元年以降ニテ凡ソ
六百年許リ後ノ事跡ナルヲ時代ノ前後ヲモ考ヘス好キ者ノ臆説非

判云フ迄モナシ

下峯寺村

戸数 三十軒

辻堂本尊阿彌陀

氏神 六社權現 祭日 九月九日

蓬萊山自性院 其言本寺其取金剛院

本尊樂師土俗謂峰樂師是也

古城 在鵜栗山

私郡谷ノ口北側ノ山下ニアリハ上郡井古村ヨリ ナリ村ノ後

ヲ北へ還レハ法美邸生山村へ坂道凡ソ三十町ナリ三代寺餘戸杉崎

岡益へモ通ス

峰之樂師 蓬萊山自性院ト號ス本尊樂師如來靈驗佛ト云傳フ此寺上

峰寺ト當村トノ間ノ山上ニアルニ因テ峰ノ樂師ト云フ村ヲ峯寺ト

號スルモ其故ナリ

御本陣山古城 鵜栗山ト號ス天正年中秀吉公市場ノ城ヲ攻玉フ時此

山ニ陣ヲ居ヘテ敵城ヲ下墨玉フト云傳ヘタリ今王越道ノ谷隘ニ御

清水ト云フ名水ハ秀吉公其時賞觀レ玉フ故ノ名ト云ヘリ

上峰寺村 加藤橋

戸数 二十軒

氏神

土産

下峰寺ヨリ六町許リ與ニアリ又二王町與ニ出村アリ其前ノ道ヲヨ

キル小川ニ掛レル土橋ヲ加藤橋ト云フ因テ橋ノ名ヲ呼テ村ノ名ト

ス

御清水 前ニ記ス如ク王越道ノ谷隘ニアル名水ナリ御ノ守秀吉公ノ

事ニヨルト見ヘタリ

山上村

戸数 三十三軒

辻堂本尊樂師

氏神 牛頭天王 祭日 九月廿九日

八束郡之部

土産

加藤橋ヨリ九町許リ上枝谷ノ口ニアリ但シ與トロト兩村アリ其間六町餘ナリ

篠波村

戸數 六十軒 辻堂本尊阿彌陀

穀倉之舊跡

氏神 忌部大明神 祭日 九月九日

産物 樹木 荆棘

口山ノ上ヨリ十八町上ニアリ與山ノ上ヨリ道祖神坂ヲ越レハ是モ十八町許リナリ下峯寺ヨリ以上四ヶ村北側ナリ村ノ上河岸ニ山ノ尾ナダレ岩石峙テ直下深淵ニシテ是ヨリ與ヘ道ナシ村ヨリ橋梁ヲ渡レハ向ニハ八百繩手ニテ上下往來ノ自由ナリ

齋部大明神 延喜式神名帳ニ載ル所與幣坂神社是ナリト云傳フ社傳

ニ曰祭神天太玉命ト按ルニ忌部ハ人ノ姓氏ナリ即チ太玉命ヲ以テ

祖神トス神號其故ナラン又美幣神ト稱スル事日本紀神代卷岩戸段ニ太玉命ヲレテ幣帛ヲ作ラシメ真神木ノ枝ニ懸ル事見ヘタリ是美幣ノ神ト云フ其緣歟

穀倉之舊跡 是ハ上世諸國ニ 天子ノ御倉ヲ建テ雷氏ノ粟ヲ取テ收置テ貧民ニ賜フ是ヲ穀倉ト云フ其倉跡當村ニアリ今百姓ノ居宅トナレリ土人御倉屋舖ト云フ是ナリ村ヨリ法興ノ寺野村ヘ越ル谷隘ヲ穀倉谷トイフモ其故ナリ粟ヲ收ムル法首卷ニ詳ナリ依テ爰ニ畧ス

山田村

戸數 二十軒 辻堂本尊藥師

氏神 八幡宮 祭日 八月十五日

産物 大竹

當村ハ下降寺ノ川向フ南側支谷ノ口ニアリハ上郷ノ境井古村ヨリ十町許リナリ山田山路花原三村ハ此枝谷ニアリ谷與ヨリ一ノ谷西

御門へ越ル山道アリ花原越ト云フ花原村ノ下ニ記ス

花原村

戸數 二十五軒 辻堂本尊縁師

氏神 妙見社 祭日 九月九日

山田對ヨリ八町許リ與ニアリ枝谷ノ詰リニテ村ノ上外レヨリ南へ越レハ一ノ谷西御門へ通シテ三十町餘ナリ前ニ云フ花原越是ナリ東へ越ルヲ茶筌坂ト云フ別府村へ十八町トス

山路村

戸數 十三軒 口山路 與山路

氏神 山神大明神 祭日 九月九日

清水山蓮徳寺 眞宗本寺鳥取淨覺寺

古城

花原ヨリ七町許リ東ノ又支谷ニアリ山田ヨリ四町程東ナリ

鷹巢城 是モ鷹巢山ト號スル嶽山ナリ仔細知レス一説市場ノ城址ノ時

城ノ後ヲ茶筌坂トイフ花原村ヨリ別府村へ越ル所ナリ故ニ別府ノ城トモ云フ

大坪村 上大坪 下大坪

戸數 五十二軒 上下兩村 辻堂本尊阿彌陀

氏神 諸木大明神 祭日 九月九日

古城 子鷲ヶ城

山路ヨリ八町本谷筋ニアリ上下兩村アリ其間二町許リナリ上峰寺ヨリ下大坪へ川越十二町ナリ

古城 上大坪ニアリ鷲ヶ城ト號ス城主分明ナラス按ルニ山名置國ノ家士ニ大坪甚兵衛一之ト云フ者アリテ私郡ニ住ス後藝州ノ毛利家ニ一味シテ山中鹿之介ト私郡ノ城ニ職フ事陰徳太平記ニ見ヘタリ此郷古城多シ何レノ城ナルニヤ分明ナラスト云ヘ凡當所ヲ大坪ト號ス是住居ノ地名ヲ以テ氏トスルノ例疑フラクハ一之カ城址ナルヘシ落城ノ事知レス同記陰徳太平記ヲ考フルニ此谷ノ城々ハ元龜天正

ノ岡尼子勝久山中幸盛等大半脱落シタルヤウヌナレハ其時ノ落去ト見ヘタリ或ハ秀吉公モ當城ニ御座シト云フ説アレハ其北明城トナリシナルヘシ城ノ後チヤイチカ谷ト云フ其故ヲ知ラズ城ノ前田圃ノ中ニ首塚ト號スル一丘アリ石垣方三間軒リ其上ニ五倫一基ヲ安メ土民口碑ニ名アル武士ノ首四十八級ヲ座ムト曰圃ノ字モ四十ハ田ト云フト云ヘリ

道場村

戸數 三十一軒 辻堂本尊藥師

氏神 貴船大明神 祭日 九月十九日

觀音堂 因幡順禮十一番札所

産物

上大坪ヨリ八町上ニアリ北側ノ口山上村ト川ヲ界テ斜對門ナリ是ヨリ市場村マテ凡ソ三十町ノ間ノ道ヲ八百繩手トイフナリ昔雲州尼子ノ舊臣山中鹿之助市場ノ城ヲ攻ケル時人衆八百立ナラヘタル

故ノ名トイヘリ

觀音堂 當村ト列府トノ境マシハトイフ所ニアリ延命寺ト號ス住古ハ大寺ナリシトカヤ何ノ世類廢シケルニヤ當所ヲ道場ト號スルモ其寺ノ名殘ナリ土民口碑ニ觀音ハ列府ノ佛ナリ其地ハ道場ニ屬ス堂ハ篠波ヨリ修造ス是昔ヨリノ因縁也ト云ヘリ因幡順禮十一番ノ札所是ナリ

列府村

戸數 三十四軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 武王大明神 祭日 九月廿九日

土産

道場ヨリ十町餘上ニアリ但シ南ノ枝谷ニ入込タリ西へ越レハ花原山田へ通ス茶筌當所列府ト號スルハ上古王政ノ時因幡介ノ館舍ノ地ナルヲ以テ也按スルニ四分ノ保ニ古列府アリ當村ハ時ノ向寄ニテ覽替タル新列府ナルヘシ中古郷村ノ記録ニ油列府ト記セル是

ナリ昔一ノ宮繁昌ノ時燈明料ノ神領タリシ故斯云フト云ヘリ年貢
米濟ノ時ハ一宮ノ社人灯笼ヲ持來リテ村ノ中ニ釣リテ年貢ヲハタ
リ取ケル由云傳ヘタリ

下津黒村

戸數 二十三軒 辻堂本尊觀音

氏神 牛頭天王 祭日 九月十九日

古城

土産

別府ヨリ八九町上支谷ノ口ニアリ上津黒ハ小坂ヲ越テ又南ノ谷ニ
入ルナリ

古城

上津黒ト下津黒トノ間ニアリ村ヨリ西南ノ山ニテ別府ノ後也指タル構ニアラス

市場ノ城主毛利豊元家老安藤義躬或ハ城跡ト云ヘリ天正年中没落

ノ時ニ幾躬只一騎但馬へ落ント若櫻郷赤松谷ノ米見野ヨリ安富野

へ懸リ落行ケルカ途中ニテ踏鹿村ノ土民ノタメニ殺サレケルトソ

幸ハ踏鹿村ノ下ニ墓ハ安富野ニアリ但馬國ニ方郡ニ通ル道ノ西ニ松

桑シ因テ致ニ略ス一株ヲ植テ誌トス其後來見野ノ村氏其墓ヲ祭テ八幡ト崇ム村ノ奥

左ノ山ニアル安藤八幡ト號スル是ナリ

上津黒村

戸數 三十五軒 辻堂本尊古ハ阿彌陀 今ハ地藏

氏神 大テカク大明神 祭日 九月廿一日

或記ニ岩原大明神トアリ不審

産物

下津黒ヨリ五六町許リ小坂ヲ越テ東南ノ谷隘ニアリ市場ノ城ノ南ハ

新興寺懸倉山ノ環ニテ西へ越レハ殿村へ通ス平木越ト云フ凡ソ七十五町

古城 村ノ奥ニ聳ヘタル嶽山ナリ鷹巢山ト号ス私部郷ニ鷹ノ巢ト号

スル山當城ニ二三ヶ所アリ里民口碑ニ此城ハ市場ノ城ヲ攻ケル時

ノ守城ナリ其比此谷ヨリ土樋ヲ以テ市場ノ城中へ水ヲ取ケルヲ敵

其事ヲ察シ鷹巢山ヨリ其水源ヲ外へ切落シケレハ城中水乏シク悲

因シ終ニ落城セリト想フニ山中鹿之助毛利豊元ヲ攻ケル時ノ事ナ
ルニヤ今流下ノ安藤川ト號ス市場ノ城ノ北ノ山下ヲ流レテ下ヘ出
ル小川脉是ナリ

市場村 河原土居

戸數 七十軒

厩見村 九軒

氏神 宮田大明神

祭日 九月十九日 河原土居祭之

同

八幡宮 祭日 八月十五日

觀音堂 本尊觀音 古ハ社堂也

古城

土産 大竹 滑皮

下津黒ヨリ六町許リ上ニアリ上津黒ヨリハ谷道ヲ東ヘ十町餘出ル
ナリ道場ヨリ當村マテ凡ソ三十町直ニ通レルヲ八百繩手ト云フ別
府津黒ハ山下ノ脇道ナリ當所厩見村ノ前ニサドツ大工田ナト云フ
字アリ昔毛利豊元此里在城ノ時城下ノ町屋ニテ若櫻ヘ通ル馬驛ノ

跡ト云傳フ

古城 村ノ後秋葉權現鎮座ノ山ナリ昔國侍毛利氏草創ノ城トイヘリ
是モ大江廣元ノ子孫ニテ法美郡山崎ノ毛利氏ト流レテ同フス末ニ
生テ毛利豊後守或ハ周豊元ト稱スルアリ後難攻シテ淨意ト改ム昔
ヨリ私部ノ郷ヲ領知シ數代當城ニ主タリ天文年中毛利中將ノ領知
ヲ押領スサレハ太平記神南合戰ノ時山名師氏人數ノ内毛利因幡守
トアルハ當家ノ先世ナルニヤ山崎ノ毛利家ノ事ナルニヤ中古以來
山名家ノ幕下ニ屬ストイヘ凡國中ニテハ數フヘキ家柄ナリ天正ノ
初メ豊元國ノ屋形ト同シク藝州ノ毛利家ニ一味シ同姓ノ因ニヤ無
ニノ忠勤タリシカ程ナク秀吉公米伐ノ時一跡終ニ斷絶セリ按ルニ
民談記天正九年秀吉公鳥取城攻ノ時豊元當城ニ引籠リ安否ヲ窺ヒ
居ケルカ鳥取落城ノ後當城ヲ開キ後嗣發シテ淨意ト改名シ但州ヘ
趣キケルトイフカシ陰徳太平記ヲ考フルニ趣意大ニ違ヘリ天正ノ
初ノ毛利淨意ハ鳥取ノ城ニアリ此城ニハ藝州毛利ノ家士牛尾大藏

左衛門山名ノ家人大坪甚兵衛等隨リ居テ尼子勝久山中鹿之助ト大ニ合戦ス毛利方堪へ難カリシニヤ其後尼子ノ家臣森脇市正横道源助田權允牛尾大炊介等入替テ是ヲ守リケルカ同三年吉川元春同元長大軍ヲ以テ之ヲ攻ム相戦フ事數會ナリ時ニ長月平ナレハ野山ノ色寒シク折節メクル村雨ニ攻戰ノ勞レヲ慰メント森脇市正久仍發句シテ奇手ノ陣へ送りケル

山は早かつ色見する時雨かな トアリケレハ奇手ノ中ヨリ

あきの嵐に落る朝露 トナン脇句ヲ付タリ是ハ香川兵部太輔春

綱ト聞ヘシ其レヨリ第三四句目ト更ル更ル表八句ヲ終ヘタリ後太平記

ニ尼子勝久雲州新山籠城ノ時城方ヨリ奇手古川ノ陣へ此後句ヲ矢文ニ射ケル亦見ヘタリ按スルニ新山城攻ハ六月ナリ發句ハ晚秋ノ季ナリ 後太平記ノ記時ニ合ハスイフカシ又ノ句主森脇市正ハ其ヨリ代々古川家ノ被官トシテ防岩園ニアリ其子孫同苗仲介故有テ今鳥取ニ住ス其説ニ曰陰徳太平記ハ香河四郎兵衛正矩基編ニテ同姓同ノ記録ヲ以テ相違スト然レハ陰徳記ノ説ヲ以テ證トスヘシ 敵味方市正カ發句ノサマ優長ニシテ殊ニ城中勝利ノ意ヲ含ムト云ヘル兵部カ脇句安藝ノ威風ニ當城没落ノ機ヲ願ハセリトサ、メキケルカ果シテ數日

ノ後城兵堪へカ子亮ニ降參レテ永ク吉川ニ崇仕セリトアレハ豊元其ノ以前尼子ニ攻落サレ鳥取ノ城ニ答ミケルナラン其後元春父子尼子勢ヲ追落シ又毛利ノ持城トナリシ時毛利勢ト共ニ豊元遷住レ居ケルヲ秀吉公又是テ攻玉フト見ヘタリ當陣下峰寺ノ城ヲ御本陣ト號スルハ秀吉公御在陣ノ迹ナルヲ以テモ察スヘシ城ハ北ヲ表ニ構ヘタリ其比私郡川ヲ山下ニ堰入テ壘トナス今福地村ノ下街道ノ側ニ舟岩トテ穴ノ通レル大岩ハ其川麻ノ時船ヲ繫キケル故ナリトッ隣邑野町ノ邊マテ惣曲輪ニテ城下ノ町續キナリント云ヒ傳ヘタリ

野町村

戸數 七十三軒 辻堂本尊樂師 不動 毘沙門

氏神 天降大明神 祭日 九月卯日

土産

市場ヨリ八町許リ上ニアリ村ノ後ニ山越ノ道アリ新興寺安井徳丸

へ通ス昔市場城下ノ時常所モ町屋アリシトナリ
覺王寺村

戸數 十三軒

氏神 王子權現 祭日 九月十八日

庭王井山覺王寺 今山伏法泉院持之鳥取本覺院支

本尊觀音 因幡願禮十二番札所

野町ヨリ十四町許リ川越北ノ山下ニアリ市場ヨリ三町許リ川ヲ界
テ相對ス村ノ後ヲ北へ越レハ法美郡松尾吉野兩村へ通ス瀧坂越ト云
フ三十町
往古覺王寺ト號スル大寺アリシヨシ其寺號ヲ呼テ村名トス類類ノ
時代知レス今法泉院ト云フ修驗者持ノ觀音堂ツノ舊迹ナリ

福地村 寺土居 今熊

戸數 六十軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 十二社權現 祭日 九月十九日

普門山大樹寺 曹洞禪本寺施女觀傳寺

藥師堂

古城 號白磯城

産物

覺王寺ヨリ二十町許リ上ニアリ野町ト川ヲ界テ南北ニ相對ス其間
三町許リ當村普門山大樹寺ハ毛利豐元代々ノ菩提寺ニテ舊市場村
ニアリシヲ後ニ此村ニ移セリトッ
白磯城 村ノ西側ニ屬ス毛利豐元ノ出城ト云ヘリ村ノ上ノ五輪ノ碑
碣ハ此出城ヲ持シ人ノ墓ナリト云傳ヘタリ

麻生村 日和澤

戸數 四十九軒 辻堂三本尊 藥師麻生 觀音日和 阿彌陀 深村

氏神 大藏 大將軍 祭日 九月九日

産物 刺木 荆棘

福地ヨリ二十町余川向フ南ノ山下ニアリ但シ日和澤ノ出村ハ川ヨ
リ北ニアリ村ヨリ南ハ山志谷へ行ク北ハ落岩明野邊ノ谷ナリ

山志谷村

戸數 十九軒 辻堂本尊阿彌陀

氏神 妙見社 祭日 九月十九日

産物 刺木 荆棘

麻生ヨリ坂一ツ谷道二十町餘南ノ枝谷ノ山中ニアリ是ヨリ又南ヘ
難所ノ大坂アリ細海谷ノ志谷村ヘ越ル志谷坂長サ五町ナリ私郡ヨリ若櫻ヘノ
本道ニテ牛馬往來自由ナリ當村舊ハ細海ノ志谷村ヨリ分レテ山ノ
内ニアレハ山志谷ト云フナリ古キ繪圖ニ當村ノ東ニ當リテ立野ト
云フ村アリ今ハ氏家モナク昔ノ村落ト云フ處モ知レス按ルニ當村
ヨリ細海ノ横地村ヘ越ル處ニサ、ワイトイア所アリヨキ知數ヶ處
アリ若シ立野ノ村跡トモニヤ

落岩村

戸數 四十軒 辻堂本尊地藏

氏神 山口大明神 祭日 十一月卯日

祭神 天穗日命

觀音堂 因幡願經十三番札所

古城

土産 炭 薪 本地引

山志谷ヨリ二十五町許リ北ノ山下ニアリ山志谷ハ枝谷ナリ當村ハ
本谷ニテ麻生村ヨリ八九町東ナリ遠谷越テ細海谷ノ横地村ヘ山
路ナリ村ノ上ニ駒ノ蹄ノ痕付タル岩アリ神代ニ天降リタル岩ナレ
ハ呼テ落岩ト號ス里ノ名モ其故ト云傳フ是ヨリ朝野邊道梵字平ヘ
十八町ナリ

古城 村ヨリ三町許リ奥氏神山ノ山口大明神鎮座ノ山ト東ニ相對スル山
ナリサシタル構ニアラス山下ニ玄蕃屋舖ト云フアリ毛利豊元ノ出
城ニテ家老姫路玄蕃頭出張セリトソ或ハ安藤義房モ此城ニ在住セ
シ云フ山上ニ井ナク麓ヨリ水ヲ運ヒシ故城ノ前ヲ水ノ手ト云フ
トイヘリ後ヲコロヒ谷トイフハ落城ノ時人ナタレヲツヒテ轉ヒ落

ケル故ト云傳ヘタリ

明野邊村

戸數 二十八軒 辻堂本尊樂師

氏神 妙見社 祭日 九月二十三日

土産 本地屋細工 炭

落岩ヨリ三十六町與ニアリ深山幽谷ニテ田土少ク多クハ薪ヲ燃リ炭ヲ燒ク村ノ興ヲ南ニ越レハ細海谷ノ妻鹿野村へ六十町跡ケル當所ナリナリ明野邊ト號スルハ昔平家没落ノ時止事ナキ御方此山與ニ隠レ住侍ヒケルカ身マカリ玉ヒテ御ナキカラヲ送ルキハ迄モ世ヲ忍ヒオハシケレハ深ク夜ニマキレテ山跡ヲ出玉ヒケルカ此所ニテ夜明ケレハ明野邊ノ里ト云習ハレケルトソ是ヨリ十八町南ニ棺柩ヲ休メケレハ其所ニ梵宇ノ經文ヲ漚ミ堂ヲ建テ其誌トセリ今梵宇平ト號スル是ナリ或ハ安徳天皇法美郡下荒舟ノ山上ニ崩御シ玉フ其御葬送ハ清路ヒイフ或ハ是ハ二位禪尼姫路村ニ御カケレアリレ時法

英郡新井村ニ葬ムリケル其時此所ヲ通り玉ヒテ梵王寺

法美路へ越玉フ跡ナリヒイフ何レカ是ナルカ知ラス

梵宇平 明野邊ヨリ十八町南道ノ傍ニツル破レタル四堂是ナリ落岩ナリ

村ノ間

姫路村

戸數 二十六軒

氏神 山神 祭日 秋彼岸之入

辻堂本尊千手觀音 因幡願禮十四番之礼所

號普光山清水寺

古城 號樺山

土産 炭 熊膽 猪膽 川獺 山椒魚

明野邊ヨリ十四五町北ノ谷隘ニアリ其間坂道十二町ナリ是私郡谷ノ詰リニテ福地ノ大久呂英山ノ後址ナリ東南ニ聳ヘタル高山ハ因但ノ境ノ扇ヶ山ニテ當村ノ限リナレハ之ヲ姫路ヶ山ト號ス北ハ法

美郡大草谷ニ隣リテ上荒船村へ三十六町ナリ其境ニ至テ山脊連岡
 齋藤トシテ村落雷盆ノ底ニ在ルカ如シ實ニ四塞ノ絶地ナリ村ノ興
 ニ段々ニ切平タル所ヲ平家屋敷トイフ昔平家ノ落人栖ケル墟トテ
 今ニ至テ土ノ焼物ノ器ヲ掘出セリ或説ニ此里ヲ姫路ト號スルハ平
 家ノ官女數多住ケル故ノ村名ト云按ルニ姫路トイフ地名所々ニア
 リ氣多郡ノ海濱ニモアリ他國ニモ又多シ皆是上古故アル地名ト云
 へハ官女ノ説モ信シ難シサレモ二位殿此里ニ住玉フトイフ口碑モ
 アレハ當所ノ姫路ハ格別ナルニヤ

山神大明神 村ヨリ一町許リ東森ノ中ニ鎮座アル氏神是ナリ土民口
 碑ニ 安徳天皇ノ靈魂ヲ齊ル昔 天皇法美郡下荒船ノ山上ニ潜居
 マシマス此里ニハ殿上人或ハ官女ノ輩匿レ居ラレシカ 天皇崩御
 ナリ玉へハ此地ニ尊靈ヲ崇祭セリサレモ其年月ヲ知ラス只秋ノ彼
 岸ノ入ノ日トノノミ云傳フレハ今ニ彼岸ノ初日ヲ以テ祭日トスト
 云へリ

普光山清水寺 氏神ノ社ト同ク森ノ中ニアル處ノ辻堂是ナリ本尊觀
 音ニ躰アリ其一躰千手觀音ハ行基ノ作ニテ姫路立誓頭持佛ナリト
 云傳フ因幡順禮十四番ノ札所ナリ村民傳へイフ此辻堂舊飛騨ノ匠
 カ造レル處ナリシカ近世燹火ノ爲ニ焼失シテ其後ニ興セリト按ル
 ニ清水寺ト號スルハ別ノ古寺號ナルヘシ疑フラクハ其寺頽廢シテ
 本尊ヲ此堂ニウツシタルユへ其山號寺號ヲ稱スルナラン仔細ナ問
 へモ知ル者ナシ傳シキ事ト見ヘタリ

五倫之壇 辻堂ノ森ヨリ半町許リ東ノ山下ニアリ方三間許リ高サ三
 尺余石垣ナフキテ其上ニ五倫數多安措ス其大ナルハ高サ四尺ヨリ
 五尺許リノ碑碣七基小短ナルモノ四十基許リナリ其中程ニ圍ミ六
 尺許リノ楮木ノ樹生タリ其外平地或ハ山ノカタサガナル所ニ安ス
 ル五倫磊々トシテ其數ヲ知ラス村民是ヲ平家ノ墓ト稱ス近年其崩
 レタル壇ヨリ短刀ヲ掘出セル事アリ按ニ此地ハ彼普光山清水寺ノ
 墓壇ナラン歟郷民口碑ニ平氏ノ墓著ク云ヒ傳フルモ豈疑フヘケン

ヤ
 一ツ目雜魚 氏神ノ森ノ後ノ川ニ生スル雜魚ハ皆片目ナリ人以テ奇
 怪トス若櫻ノ郷用呂村四社権現ノ御手洗池ノ鯀モ一取ナリ按ルニ
 信州諏訪湖ノ鯀鯨參州池鯉鮒ノ池ノ鯿等食獨取ナリ其他ニモアル
 ヘシ是土地ニ據テ然ルモノニヤ

因幡誌八束郡終

因幡誌

郡 郷

智 頭 郡

一當郡ハ八束ノ西ハ上ノ南ニ在テ東南ハ美作國ニ隣レリ其ノ西隅氣
 多郡ニツ、キテ國中一二ノ大郡也然レ共其地山深シテ平地少ナキ
 故田租ノ高モ少シ川ハ東北沖山ノ三瀧ヨリ流ル、ヲ北俣川ト云又
 東南駒逐山ヨリ流ル、アリテ兩流大内村ノ下モニテ一ツニナル是
 ナ智頭川ト云フハ上ニテハ東川ト落合其末ヲ千谷川ト云也人國記
 ニ當郡ノ風俗ハ賢ニシテ而モ勇有テ約ヲ不變ト云々
 一和名鈔智頭郡下ニ曰

英成 佐治 土師 日部 三田 以上

右五名ハ郷ノ名也是レ往古ノ制法國ヲ以テ郡ヲ統ヘ郡ヲ以テ郷ヲ
 統ヘ郷ヲ以テ村里ヲ統ヘル是ナリ當郡今モ五郷ニ分フ然レモ英成

智頭郡之部

日部ヲ除キテ用瀬山形ヲ入テ五郷トス之近代ノ制法ニテ其變改ス
 ル故ヲ不知按ルニ美成ハ用瀬ノ河西ノ村名ニアレハ今謂用瀬ノ郷
 ノ村々往古美成ノ郷是ナラン佐治谷ハ佐治ノ郷ニテ今ニ存ンス土
 師三田モ各智頭川ノ西ニアリ日部ノミ其所分明ナラストイヘ凡
 ソ篠坂村ヨリ東南駒選村ニ至ル北ハ今謂北候谷ノ語リ葦津ハ河谷
 迄ノ村々皆日部ノ郷内ナラン今是ヲ山形ノ郷ト云ナリ民談記ニ日
 部ハ今智頭ノ町ノ邊ニテ云トアレ共和名鈔所謂郷ノ名ハ智頭一郡
 ナ五ツニ分テ其ノ一分ノ敷地ヲ云々ノ郷ト云ナレハ儘ニ智頭ノ町
 ナノミ日部ノ郷トハイフヘカラス今毛谷村百姓萬治郎ト云者文安
 年中ノ記録ヲ所持ス其端書曰因幡國智頭郡草部ノ保内酒清水名田
 之事ト書リ酒清水ト云ハ毛谷村ノ川向ニアル小村ニテ今ハ坂清水
 ト書是也是等ヲ以テ明察スヘシ

一當國ニ昔ヨリ云傳ル郷庄保ノ記一通有リ是ハ八上郡弓ノ河内村六
 郎左衛門ト云者所持セル由ミエクリ近年故有テ其謀者タル島取治

工町ノ商人米屋善助ト云者所持ノ其記録ノ寫左ノ如レ

智頭郡九

土師 東西

三田 鄉 東西

富重 保

佐治 郷

三成 郷

高村 列府

用瀬 郷

葦生 社

大呂 村

以上

右ノ内富重ノ保今其ノ所不知葦生ノ社ト云フハ宮原村ノ祭神葦生
 大明神ニ屬タル村里ナルヘシ當社往古ハ大社ニテ三代實錄之ヲ載
 ス犬山ノ神社ト號スル是レナリ按スルニ今モ其氏村トスル九ヶ村
 アリ古用瀬家ノ奥屋住安山是等ノ村々當時當社ニ屬シテ聚樂ヲナシ
宮原川中榎木原金屋タルナルヘシ故ニ神號ヲ以テ村名ヲ求テタルナラン此ノ例尤モ多
 シ其ノ外郷村ノ名今ニ存ンス然レモ此時代一郡ヲ九ツニ分クレハ
 今ノ一郷一保ニ屬セル村里ノ員ヨリハ少シトミエタリ大呂村ハ北
 候谷ニアレハ其谷筋ノ村々皆大呂村ノ内ナラン歟今モ本村枝村ノ
 差別有リ租稅ノ高數少キハ五個三個村ヲ東テ一邑トスル也又富
 重其所不分明ト雖モ大方今ノ智頭ノ驛ヨリ上ニ駒選邊ンマテノ村

落其ノ係内ニテモソルニヤ其時ヤノ模倣ニ因テ制法ノ變改アル事
此ノ如シ此ノ記年號無シトイヘル中古ノ制法トミエタリ
一覽文中改メ記サル、郷村ノ名左ノ如シ

智頭、郡 九十七個村

美庄千土師郷二十五ヶ村

木野原村 横田村 山田村 十日市村

早瀬村 香音寺村 水嶋村 口早野村

五月田村 東宇塚村 西宇塚村 河津原村

奥早野村 宮本村 宇丹村 初本村

野原村 真加野村 竹ノ内村 大屋村

大坪村 慶所村 長瀬村 三明村

穂野見村

三田ノ郷十七ヶ村 三田中村 井ノ上村 河戸村 山根村

山崎村 智頭ノ町 市ノ瀬村 岩神村

坂原村 中田村 惣地村 新野見村

中河原村 口波多村 奥波多村 口宇波村

奥宇波村

山形ノ郷十六ヶ村 南方村 篠坂村 毛谷村 合野原村

大内村 木野下村 尾野見口村 白坪村

中原村 福原村 駒込村 西野村

中馬村 大呂村 津津村 八河谷村

用瀬ノ郷十七ヶ村 赤波村 下高村 小田村 上高村

三成村 別府村 古用瀬村 家ノ奥村

屋住村 江波村 安藏村 宮原村

川中村 栗原村 金屋村 東井村

用瀬ノ町

佐治ノ郷廿二ヶ村 桂谷村 刈地村 小原村 津無村

古市村 大井村 森ヶ坪村 加勢木村

高山村 角村 福園村 萬藏村

大水村 畑村 付谷村 尾付村
 細尾村 淀村 川本村 尾相村
 中村 初原村

按スルニ右記録ニ三田ノ郷十七個村ノ内山崎ト云村今ハ無シ山形
 郷内南方村ヲ入レテ十七個村トス山崎ハ智頭驛ノ内ニ在テ今ハ河
 原町ト云フ是レ也又山形ノ郷十六個村ノ内南方村ヲ與村ニ代テ十
 六個村トス又用瀬ノ郷内樟木原村有テ栗原ト云村無シ想フニ栗原
 ニ轉訛シテ樟木村ト云ナラン歟或ハ佐治ノ郷桂谷ヲ今葛谷ニ作り
 角村ヲ津野ト假名書ニス其外高狩ヲ鷹狩ニ作レルノ類勝計スヘカ
 ラス宛文中ヨリ今寛政ニ至テ百二三十年其變改スルコト此ノ如シ往
 古ノ事準シテ知ル可シ

用瀬 郷 十七個村 今山口村ヲ増シテ十八個村トナス

下鷹狩村 馬橋

戸數 二十五軒

氏神 六王

醫王山大安興寺 眞言本尊高野山觀王院

本尊像師 行基作 大化年中法道仙人建立

産物

上方街道用瀬ノ下ニアリハ上郡釜ノ口村ヨリ二十四町三十二間同
 郡塚ヨリ十二町九間ト云フ村ノ下ニ赤波谷ノ流アリテ道ヲ要テ大
 川ニ入ル其渡ノ圮ヲ馬橋ト云長サ四間横七尺側民家アリ馬橋村ト
 云當山ノ内ナリ村ノ西ハ智頭川ニテ此所ヨリ楢舟ヲ下ス是ヨリ上
 ニハ川荒フシテ舟行カス鷹狩ハ列府ノ古地ナリ列府ハ上古 王政
 ノ時因幡介館舍ノ地ノ宇ナリ

小田村

戸數 二十五軒

氏神 小田大明神

下鷹狩ト一村ノ如ク街道ヲ環テ東側ニアリハ上ノ環ヨリ當村旁側

ニ到テ八町二十間ト云リ

上鷹狩山

戸數 二十一軒

穰多村戸數

氏神 六王

山伏大行院 三寶院一流

鷹狩上下小田以上三村ハ民戸街道ノ左右ニアリテ一村ノ如シ是ヨリ用瀬ノ驛ヘ九町四十間ナリ

用瀬村

戸數 三百二十四軒或二百八十八軒 辻堂 恵比須 大黒

氏神 妙見

峰錫坊權現 在襟巾山 祭日 八月廿四日

法雲山大善寺 淨土本寺京智恩院

境内有觀音堂 因幡明燈四番札所

法華山圓教寺 日蓮宗本寺鳥取芳心寺

佛眼山正覺寺 其宗本寺京西本願寺

御制札場 役馬 十八疋 牢獄

御茶屋 御徒士目附在番

古城 號岩石城 襟巾山 在用瀬東

産物 箒 茶

下鷹狩ヨリ十一町三十間上ニアリ上方街道ノ馬驛ニテ鳥取ヨリ四里二十一町二十六間ト云町ノ長サ八町街道ノ正中ニ小川通りテ町並奇麗ニ軒ヲナラフ毎月六度ノ日用瀬市トテ郡中ノ人來リ集リ諸色ヲ交易ス繁昌ノ地也専ラ箒ヲ造リ煎茶ヲ製ス骨柳ハ國中ノ名産ナリ當所舊古用瀬ノ出村也天正ノ後原氏ノ浪士古用瀬ヨリ來住シテ其ヨリ次第ニ民戸多クナリシトツ今ノ龜屋住屋ナト云フ商家是也トイヘリ

中山 用瀬町ノ東ニ餘タル險山ナリ山勢三角ニ峙立テ頭巾ノ形ナルヲ以テ山ノ名トス祭神アリ峰錫坊權現ト號ス麓ヨリ本社ニ至テ

十八町山路尤峻シ 其間花巻凡ソ四町第一至第三町第四町第五町第六町第七町第八町第九町第十町第十一町第十二町第十三町第十四町第十五町第十六町第十七町第十八町第十九町第二十町 平周回四十間許リ怪石巨岩相續テ崩ル、カ如レ其中ニ神祠ヲ安ン
 ス側小架アリ籠堂ト云フ山下ニ垢穢場女人堂有テ其ヨリ山中婦人
 ナ入レス祭日八月廿四日諸人登山シテ神光ヲ仰ク其群集ヲナセル
 譬ハ蠶ノ熊野詣リスルト云フニヒトシ心信ノ行者ハ籠リ堂ニ通夜
 スルモ亦多シ是レ何ノ世ニ開地セルト云フ事知レス願望成就ノ人
 ハ色々ノ小石ヲ寺向テ報賽トスル事此里ノナラハレナリ

古城 襟巾山ノ北ニアリ景石城ト號ス列卷ニ委レ

東井村 下泉井

戸數 七軒

氏神 妙見

不動 在東井谷有龍藏齋舘ノ瀧 祭日 八月二十四日

庵 鳥取願功寺持

用瀬ノ町外レ三町許リ南ニアリ東側ニ屬ス舊用瀬ヨリ出タル小村

ナリ上下二個村有テ上ミ東井ヲ本村トス

蝙蝠ノ瀧 村ヨリ東へ七町許リ谷與ニ窟アリ向へハ左ノ方へ飛泉ア
 リ高サニ丈許リ瀧ノ本ノ小社ハ不動ノ鎮座也此窟ノ中ニ常ニ蝙蝠
 ノ住ケル故瀧ノ名トスルニヤ岩壁ノ間隘隘ナレ奇勝ノ瀧也此ノ
 地ハ襟巾山西ノ麓ニテ八月廿四日峯錫坊ノ會式ニハ用瀬ノ町ヨリ
 婦車臺車ヲ引ワタシ此谷隘ニ於テ童衆踰躍シテ歌舞ヲナス是ヲ用
 瀬ノ瀧祭リト稱シテ近郷ノ人群ヲナシ壯觀トス享保年中ヨリ始ル
 ト云ヘリ

金屋村 新屋敷

戸數 二十四軒 辻堂 本母觀音 因幡願禮五番之札所也

氏神 葦生大明神 在宮原村

千賊窟

産物 鍋釜類 真綿

東井ヨリ南へ十五町金屋坂ト云小坂ノ上ニ在ル村落也上方街道ニ

テ用瀬ヨリ十八町四十間其間ニ赤松峰岐ト云フ坂アリ坂ノ長サニ町三十間ト云フ大雪ニ牛馬通シカタシ常所鱒物師アリテ鍋釜ヲ製ス此地ノ名産也

千賊窟 村ヨリ奥へ一里許リハツキ谷ト云所ニアリ 岡木原ヨリ千賊其谷ヲ打越ス所 其ノ方高山ヲ千賊山ト號ス窟ノ口廣サ方四尺許リ奥へ二間程入テ下間ナリ往古此ノ所ニ三面鬼ト云ヘル鬼神籠リ居テ國中ノ人民ヲナヤマシケルヲ西ノ日天王ハ 上郷 神社 美女ト現シ鬼神ヲ欺キ討亡ン玉フト云傳ヘタリ委シク因幡神社考ニ之ヲ註ス

樟木原村 田中

戸數 二十四軒

氏神 葦男大明神 在宮原村

土産 鼻紙 奉書大小 杉原 御判紙

金屋ヨリ上八町三十間 或九町四十間 上方街道ニアリ此レヨリ十町許リカ

ツノ岨ノ彼方へ鳥居カ平ト云フ所三軒茶屋有テ馬駕ノ休ミ所トス此ノ地本名郷原ナリ昔ハ人家モ無リシカ寶曆年中用瀬ノ主人出茶屋ヲ設ケテ今ニ至レリ鳥居カ平ト云フハ往古此所ニ宮原村ノ祭神葦男明神ノ花表有シ迹ナルヲ以テ其ハイフト云リ其鳥居ノ踏石鳥居カ平ヨリ二町許リ下街道ヨリ五六間西ノ方田土ノ中カニ一ツアリ又一ツハ街道ノ小川ニ掛レル堀ノ下ニ有リト云

川中村

戸數 十四軒 辻堂本尊觀音 地藏

氏神 葦男大明神 在宮原村

土産 紙類 同上 モガリ鮎

樟木原ノ上ニアリ民家知頭川ノ兩方ニ屬ス東側ハ上方街道ニテ樟木原ヨリ十七町三十間ト云フ其間ニカツノ岨 椎ノ木岨 土俗サラサラトテ坂ニツアリ カツノ岨長サ二町四十六間川岸高十六間 村ノ上ミニ茂加利ト云瀬有テ鮎此瀬ヨリ上ミヘ多クハノボラスト云フ此所ニテ瀬ス

ルヲ毛加利船トテ常國ノ名産トス是レヨリ市ノ瀬村へ二十二町ナ
リ成十八町

赤波村 下土居 河原土居 一ノ出 下土居 神田

戸數 八十六軒 辻堂觀音 因幡國三番之札所

氏神 緣大明神

産物 炭 薪 真綿 獨活 炭 薯蕷

附杉森村

戸數 二十三軒 辻堂觀音 地蔵 大日

氏神

産物 葛 柳 檜

下坂井原村

戸數 十一軒 辻堂 地蔵

氏神

以上三村ハ鷹狩村ヨリ東南へ入ル枝谷ニアリ是ヲ赤波谷ト云東側

ノ山ハ八束郡ノ界ニテ大江ノ谷ニ隣レリ赤波村ハ襟中山ノ後順ニ
在テ小田村鷹狩村並ヒヨリ興へ八町也赤波ヨリ杉森へ四十五町其間ニ
一條ノ谷川有テ枝方此方へ歩渡リ廿四度往來四十八度ナリ下流ハ
馬橋ノ下モニテ智頭川ト一フニナル杉森ヨリ興へ三十町許リ下坂
井原村アリ此谷ノ詰リニテ其迫ヲ越レハ上坂井原へ通シテ智頭ノ
下モノ湯屋村へ出ル也赤波谷ハ土地セバクシテ田圃少シ専ラ炭ヲ
燒薪ヲ煮テ稗糠ヲ補フ故ニ杉森板井原ノ兩村赤波村ニ屬レ稅數ヲ
合テ一邑トス杉森ハ葛ヲ數ス尤モ名産也又柳檜ヲ種ル用瀬ニテ管
轄ニ作レルハ皆此地ノ生産ナリ下坂井原ヨリ用瀬へ山傳ヒニ凡ニ
十町余ナリ杉森ヨリモ山路アリ又近シ

吳成村 枝村膏

戸數 五十一軒 辻堂本尊樂師

氏神 體大明神

古城

智頭郡之部

土産 鼻紙 上中下 木蠟 荒緒 具綿 雄柿 串柿 茶
上鷹狩ノ向フ智頭川ノ西ニアリ用瀬ヨリ十町ナリ小田村へ川越十
一町但シ渡シノ舟場へ廻レハ十三町許リナリ

別府村 南別府 フキデ 穢多村ナリ

戸數 四十八軒 南別府 七軒 穢多村

辻堂二 大日在本村 熊野在別府

氏神 寶取大明神 祭日

日前山殊長寺 曹洞禪本寺馬取天徳寺

土産 奉書 大小 杉原 鼻紙

美成ヨリ上佐治谷ノ口ニアリ故ニ佐治ノ別府共イフ用瀬ヨリ八町
川西ナリ又南別府トイフ枝村佐治川ヲ隔テ斜對ニアリ別府ハ上世
因幡ノ介館舎ノ宇ナト云ニテ國中所々此名アリ兩村共ニ紙ヲ漉奉
書杉原御判紙等南別府第一ノ土産ナリ

古用瀬村 原 殿村 河崎 穢多村也

戸數 二十六軒 辻堂二 觀音 地藏 穢多村 十五軒

氏神 菴生大明神 在宮原村

瑠璃山東光寺 眞言本寺宗仁和寺

山伏持寶院 三寶院一流

古城 三 松茸尾 茶白山 出張

土産 奉書 大小 杉原 幅廣 御判紙 鼻紙 松茸

茶 箸 鮎

佐治安藏兩谷ノ間ノ枝谷ノ口ニアリ別府ト佐治川ヲ隔テ南北ニ相
對ス用瀬ノ驛ヨリ大川越シ八町也用瀬ハ舊レキ里ノ名ニテ此地ヲ
以テ本村トス中古山名家ノ舊臣此所ヲ領知ス用瀬備前守ト稱セシ
モ地名呼テ氏トセリ天正年中没落ノ後其ノ子孫今ノ用瀬ノ地ニ轉
住シテ新ニ聚樂ヲナス此里ヲ古用瀬ノ地ニ號スルハ其故ナリ今此
村ノ中ニ殿村ト云守ナルハ備前守代々城下ノ時ノ名殘ナリ
松茸尾ノ城 村ノ上ニアリ用瀬備前守數代相傳ノ城趾ナリ後ニ安藏

ノ城主田尻大膳持城トナル秀吉公采伐ノ後無主トナレリ
 茶白山ノ城 同處求光寺南ノ山上ニアリ絶頂本丸ノ後ニ茶白ノ形ニ
 重レル自然石アリ故ニ名ク草刈加賀守ノ端城ノ迹ナリ
 出張 松背尾ノ西ニアリ草刈三郎左衛門砦ノ迹ナリ以上三城別卷ニ
 委レ

家ノ奥村 十郎 平林 新屋 瀬戸 奥村

戸数 三十九軒 辻堂 本尊地 藏

氏神 葦男大明神 在宮原村

庵 古用瀬東光寺持

土産 奉書 杉原名物也

古用瀬ヨリ奥へ十五町程但シ奥ト口ト兩村ニ分ル南へ山越アリ安
 藏谷ノ山口村へ 奥ヲ越レハ屋住村へ二十五町ナリ

安藏村 死ノ子塚ノ原 滑滑岡 後堀

戸数 四十三軒 辻堂 本尊觀音 因幡國社六番之札所

氏神 葦男大明神 在宮原村

古用瀬ノ南ノ谷ニアリ上方街道樟木原村ト川ノ東西ニ相對ス是日
 リ奥江波マテ四ヶ村ヲ安藏谷ト云フ此村ハ字ナ多ク口ヨリ奥へ五
 家十家ツ、分レテアリ總名安藏一邑也用瀬ヨリ口安藏村へノ子三十
 三町鹿ノ子ヨリ山口村へ十三町屋住村へ一里十二町江波村へ二里
 二十四町智頭驛へモ二里社四町ナリ詰リハ美作ノ國ニ塚ナナス事
 ハ江波村ノ下ニ註ス或記録ニ曰因幡國神社ノ舊記ヲミルニハ上姫
 ノ舊地ハ今ノ智拾郡宮原ト云村也上古其所ニハ上姫住玉フ其親ノ
 名ハ安藏長者ト云フ然レモ其記今ハ亡タリト按ルニ上レル神世ノ
 一説何人ノ記録ニテ其親ノ名迄斯クハ傳ヘケルニヤ未タ何ノ書ニ
 之レ有ト云フ事キカストイヘモ降邑ヲ宮原ト云ヒ其祭レル所ノ葦
 男大明神ハ大己貴ノ命トイヘハ二神夫婦ノ故事ハ舊事紀古事紀ニ
 モ見エタリ然レハ此地ヲ安藏ト云フモ其名ヲ呼來レルモ知ルヘカ
 ラス上古因幡ハ六郡ニテ智頭八束トモニハ上一郡ノ内ト云フ説モ

アノハ與ニ舉テ一腕トス

古城 寶殿谷ト云フ所ニアリ荒山ノ城ト號ス天正年中田尻大膳ト云

武士ノ舊墟トイヘリ

山口村 松原土人曰上山口

戸數 三十五軒

氏神 葦男大明神 在宮原村

長登路之不動岩

口安藏ヨリ與ヘ十三町南側ニアリ村ヨリ屋住村ヘ三十五町其道ノ長登路トイフ山口ノ下一町許リ安藏河ニ掛レル獨梁ヲ渡リテ北側ノ岨路ヲ通ル路ノ廣カ一尺餘上ハ石壁屏風ヲ引カ如シ下ハ安藏川ノ急流也涯ノ高サ三間或ハ五間其間凡テ十町余牛馬通ラス節所ナリ又山口ノ與ヲ巽ニ越レハ美作ノ國東北條郡阿波村ヘ通レテ是ヲ大杉越ト云フ此方ヨリ上レハ甚タ急險ナルヲ以テ土人箕手坂トイヒ尻喧坂トイフ頂上ヲ廣宮野ト號ス渺茫ト廣キ篠原ニテ

春ノ末ニハ一圓ニ篠ノ子ヲ生ス安藏ノ土人は是ヲ取用瀬ノ町ニ出シテ交易スル事多シ

長登路ノ不動 村ヨリ屋住ヘ通フ岨道ノ中程ニアリ道ヨリ二三間上山腹ニ小キ花表有テ其レヨリ又二三間上ニ巨岩獨立ス是ヲ長登路ノ不動ト云フ昔弘法大師美作ノ國ヨリ當國ニ遊シフトキ此石面ニ不動ノ像ヲ彫刻アリシト云傳ヘタリ或ハ梵字共イフ其地峻岨ニ竹木鬱蒼トシテ岩下一二間ニシテ容易ニ登リカタシ故ニ正シク并スル者稀レナリ然レモ信心ノ行者ハ祭日ニハ岩下ニ卧レテ通夜ヲナストイフ

屋住村 下矢住 段 豆焼 小畑

戸數 三十一軒 辻堂 觀音

氏神 葦男大明神 在宮原村

土産 安藏ニ同シ

山口ヨリ與ヘ廿三町ナリ其間長登路ノ岨道難所ニテ牛馬通セス家

ノ奥ノ詰リヲ越テ二十五町ナリ

江波村

戸數 二十三軒 辻堂 觀音

氏神 山神

産物 材木品々 桶クレ 雪カキ 鍬フロ 棒 葦板

真綿 櫛色々 其外歌多シ

屋住ヨリ奥へ三十町ナリ安藏谷ノ詰リトス此ヨリ美作ノ國東北條郡阿波村へ 是モ大杉越トイフ但シ箕手板ヲ左ニ見テ廣富野ニテ山口村ヨリノ道ト一ツニナルロ安藏ヨリ此所ニ至テ凡百町ナリ

宮原村

戸數 八軒 辻堂 本尊釋迦

氏神 葦男大明神

三代實錄載之犬山神社是也

産物 材木 鍬フロ 羽子板

安藏谷ノ口南側ノ山下ニアリロ安藏村ト谷川ヲ堺テ五町許リナリ但シ上方街道樟木原村ト大川越シ四町許リサレ向ヒナリ此ノ村昔ヨリ羽子板ヲ製シテ第一ノ産物トス但シ運上銀ヲ納ムレハ州中此里ノ外ニ製スル所ナシ毎歳十二月ニ至テ是ヲ賣出ス事夥シ國中ノ兒女専ラ初春ノ玩物トナセリ其製造甚タ鹿略ニレテ一枚ノ直五七錢ニ過キス人呼テ柿羽子板トイフ其彩ヤ蘇方梳子ノ煎汁ヲ以テアヤシキ模様ヲナセルモ古へノ遺風ト見エタリ相傳昔シ 王政ノトキ此地ノ領主宮原ノ某トイヘル公家ノ貴族時ノ亂ヲ避ケ京ヨリ來リ住ノリ其比羽子板ヲ製シ世ノナリハヒトセラレシカ終ニ傳ヘテ此里ノ所作トナレリト里ノ名宮原モ其氏ヲ呼來ルトイヘリ按ルニ姓氏錄宮原ノ宿禰トイフアリ菅野ノ朝臣ノ同祖菟君ノ男知仁君ノ後也トアレハ其末家ノ人ナルニヤ其名ヲ傳ヘサレハ時代モ考ヘカタクシ其子孫今此村ニ相續ストイフトイヘル世クタリテ何レノ家ト

イフ事定カナラス

葦男大明神 村ノ南犬山ノ麓ニアリ村ヨリ花表マテ二町半石柱北向キ平地ニアリ花表ヨリ本社へ三町余也古用瀬家ノ奥屋住安藏山口宮原川中梓木原金屋以上九個村ノ生土神トス郷中ノ大社ナリ祭神大己貴ノ命也ト神號葦男ハ此命ノ別名葦原醜男ノ中器トイヘリ土人若尾或ハ葦總或ハ葦生ニ作ルハ皆非ナリ委シク因幡神社考ニミエタリ

荒神 此村荒神社ヲ祭ル事山上山下數所ニアリ或説ニ上古諸國ニ荒神ヲ勸請シケル其始メニ荒神ノ神符ヲ國々ノ邑里ニ配當ス此國ニ配リケルトキ此里ニ配リ終リ其トキ神符ノ數多殘リケレハ觀其神符ヲ皆此里ニ納メテ假リヌ故ニ悉ク是ヲ拜祠リテ如此ト又或ハ其イフ事ニハ非ス何國ノ邑里ニモ地主トテ每家ニ之ヲ鎮齊ス此村ニ祭ルモ其地主ナリトモイフ

佐治ノ郷 二十二箇村

用瀬大川ノ西ニ属タル谷隘ナリ南ハ安藏ノ谷ニ雙ヒ北ハ八上郡ニ

隣ル諸リハ美作ノ國東北條郡及ヒ西西條郡ノ境ニ至レリ谷ノ長サ西ヨリ東ニ開テ凡ソ七里ナリ土俗佐治谷ト云フ是也土人用瀬ヨリ佐治谷村ニ到ル五里ト曰ハ四十八町或ハ五十町ヲ以テ一里ト爲ナリ

- 土産 本書 大小 杉原 大小 御判紙 森ヶ坪 鼻紙 延紙
- 漆 木蠟 荒緒 真綿 葦板 板笠 茶 獨活
- 蕨 栗背 草背 猪 熊 猿 大鮎 同ッルカ

葛原村 或桂谷 坂野

戸數 十五軒 辻堂 觀音 地藏

氏神 八幡宮

佐治谷ノ北側ニアリ用瀬ノ郷列府ヨリ十九町也村ヨリ北ニ枝谷有テ津無村へ通ス按ルニ村ノ名寛文ノ記録ニ桂谷ニ作り又古キ國繪圖ニ葛谷トアリ和訓清濁ノ誤リニ因テ此ノ如キ歟ニ義決シカクント雖モ郷里ノ書來レルハ葛ノ字ヲ用ユル故ニ今之ニ從フ

津無村 田ノ岡 赤明 松ノ段 越江

智明郡之部

戸數 三十九軒 辻堂本尊觀音
氏神 天王

横江左近之墓

佐治ノ枝谷ナリ葛谷ヨリ北へ四町許ニ分レ路有テ左ハ古市村へ通
ス右ノ方山路十町許リ登テ山腹ニ孤村アリ是ヲ松段ト云其奥八町
余ニ谷ヲ深テ兩村アリ南チ田ノ岡北チ赤羽ト云フ皆一村ニテ總名
ヲ津無村ト云フ其地枝谷ナレ正深山ナリ赤羽ノ北ニ山路有テ八上
郡神馬村へ通ス之チ赤ハ手越ト云村ヨリ峠マテ八町峠ヨリ神馬村
ニ到テ八町余ナリ智頭八上ノ境ノ險山ニテ馬通セズ津無村紙ヲ漉
ク尤正上品ナリ

横江左近之墓 葛谷津無兩村ノ旁爾塚ニアリ其所チ横江ト云田土ノ
岸ニ五輪ノ碑碣ヲ安ス昔此所ノ領主横江左近ト云武士ノ墓ト云傳
ヘタリ五輪ノ蓋上クホミタル所ニ常ニ水タマリテアリ其水ヲ以テ
脱目ニツ、ケハ癒ルト云テ此墓ヲ崇敬ス土人呼テ脱五輪トイフ

小原村 機多村也

戸數 十軒

氏神 一方大明神

佐治ノ本谷筋南側ニアリ葛谷ト川越シ指向ト其間五町也南列府ヨ
リ十八町上ニ降レリ

薊地村

戸數 十九軒 辻堂本尊觀音

氏神 群佐羅大明神

古城 佐治四郎之墓

小原ヨリ上五町枝谷ノ口ニアリ葛谷ヨリ川越六町ナリ此谷ヲ西へ
越レハ大井村へ近道也道祖ノ神此越トイフ薊地ハ御判紙奉書杉原
ノ名産ナリ

古城 群佐羅明神ノ後山ニアリ佐治氏代々ノ城址トイヘリ別卷ニ詳
ナリ

佐治ノ四郎之墓 村ノ前川端ノ森ノ中ニアリ石垣方三間高サ四尺餘
 其上ニ寶經印塔ヲ安ス塔高四尺七寸塔前ニ小社アリ今祭テ切明大明神ト
 號ス是此郷ノ領主佐治氏ノ元祖四郎ト云人ノ靈神也ト神號切明ハ
 中古此地ノ開祖ナルヲ以テ斯ハ稱スルト云ヘリ同郷加勢木村ノ百
 姓佐治氏代々地頭職ノ事及ヒ讓リ狀等所持セル事氏談記ニミエタ
 リ本姓尾張氏年號正和ヨリ應永ニ至ル其年間百五十六年歟今寛政ニ至テ凡ソ
 五百八十年余也然レハ其元祖タレハ四郎ト云ハ時代又舊シキ人ナ
 ルヘシ太平記神南合戰ノトキ因幡勢ノ中佐治但馬守トアルモ其末
 孫トイヘハ數世相傳ノ名家ナルニ委シキ事傳ハラヌ徒土人口碑ニ
 四郎此郷ニ入ルノ始メ先ツ此地ノ里ヲ闢ク次加勢木村ヲヒラキテ
 其レヨリ次第ニ發シテ與ハ初原村ニ至ル今ニ此地ヲ一ノ小屋トイ
 ヒ加勢木ヲ二ノ小屋ト云フモ其故ナリト按ルニ佐治ノ郷ハ和名鈔
 ニ出テ又シキ地名也今土人ノ口碑ニ據テ之ヲ考ルニ上世其地闢ク
 ルト聲正今ヲ以テ之ニ比セハ又言ニ足ラサルモノ歎懐橋段大原野

ノ條下ニ大原トハ田一十町許リノ平原ナリ古ヘハ田十町許リヲ大
 ヒナリトストアレハ今ノ如キハ後來開地ト云フモ必然アラフ事ニ
 ツ凡ソ此郷ノ經界ヲ窺ミルニ谷幽ニ左右列岳爭聳トシテ其地形甚
 タ隘陋也而モ長流山ノ兩涯ヲソ、キ下ル故ニ平田ノ地稀ニ多クハ
 山ヲ切テ畑トナシ漆ヲ樹茶ヲ採或ハ紙ヲ敷シテ稅數ヲ賦ニ足レリ
 トスサルニ因テ郷中糧米乏シク毎ニ用瀬ノ郷ヨリ是ヲ運送シテ日
 用ヲ助ク今世スラ此ノ如クナレハ上世以テ量知ル可シ矣

古市村 上市ト云織多村アリ

戸數 四十二軒 外織多村六軒 辻堂本尊觀音 祭師

氏神 八幡宮

舊城

此地ノ川向フ 北側ニアリ葛谷ヨリ二十町餘與也用瀬ヨリ五
 十町トス村ノ後ニ山路有テ津野村へ通ス其間岨ニツアリ凡ソ五十
 町津無村へ十五町ナリ古城アリ村ノ下ニ構ヘタリ砦ノ如シ

大井村 砂原 定福寺

戸數 十三軒 辻堂 観音 阿彌陀 地藏

氏神 妙見社

熊野權現舊跡 温泉迹

移永山昌福寺 曹洞禪本寺也取天徳寺

古市ト佐治川ヲ沿テ指向ヒアルヲ定福寺村ト云其間一町半許リ祀

アリ長ハ八尺間定福寺ヨリ與四町許リニ在ルヲ砂原村トイフ大井ハ又

其與四町許リニアリ三村共ニ南側ニツク其間八町也皆ナ一邑ニテ

大井ヲ以テ本村トス

熊野權現 大井村ト定福寺村トノ間南ニフキタル枝谷ニアリ熊野谷

ト號ス谷ノ口ニ花表アリ定福寺村ヨリ花表ヨリ本社ヘ七町許リ其間道ノ

左右ニ小キ石窟數多アリテ皆石佛ヲ安置セリ又道ノ半途左ノ方ニ

廣中平地アリ石ヲ積テ塚ノ如クスルモノ數有テ其所ニモ石佛數多

御座ス本社ハ方ニ尺許リ後ニ自然石ノ碑アリ高八尺余梵字ヲ彫刻

ス社前ニ石ノ花表ヲ安ス但シ兩柱共ニ折破ス今立ル處ノ又其六七間左ノ

方一段ヒクキ呀ニ三重ノ石ノ塔三基並ヒ建リ中ノ塔高六尺左右又其

下ニ巨岩アリ高サ凡ソ二丈是ヲ神藏ト號ス岩頭ニ石ノ禿倉ヲ安置

ス是レ熊野新宮ニ祭レル處龍藏權現鎮座アル神藏山ノウツシナラ

ン續古今集みくまの、神に倉山の石た、みのぼりはて、も獨いのるかな又本社

右ノ方ニ山路アリ與ノ院ヘ八町其道ノ左右ニモ窟有テ皆ナ石佛ヲ

安置セリ按スルニ熊野權現ノ本地ハ紀伊國牟婁ノ郡ニアリ本宮新

宮那智是レテ熊野三山ト號ス各十二所有テ天神七代地神五代ヲ祭

レルヲ以テ日本第一宮ト號スルトツ當處何ノ世ニ是ヲ移シ祭レル

ニヤ民談記ニ舊シク類廢ノ地トナリ荆棘榛莽路ニ塞リ熱童山翁モ

チカシ入ルモノ無リシニ寛文九年嗚呼ノ者有テ此谷ニ分ケ入木ヲ

伐テ路ヲ開シ由ミエタリ其比迄ハ堂ノ礎石ノ窟池砌礎石サナカラ

殘テ其マ、三山ノ跡ヲツツセリト也同郷加勢木村百姓所持ノ記録

ニ熊野領田地ノ事ヲ載ル年號應永トアレハ今至寬政三其比迄ハ繁昌

セシトミエタリ或ハ昔平家ノ族此里ニカクレ住ケル其トキノ勸請
凡云ヘリ

温泉ノ迹 民談記ニ那智ヲ表セシ所ニハ湯ナトノ跡モ殘リテ温湯今
ニ之レ有リサレ凡又シク埋レシ故ニヤ湯ヌルシト記セリ按ルニ定
福寺村ノ山下ニ其迹ト云フ處アリテ先年湯析ヲ掘出セリト其地今
ハ田土トナリテ分明ナラス民談記ニ註セル趣ヲ以テミレハ百年餘
以前迄ハ湯壺有テヌルキ湯モ出シトミエタリ寛政四年ノ夏何者ノ
云出シケルニヤ昔ノ如ク温泉涌出ルト流布シテ其地ヲ掘テヌ事
方一間許リ其上ニ小屋ヲカケ今ヤ湯ノ出キタラント待ケレ凡終ニ
空コト、ナリヌ

森カ坪村

戸數 二十軒 辻堂 地藏

氏神 森大明神

土産 鼻紙

大井ヨリ五町川向フ北側ニアリ古市ヨリ本道十三町也山下ヲ行ケ
ハ四五町ニ過キス

加勢木村 中土居 川原 休 以上三村下加勢木ト云

戸數 七十二軒 辻堂 藥師

氏神 牛頭天王

古城 吾蛇山山下道則有石地假別卷ニ詳ナリ

森ヶ坪ノ川向フ南側ニアリ但シ上下ニ村ニ分ル其間一町半許リナ
リ森ヶ坪ヨリ下加勢木ハ十七町大井ヨリ廿町與ナリ其間皆嶮道ナ
リ此ヨリ南安藏谷へ越ス山路アリ江波村へ通シテ五十町トス當處
品々紙ヲ漉加勢木紙トテ名産ナリ又此里ノ土俗ニ高草ノ松上ノ神
ヲ信仰スル事大方ナラス里誌ニ此神祇山ノ座主トシテ下向ノトキ
此ノ山中ニ日暮レケルカ近縣宿ヲカス人ナク難儀ニテハシケルヲ
此里ニ一夜宿ヲマヒラセ劬リケル座主恍惚ナク俄レ世ニアラン程
ハ此思ヲ忘レマシト誓ヒアリシカ終ニ松上山ニ身マカリ後ニ神ト

祝ハレ玉ヒレカハ其縁ニ因テ村民此ノ神ヲ崇メ祭ル事昔シヨリ今ニ至テ春秋二季ノ祭禮ニモ此村ノ人ノ詣テルヲ待請テ神事ヲ執行スルハ其縁ト云ヘリ

高山村 淵尻 梨原

戸數 七十一軒

辻堂 三 觀音 樂師 樂師

氏神 五社權現

月光山林泉寺 曾洞禪本寺鳥取天德寺

古城 註別卷

上加勢木ノ川向フ打開キタル山ノ臺ニアリ上加勢木ヨリ四町許リ下加勢木ヨリ八町北側ニテ森ヶ坪ヨリ與ヘ二十町余ナリ村ヨリ東ニ枝谷有テ津野村へ通ス又八上郡或田ノ郷柚小屋村此村ノ數五ノ越シ九十町余也此ノ山ヲイヶカワト云フイヶガウト云フ本地屋住ケル其箇宇ヲ吟ナリ

津野村 即角村也

戸數 二十九軒

辻堂 樂師

氏神 五神權現

神瀧ノ不動 祭日 八月十五日

古城 在伊毛利山

高山ヨリ十一町西ノ枝谷ニアリ此谷ハ葛谷村へ通シテ其間ニ津無村アリ當處津野ハ角村ノ假書ニテ本是人ノ氏ヲ吟モノ歟姓氏録曰角宿彌ノ後也云々

神瀧ノ不動 村ヨリ八町許リ乾ニ當テ瀧アリ神カ瀧ト号ス今俗カメガカ瀧ト書落ル處ノ水簾高凡二十尋尤凡二段ニ下ル風景奇勝也向ヘハ

右ニ窟アリ廣三間許與ヘ一文餘其内ノ石壁ニ不動ノ像形ヲ彫刻ス八月十五日ヲ祭レリ側五輪四基ヲ安ス其故ヲ知ラス又瀧ヨリ南ノ山上ニ平地アリ山王カ平ト云其處ニ一ツノ穴アリ口ノ廣方一間許リ石ヲ投レハ響クコロフ音レテ終ニ其止ル處ヲ知ラス土俗吟テ地獄穴ト云フ

口城 村ノ東ニアリ伊毛利山ト号ス南ハ森カ坪東ハ津無村ニアタレ

リ景石勘解由左衛門ト云フ武士ノ構ノ跡ト云ヘリ委シクハ別巻ニ
註ス里誌ニ昔伊毛利山ニ杉ノ大木アリ木口廣サ方五間何ノ世ノ事
ニヤ其杉木倒レテ稍ハ法美郡ニ落ケル其地ヲ杉崎トイフ近縣大井
ノ砂原村ト云フハ其根カハリントキ土沙ヲ打フルヒケル所故其ハ
名ルト云ヘリ其杉ノ根伊毛利山ノ峰ニ埋レアリト云傳ヘタリ

福園村 谷福根

戸數 十一軒 辻堂本尊觀音

氏神 妙見社

キコツノ瀧

高山ノ上ミ五町許リニアリ

キゴツノ瀧 村ヨリ百町許與ニアリキゴツハ山ノ名ナリ谷福根ノ瀧

正イフキゴツノ文字詳ナラス或鬼河ノ轉訛ト云リ

萬藏村 土人バンゾウ村ト云

戸數 六軒 辻堂本尊觀音

氏神 加茂大明神 在尾續村

福園ヨリニ町余川ノ南ニ在リ上加勢木ヨリ七町半與ナリ當所舊福
園ノ出村ナリ今稅數ヲ分テ別村トス是ヨリ作劬東北條郡阿波村へ
道アリ尾續細尾ノ道へ出合ナリ

大水村

戸數 二十九軒 辻堂 觀音

氏神 加茂大明神 在尾續村

瑞應山廣徳寺 曹洞禪本寺鳥取天徳寺

萬藏ヨリ上ニ町余ニアリ村ヨリ作洲阿波村へ道アリ前ニ同シ當所
乎ノ名物ナリ

畑村 治田也

戸數 二十六軒 辻堂 樂師

氏神 岡田大明神

大水ヨリ川越三町北側ニアリ尾續へ五町ナリ上治田下治田兩村有

テ紙ヲ漉ク村ノ興ニ木地屋有テ品々器財ヲ仕出セリ按ニ里ノ名治
田ハ上古人ノ氏ヲ呼諸國ニ同名多シ姓氏錄曰治田ノ連ハ開化天皇ノ皇子
彦座ノ命ノ後四世ノ孫彦座ノ命征夷
有功因到近江國淺井郡地賜之爲聖田地天海眞持等聖開彼地
以爲居地大海六世孫之後能田官平等因行亦賜治田連姓也云々

春谷村

戸數 二十九軒 辻堂 觀音
氏神 加茂大明神

神主萬藏村

長谷氏

春谷ヨリ 川越南側ニアリ大水ノ上五町ナリ是ヨリ南因作境
ノ山ヲ大抹香峠ト號ス美作國東北條郡阿波村へ二里二十八町三十
七間ナリ此峠ニ登レハ作洲ノ禁山杉林ミニニ里四方トイフ又村ノ
向フノ山ヲ越レハ八上郡或田谷ノ興へ通ス是モ高山ヨリ越レハイ
ケガツ越ニテ袖小屋村へ凡百町也按スルニ里ノ名尾續ハ小槻ノ誤
ニテ上世人ノ姓氏ヲ呼歟姓氏錄曰小槻ノ臣ハ垂仁天皇ノ
皇子於知別ノ命ノ後也ト云々

細尾村

戸數 十二軒 辻堂 樂師
氏神 加茂大明神 在尾續村

尾續ヨリ上二町余ニアリ春谷ト川越四町余ナリ是ヨリ美作國東北
條郡倉見村へ一里十五町也是ヲ大杉越ト云同國阿波村へ越ルヲ兼
取峠ト云翠迄二十六町三十八間翠ヨリ阿波村へ至テ二里二十八町
三十七間難所ニテ牛馬通ラス

河本村

戸數 二十四軒 辻堂 觀音
氏神 荒神

細尾ヨリ川越シ二十四町興ニアリ北側ニテ春谷ノ川上ナリサレモ
川岸ニ岨有テ道ナシ故ニ山越二十町ナリ

餘戸村

戸數 四十八軒 辻堂 樂師

智頭郡之部

氏神 八大龍王

龍王山宗泉寺 曹洞禪本寺鳥取天徳寺

古城 山内與四郎左衛門墓

名馬谷ノ舊迹

河本ヨリ三町許リ川向フ山ノ小高キ處ニアリ南側ニテ細尾ヨリ與
 へ二十町余也村ヨリ英作園界ハ本峠へ一里四町峠ヨリ同園東北條
 郡倉見村へ一里十五町ナリ是ヲ三原越ト云名也山ノ坂道險峻ニ
 テ牛馬通ラス地圖曰自與等到倉見村ニ里ノ名餘戸ハ當郡ノ外ニモアリ
 他國ニモ同名多シ或ハ淀或ハ餘戸ニモ作ル但シ餘戸ノ故事ハ首卷
 ニ詳ナリ或説ニ此村旁爾ノ山ノ草木ヲ芟タル迹ヲ打壁キ捨措ケレ
 ハ天然ニ茶ノ木ヲ生ス村民其新芽ヲ採リ治メテ之ヲ挽茶トナシ曰
 用ニ備フト云予此郷ニ入ル事數回ニテ其事ヲ知ル凡ソ佐治ノ郷何
 所ノ山ニモ茶ノ木ヲ生スルコト茶實自ラコホレテ生モノ也是其土
 地ノ愜ヘルニヤ又碾茶ヲ毎用トスルコト今ハナシ但シ三朝ノ大福

ト云フニ碾茶ヲ調ル事此村ノミニアラヌ郷中ノナラハシナリ相傳
 フ昔平家ノ氏族此地ニノガレ栖ケル其トキヨリノ遺風トイヘリサ
 レモ近世加勢木以下ノ村民此作法ヲナスモノ希ナリ加勢木ヨリ與
 ニ至レハ巖首ノ大福茶及ヒ孟蘭盆會ノ聖靈ニ供スルハ今モカハラ
 ス故ニ郷民茶磨ヲ持サルハ少シ予或トキ其碾茶ヲ乞求メテ之ヲ吃
 コ、ロミルニ氣味アレモ香美アラヌ色モ清カラズ碾モ亦粗何ソ
 今數寄者ノ用ル類ニアラスト云ヘモ其地深山幽谷ニ在テカ、ル道
 風ヲミル事實ニ殊勝ト云フモ余リアル事トモナリ
 古城 山内與四郎左衛門ト云武士ノ城址ト云フ佐治ノ四郎カ爲ニ没
 落スト村内ニ墓アリ別卷ニ註ス
 名馬谷 村ノ與五十町許リニアリ山内所持スル所ノ名馬ノアリシカ
 此所ニ死ケルト云ヘリ駒逐ノ下ニミエタリ

尾 陰村 或ハ作尾相 北村 上ノ段

戸數 四十軒余 辻堂 觀音

智陽郡之部

氏神 牛頭天王

與等ヨリ三十町余上ニニアリ是ヨリ美作國塚迄一里塚ヨリ東北條郡倉見村へ一里二十三町ナリ其間山路難處ニテ牛馬通ラス

中村

戸數 十五軒 辻堂 樂師

氏神 山王

山王ノ瀧

尾際ヨリ川越與へ凡三十町ナリ當所葦板ヲ製ス又檜皮笠ヲ造テ產物トナス今佐治ノ葦板ト云フハ尾際初原兩村ヨリ出ル物是ナリ村ヨリ伯州河村郡中津村へ山越ノ道アリ三徳山へモ近道ナリ昔ハ本地屋住ケルカ今ハ本地屋住マス故ニ道モナシト云へリ

山王ノ瀧 村ヨリ北へ五六町與ニアリ名瀧ヲ三國山ニ發シテ本ノアノ谷ト云フヲ流レキタルナリ是佐治谷ノ水上ナリ山王社ノ下ニ瀧ニツアリ上ノ瀧ハ方三十間許リ深サ知ルヘカラス下モノ瀧ヲ女瀧ト云フト

初原村

戸數 十四軒 辻堂 樂師

氏神 木船大明神

登々呂ノ瀧

中村ヨリ與へ九町許リナリ民家ハ川ノ兩側ニアリ是ヨリ與へ村落ナレ佐治谷ノ諸リトス村ヨリ美作ノ國塚田角峠迄二十一町三十間峠ヨリ作洲西々條郡上齋原村或作原へ二里二十五町也又國西北條郡越畑村へ目切三里十四町三十間ナリ此道ハ三國カ山ノ左南ニアリ坂道狹ク險阻ニテ牛馬通ラス又右ノ三國山ヲ越レハ美作路ヲ經テ伯耆ノ國河村郡穴嶋村へ至テ凡百町也其間與原村アリ故ニ此ノ道ヲ與原越シト云フ

登々路ガ瀧 村ヨリ東南 ナリ飛泉高十余丈

三田ノ郷 十七個村

智頭郡之部

智頭ノ町ヨリ大川ノ西ニ屬キタル谷隘ニテ土俗新野見谷ト云フ南
ハ土師谷北ハ安藏谷ニ隣リテ語リハ莫作國東北條郡ノ翠ニ至ル谷
ノ長サ東ヨリ西ニ通テ凡百二十町トス

土産 奉書 杉原 御判紙 中折紙 曆田 茶

豆腐ツバ 菅笠 捨リ裝 真綿 漆 材木 櫻柏杉角
杉綠杉角

桶樽 栗構 栗 榧 桐活 炭 蕨類 黄檗

防已藤 雉子 山鳥 小鳥類 熊 猪 猿

其外數多シ 晒蓐 ムクケ 柳 麻芋 羽葉キ

市ノ瀬村 坊カ如井ノ口 向田 鳥ノ巣 郡家

戸數 三十軒余 辻堂 本尊 樂師

氏神 十二社 權現

大日堂

古城 在蘇峰 飛尾ノ城 註別卷 磐石 在郡家

上方街道川中村ノ上二十二町ニアリ其間篠崎ノ坂一ツ 長九町余田ノ
篠カ解ハ六小

トニ坂アリ其初ノ一ツナリ北麓ニ坊カ
細ト云支村有リ坂ロニ石地做ヲ安置ス 大雪ニ牛馬通ラス坂ヲ彼方ヘ送レ

ハ街道ニ市瀬ノ出茶屋三軒アリ本村ハ街道川向フノ山下ニアリ村

ノ中ニ郡家ノ古地アリ郡家ハ上古 王政ノ時郡司館舎ノ舊迹也是

ヨリ上湯屋村迄ノ間十一嶮有リ 長サ八町都テ
十七町余 皆ナ篠カ嶮ノ一名ナリ

地理志ニ篠ケ嶮長十七町三十間高於川五十二間或ハ三十六間
トアルハ是ナリ但シ寶曆年中嶮路改造有テ古ノ間數ニ合不

磐石 郡家村ノ田ノ中ニ石三四個アリ其大ナルモノ一個 高四尺六寸長
サ九尺三寸周

四一丈 木ヲ以テ之レテ擊ツハ聲有テ聲々然タリ土俗カンガン石ト

云フ按スルニ山城國北音羽村ニ磐石ト云フアリ又上野ノ國横川ノ

坂中ニモアリ 本智路横川ノ開所ヲ江戸ノ方ヘ行ケハ横川村ノ茶屋ア
リ其處ヲ少シ下レハ坂道ノ右脇ニ大サ五六尺ノ石アリ 石ヲ以テ

之ヲ擊ハ破レタル鐘ノ音ヲナス此ノ類何國ニモアルヘシ皆同物ナ

ラム想フニ樂器ニナス磐石此類歟

附湯屋村 中島

戸數 三十軒余 辻堂 樂師

氏神 十二社 權現 祭日

智頭郡之部

神主 小田氏

上方道市瀬ノ茶屋ヨリ十七町上ミニアリ但シ中島トイフ支村有テ
 三村ニ分ル村ト村トノ間ニエンチヨ嶂ト云フ小坂アリ 長サ一町二十
間川岸高五間
 四間ハ大雪ニ牛馬通セスト此里ヲ湯屋トイフハ昔温泉アリシ故ナリ
 其湯池ノ迹村ノ上外レ東ノ山下ニアリ今ニ水温シテ種物生スト何
 ノ世ノ事ニヤ湯池ニ牛落テ死ス其後湯出スト云ヘリ
 又上板井原村

尸數 三十軒 辻堂本尊大日如來

氏神 八社大明神

湯屋ノ下モ二町許リニ枝谷有テ其與廿町余ニアリ市ノ瀬ヨリ行程
 凡ソ同シ其谷ノ逆テ越レハ用瀬ノ赤波谷ノ下板井原村ニ通ス湯屋
 上板井原ノ兩村トモニ稅敷市瀬村ニ合シテ一村トス產物晒葛榎柳
 麻芋等也

智頭ノ驛 上市場 山崎 黒本 瀧谷口 妙法寺

戸數 二百軒余 辻堂本尊三昧ノ阿彌陀

氏神 諏訪大明神 祭日 九月廿七日 智頭ノ町為總氏神

神主 小林氏

同 牛頭天王 祭日 九月廿日 上市場黒本瀧谷祭之

神主 前橋氏

同 花社大明神 在本折村 祭日 九月十五日 山崎祭之今謂河原町也

同 稻荷大明神 妙法寺村祭之日今無氏家故不知祭日

龍吟山興雲寺 曹洞禪本寺鳥取天徳寺 寺領三石二斗五升四合

觀音堂在境内 號林昌庵

光明山天王寺 淨土本寺鳥取玄徳寺

東嶽山光尊寺 眞宗本寺京西本願寺 寺領二斗七升七合

境内有品砂松

御制札場 在田中町 牢獄 一 役馬 廿二疋

御茶屋二 上ノ御茶屋定番御前土岩本氏 下ノ御茶屋御前土目附在番

智頭郡之部